

津市
子ども・子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書

令和7年3月
津市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の方法	1
3	配布・回収数	1
4	報告書の見方（注意事項）	1
II	調査結果	2
1.	就学前児童	2
1	お子さんご家族の状況について	3
2-1	お子さんの母親の就労状況について	7
2-2	お子さんの父親の就労状況について	15
3	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	21
4	地域の子育て支援事業の利用状況について	35
5	土曜・日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用について	42
6	長期の休暇期間中（夏休み・冬休み）の定期的な教育・保育事業の利用について	46
7	子どもの病気の際の対応について	49
8	不定期の教育・保育事業、宿泊を伴う一時預かりなどの利用について	55
9	子育て応援ヘルパー派遣事業の創設について	61
10	小学校就学後の放課後の過ごし方について（あて名のお子さんが5歳以上の方）	69
11	子育てに関する職場の支援制度について	73
12	子どもの育ちをめぐる環境について	80
13	お子さんの生活リズムについて	90
2.	小学校児童	93
1	お子さんご家族の状況について	94
2-1	お子さんの母親の就労状況について	98
2-2	お子さんの父親の就労状況について	105
3	地域の子育て支援事業の利用状況について	111
4	子どもの病気の際の対応について	114
5	放課後の過ごし方について	120
6	子育てに関する職場の支援制度について	129
7	子どもの育ちをめぐる環境について	131
8	お子さんの生活リズムについて	139

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第3期津市子ども・子育て支援事業計画を包含した（仮称）津市子ども計画」の策定に向け、子ども・子育て支援の現状と課題を把握するために実施しました。

本調査によって把握された「現在の利用状況」や「今後の利用希望」は、確保すべき教育・保育、子育て支援の「量の見込み」（保育所、幼稚園等の定員の必要数や子育て支援センター、放課後児童クラブの必要量等）の算出に用いられ、今後の子育て支援施設の整備や子育て支援事業を充実するための計画に反映していきます。

2 調査の方法

- ① 調査対象地域 津市全域
- ② 調査対象者 対象年齢児童のいる保護者
- ③ 調査期間 令和6年2月
- ④ 調査方法 郵送によって配布し、調査票またはウェブにて回答・回収

3 配布・回収数

	配布数	回収数	回収率	白紙回答	有効回収数	有効回収率
就学前児童	3,500	1,921	54.9%	—	1,921	54.9%
	うち調査票	1,064	30.4%	—	1,064	30.4%
	うちウェブ	857	24.5%	—	857	24.5%
小学校児童	2,500	1,370	54.8%	1	1,369	54.8%
	うち調査票	791	31.6%	1	790	31.6%
	うちウェブ	579	23.2%	—	579	23.2%

4 報告書の見方（注意事項）

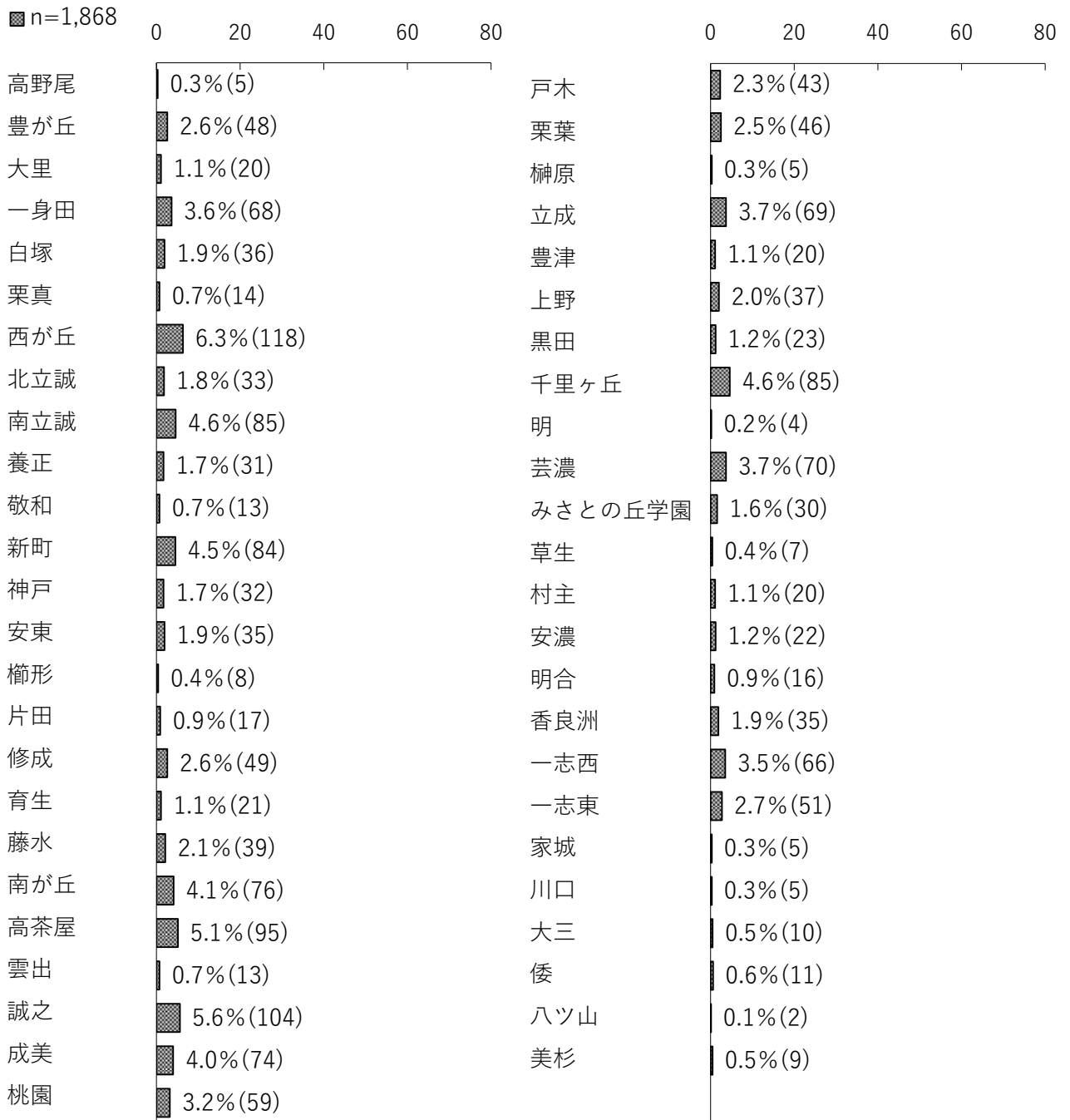
- ① グラフおよび表中の n 数（number of case）は、設問に対する回答者数を表しています。
- ② 調査結果（グラフ）の比率は、その設問の回答者数（n 数）を分母として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点以下第1位までを表示しています。したがって、端数処理のため、回答比率の合計は必ずしも 100%にならない場合があります。
- ③ 複数回答形式（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問については、その設問の回答者数（n 数）を分母として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が 100%を超えることがあります。
- ④ 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。
- ⑤ 地区別クロス集計については、問1の小学校区を「津北地域」「津中地域」「津西地域」「津南地域」「久居地域」「河芸地域」「芸濃地域」「美里地域」「安濃地域」「香良洲地域」「一志地域」「白山地域」「美杉地域」の13の地区に分けて集計しています。

II 調査結果

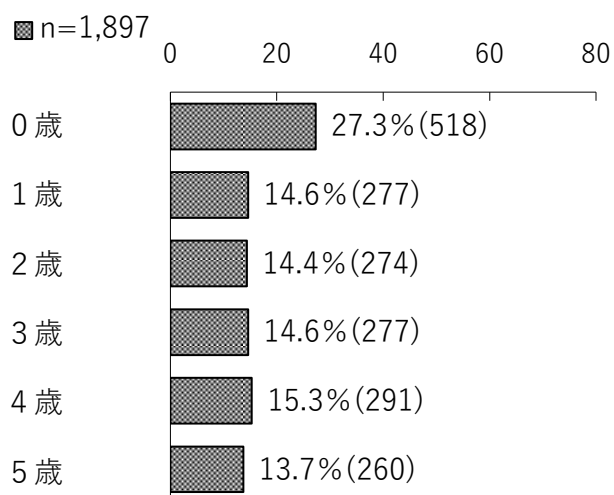
1. 就学前児童

1 お子さんご家族の状況について

問1 あなたのお住まいの地域の小学校はどこですか。〔択一回答〕

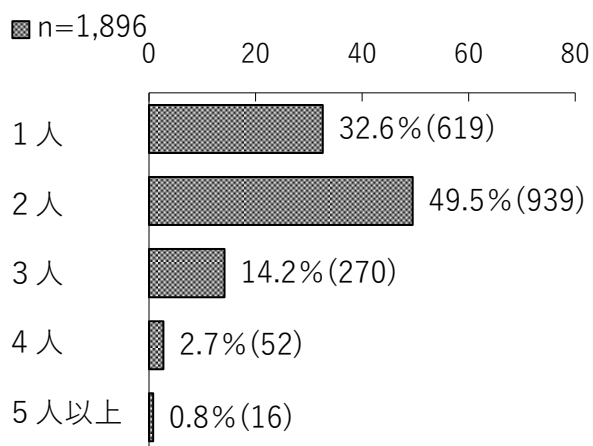


問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。〔数値回答〕

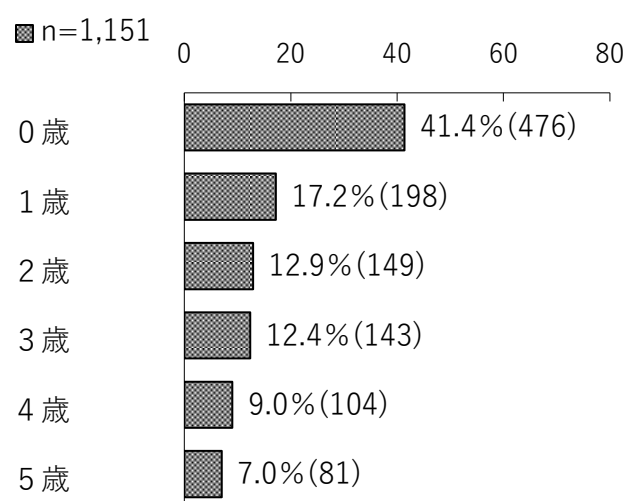


問3 あて名のお子さんの兄弟姉妹は何人ですか。（あて名のお子さんを含めて）〔数値回答〕

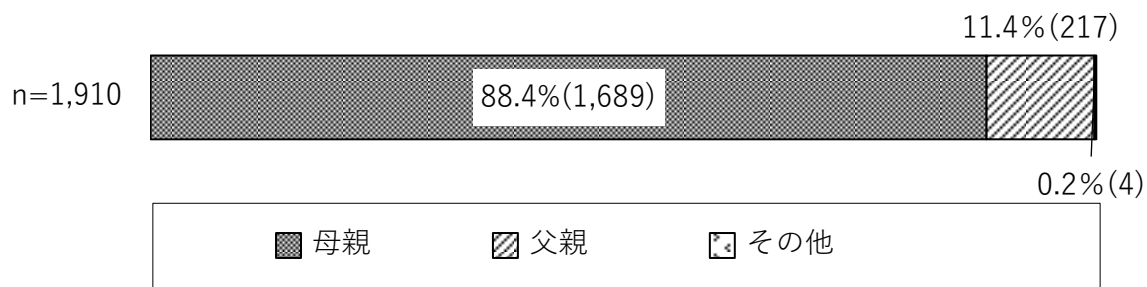
兄弟姉妹の人数



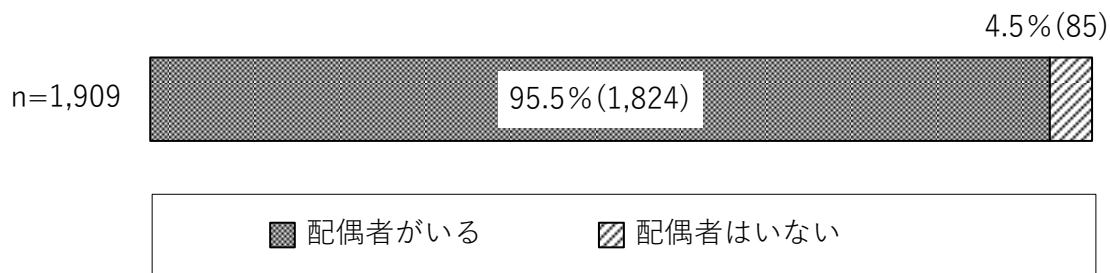
末子の年齢



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。〔択一回答〕

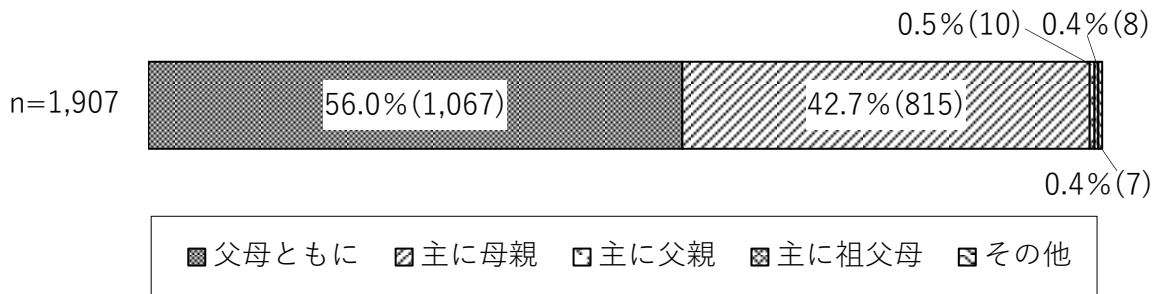


問5 ご回答いただいている方の配偶者（妻または夫）についてお答えください。〔択一回答〕

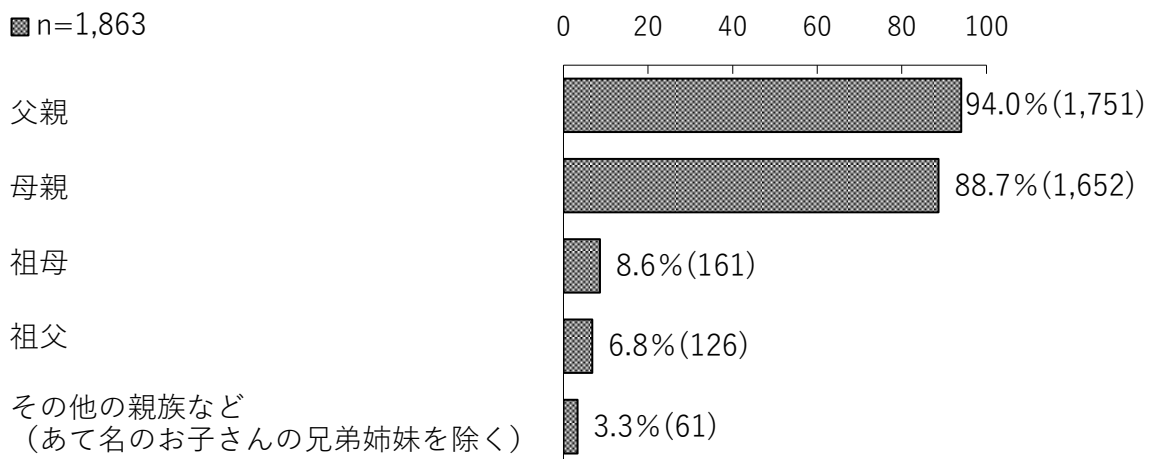


問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を、家庭の中で主に行っているのはどなたですか。〔択一回答〕

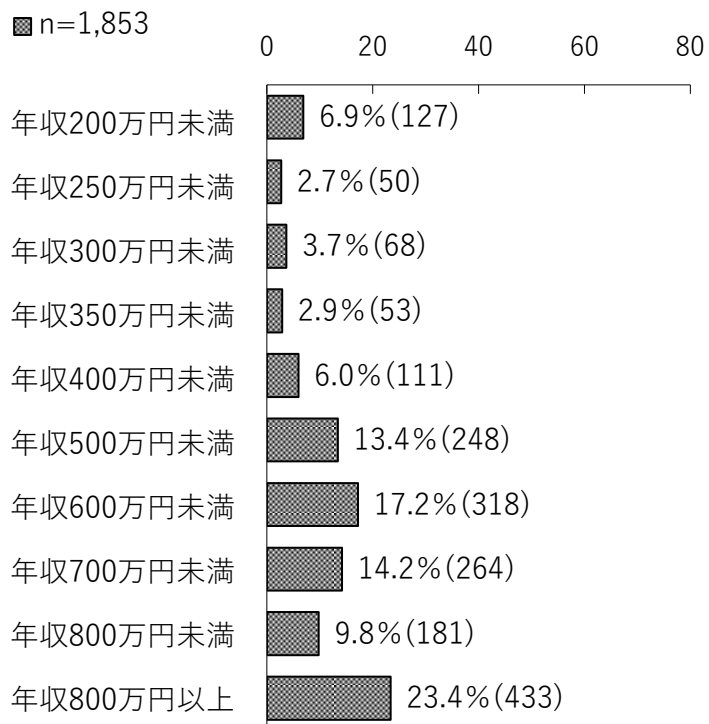
「父母ともに」が56.0%で最も高く、次に「主に母親」が42.7%となっています。



問7 あて名のお子さんと同居されている親族など(兄弟姉妹以外)はどなたですか。〔複数回答〕



問8 ご回答いただいている方の世帯収入について、あてはまるものを選んで下さい。〔択一回答〕

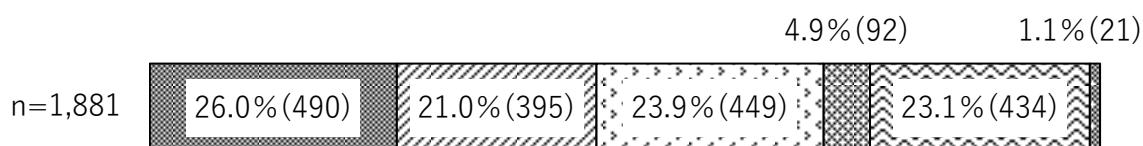


2-1 お子さんの母親の就労状況について

問9 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。〔択一回答〕

母親の現在の就労状況は、「フルタイムで働いている」が26.0%で最も高く、産休・育休・介護休業中の方（21.0%）を加えると、47.0%の方が『フルタイム』で就労しています。また、「パート・アルバイトなどで働いている」は23.9%となっており、産休・育休・介護休業中の方（4.9%）を加えると、28.8%の方が『パート・アルバイトなど』で就労しています。

一方、「以前は働いていたが、現在は働いていない」は23.1%、「これまで働いたことがない」は1.1%と、24.2%の方が『就労していない』という状況です。



- ☒ フルタイムで働いている
- ☒ フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】
- ☒ パート・アルバイトなどで働いている
- ☒ パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】
- ☒ 以前は働いていたが、現在は働いていない
- ☒ これまで働いたことがない

前回調査と比較すると、「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」が8.4ポイント増加し、「以前は働いていたが、現在は働いていない」が7.5ポイント減少しており、産休・育休・介護休業中的人也含め就労する母親の比率が増加しています。

《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
フルタイムで働いている	26.0	26.7	-0.7
フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】	21.0	12.6	8.4
パート・アルバイトなどで働いている	23.9	26.8	-2.9
パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】	4.9	1.9	3.0
以前は働いていたが、現在は働いていない	23.1	30.6	-7.5
これまで働いたことがない	1.1	1.4	-0.3
n値	1,881	1,658	

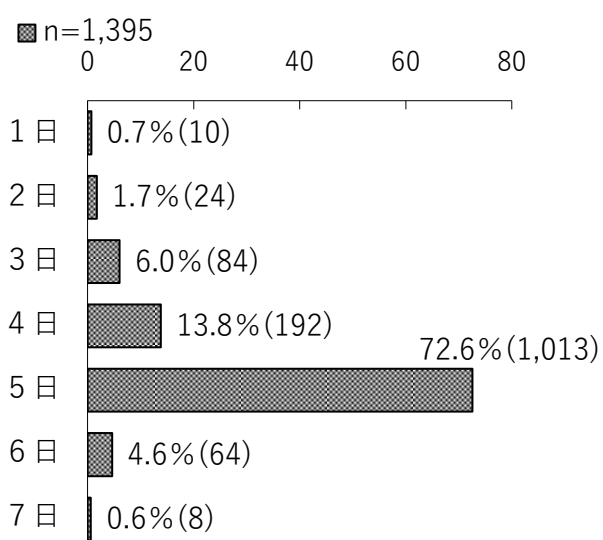
問9で「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方

問9-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。〔数値回答〕

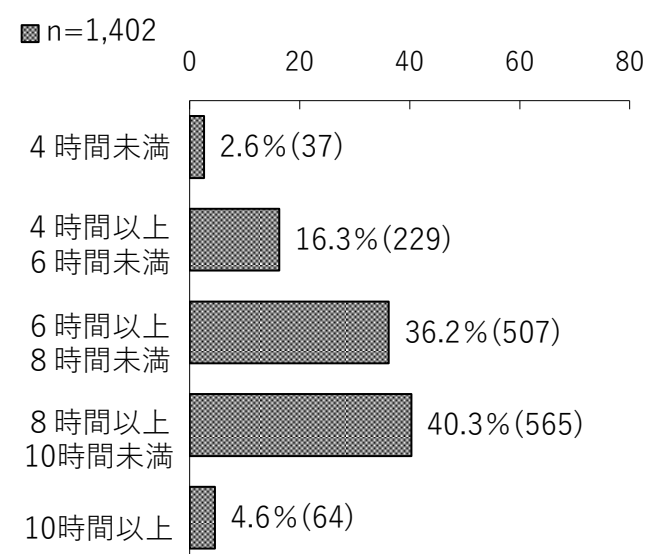
母親の週あたりの就労日数は、「5日」が72.6%で最も高く、「4日」が13.8%、「3日」が6.0%で続いています。

1日あたりの就労時間は、「8時間以上10時間未満」が40.3%で最も高く、「6時間以上8時間未満」が36.2%、「4時間以上6時間未満」が16.3%で続いています。

週あたりの就労日数

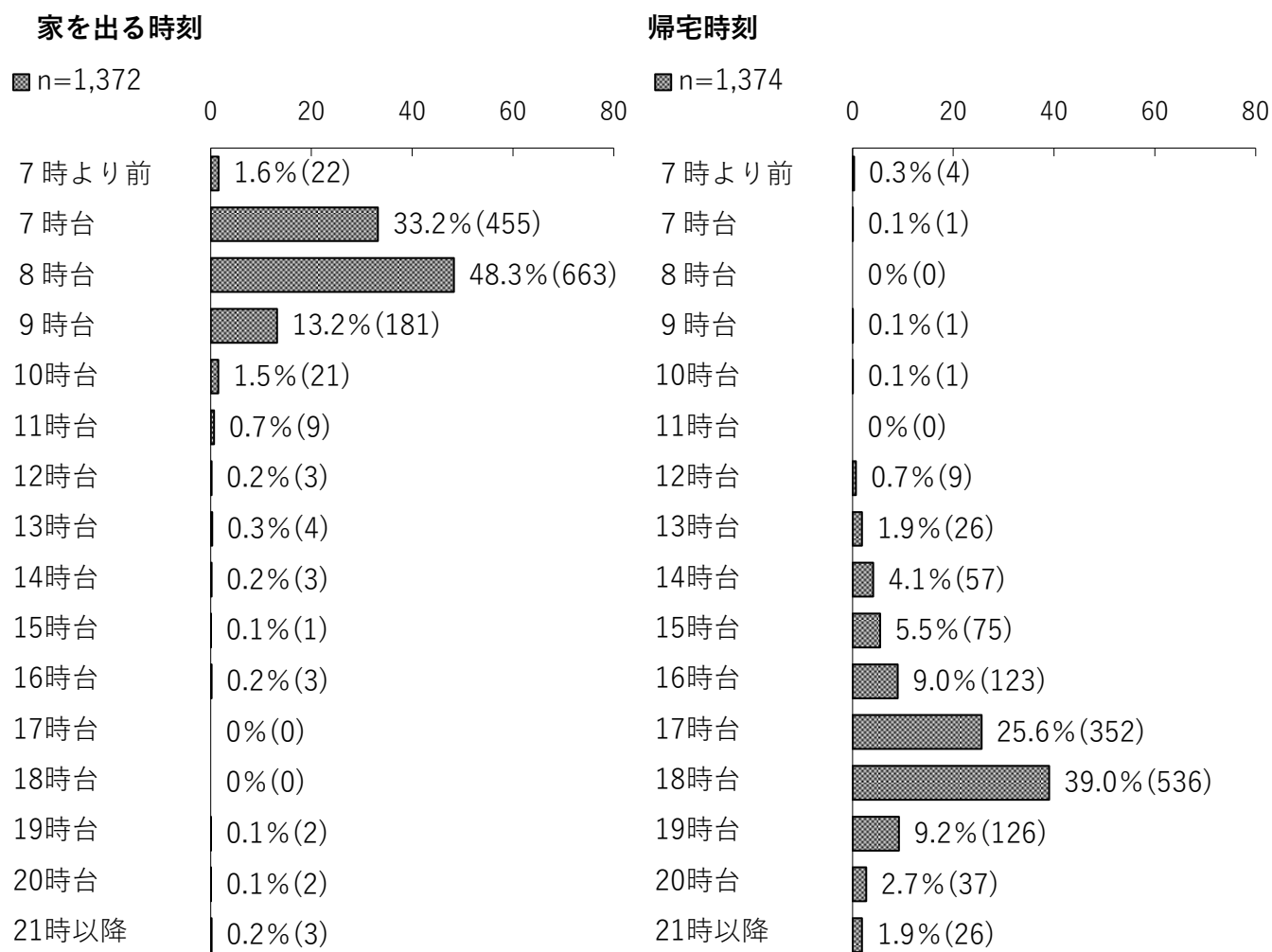


1日あたりの就労時間



母親が家を出る時刻は、「8 時台」が48.3%で最も高く、「7 時台」が33.2%、「9 時台」が13.2%で続いています。

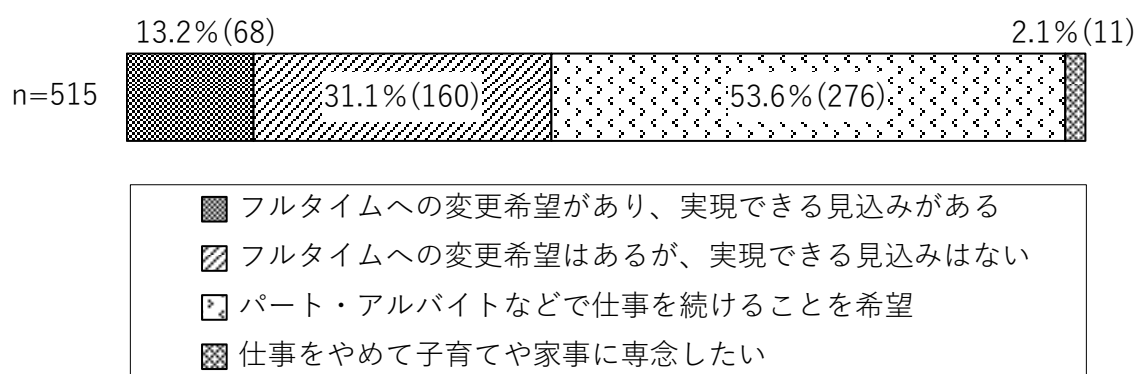
帰宅時刻は、「18時台」が39.0%で最も高く、「17時台」が25.6%、「19時台」が9.2%が続いています。



問9で「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方

問9-2 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への変更希望はありますか。
〔択一回答〕

現在パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの変更希望については、「パート・アルバイトなどで仕事を続けることを希望」が53.6%で最も高くなっています。「フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない」が31.1%で続いており、「フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある」（13.2%）を合わせると、『フルタイム』への変更を希望する方は44.3%となっています。



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある	13.2	11.6	1.6
フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない	31.1	30.0	1.1
パート・アルバイトなどで仕事を続けることを希望	53.6	55.4	-1.8
仕事をやめて子育てや家事に専念したい	2.1	3.1	-1.0
n値	515	457	

問9で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」を選んだ方

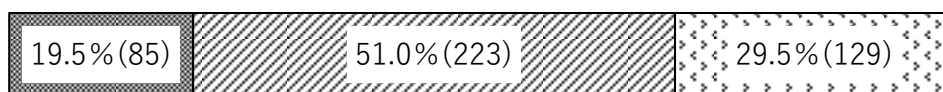
問9-3 働きたいという希望はありますか。〔択一回答〕

現在就労していない方の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」が51.0%で最も高くなっています。「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が29.5%で続いており、合わせると『就労したい』方は80.5%となっています。

一方、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」は19.5%となっています。

一番下の子どもが何歳になったら働きたいかについては、「3～5歳」が52.1%で最も高く、「6～10歳」が33.3%、「1～2歳」が13.2%で続いています。

n=437



■ 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）

▨ 1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい

▤ すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

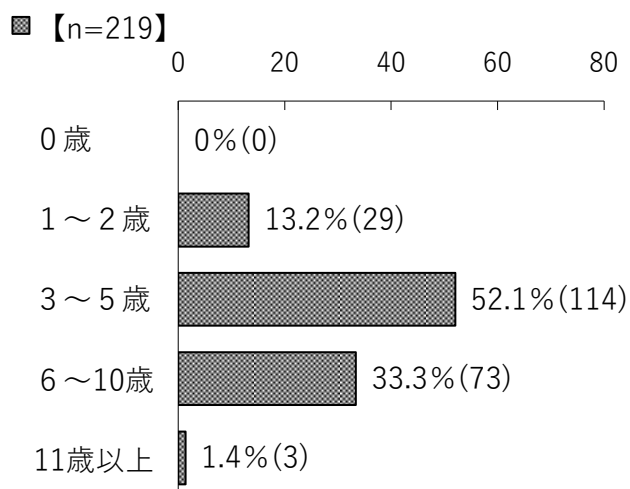
前回調査と比較すると、「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」が4.3ポイント減少していますが、傾向としては大きな変化はありません。

《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	19.5	17.0	2.5
1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい	51.0	55.3	-4.3
すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	29.5	27.7	1.8
n値	437	524	

問9-3で「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」を選んだ方
就労を希望する子どもの年齢〔数値回答〕



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

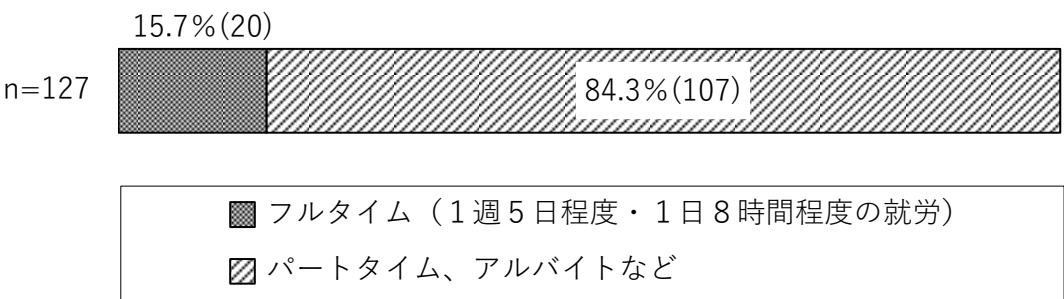
(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
0 歳	0.0	0.0	0.0
1 ～ 2 歳	13.2	13.4	-0.2
3 ～ 5 歳	52.1	50.9	1.2
6 ～ 10 歳	33.3	33.6	-0.3
11 歳以上	1.4	2.2	-0.8
N (％ベース)	219	277	

問9-3で「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方

問9-3-3 希望する就労形態〔択一回答〕

就労したい方の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイトなど」が84.3%を占めており、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」は15.7%となっています。



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》 （単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	15.7	14.5	1.2
パートタイム、アルバイトなど	84.3	85.5	-1.2
n値	127	145	

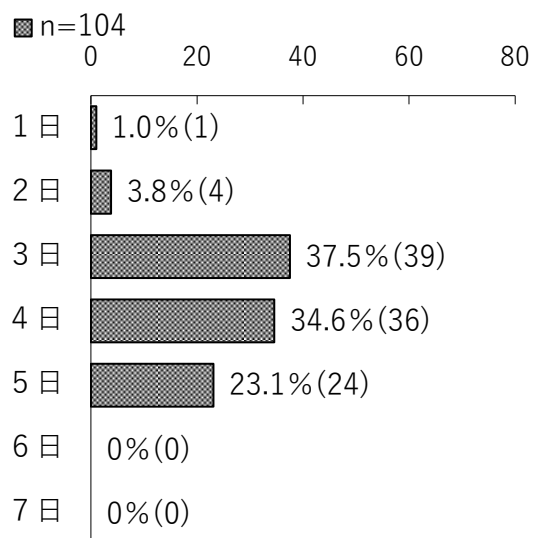
問9-3-3で「パートタイム、アルバイトなど」を選んだ方

問9-3-3-2 週あたりの希望就労日数・1日あたりの希望就労時間〔数値回答〕

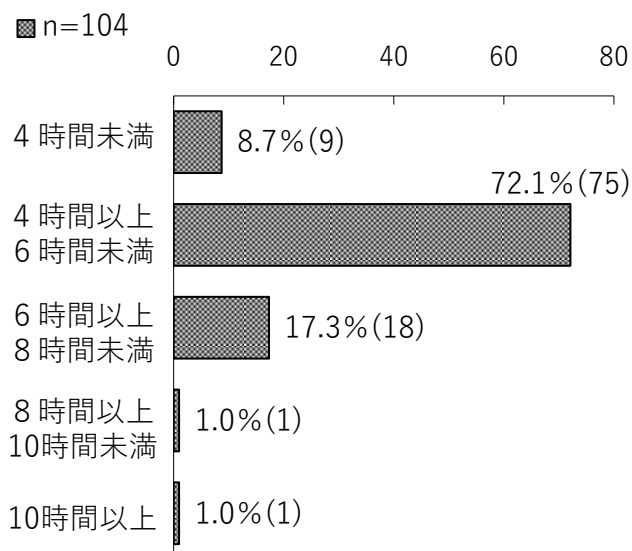
パート・アルバイトなどで就労する場合の週あたりの希望就労日数は、「3日」が37.5%で最も高く、「4日」が34.6%、「5日」が23.1%が続いています。

1日あたりの希望就労時間は、「4時間以上6時間未満」が72.1%で最も高く、「6時間以上8時間未満」が17.3%、「4時間未満」が8.7%が続いています。

週あたりの希望就労日数



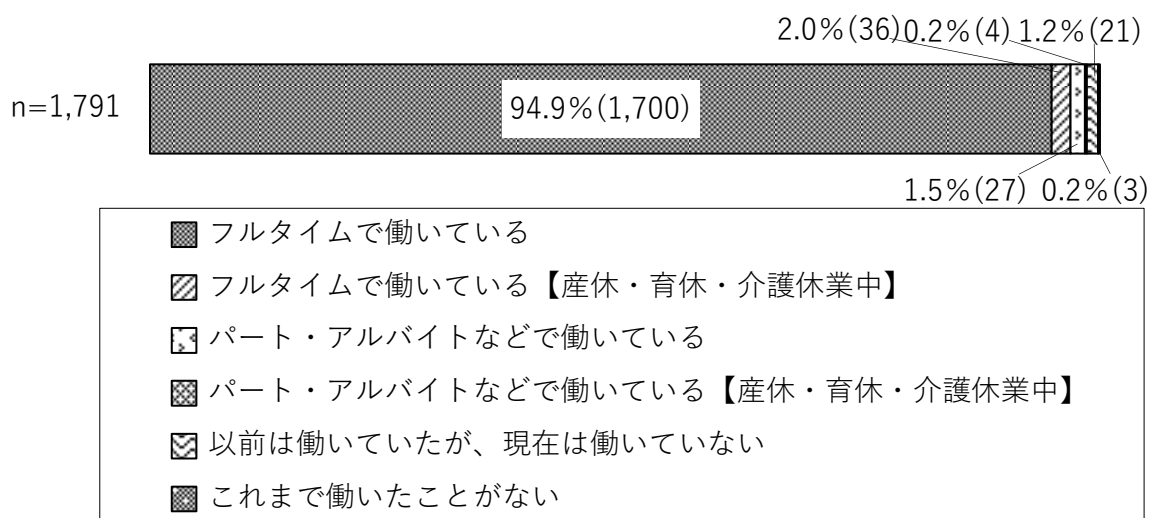
1日あたりの希望就労時間



2-2 お子さんの父親の就労状況について

問10 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。〔択一回答〕

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで働いている」が94.9%を占めています。「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」は2.0%、「パート・アルバイトなどで働いている」は1.5%、「以前は働いていたが、現在は働いていない」は1.2%となっています。



前回調査と比較すると、「フルタイムで働いている」が3.5ポイント減少し、「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」が1.7ポイント増加しました。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
フルタイムで働いている	94.9	98.4	-3.5
フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】	2.0	0.3	1.7
パート・アルバイトなどで働いている	1.5	0.7	0.8
パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】	0.2	0.0	0.2
以前は働いていたが、現在は働いていない	1.2	0.7	0.5
これまで働いたことがない	0.2	0.0	0.2
n値	1,791	1,582	

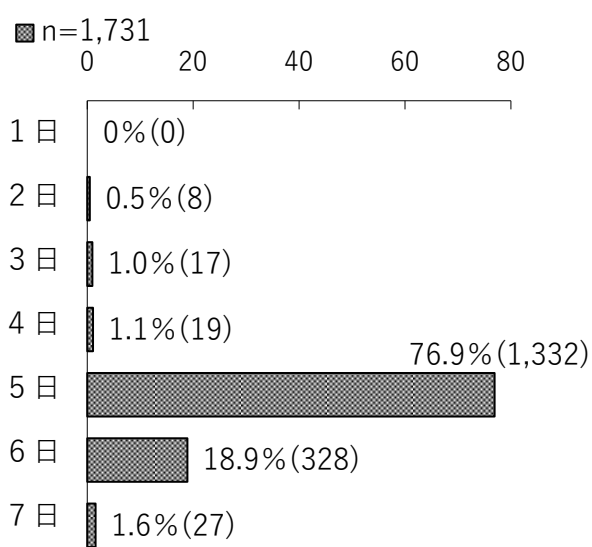
問10で「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方

問10-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。〔数値回答〕

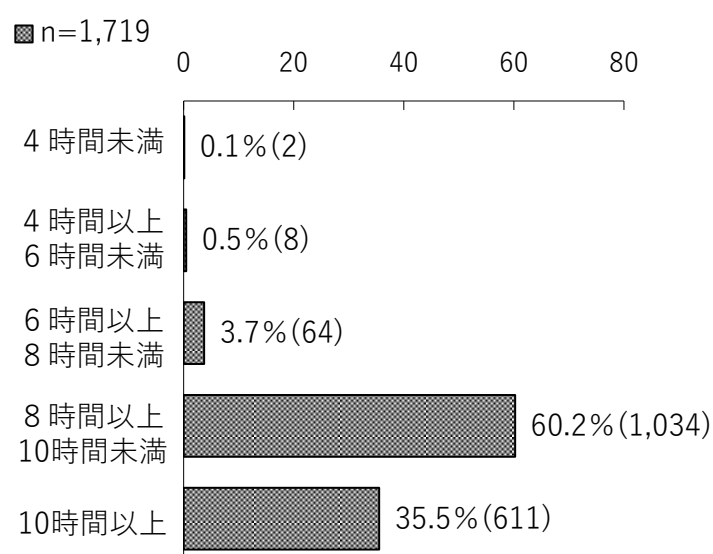
父親の週あたりの就労日数は、「5日」が76.9%で最も高く、「6日」が18.9%、「7日」が1.6%で続いています。

1日あたりの就労時間は、「8時間以上10時間未満」が60.2%で最も高く、「10時間以上」が35.5%、「6時間以上8時間未満」が3.7%で続いています。

週あたりの就労日数



1日あたりの就労時間

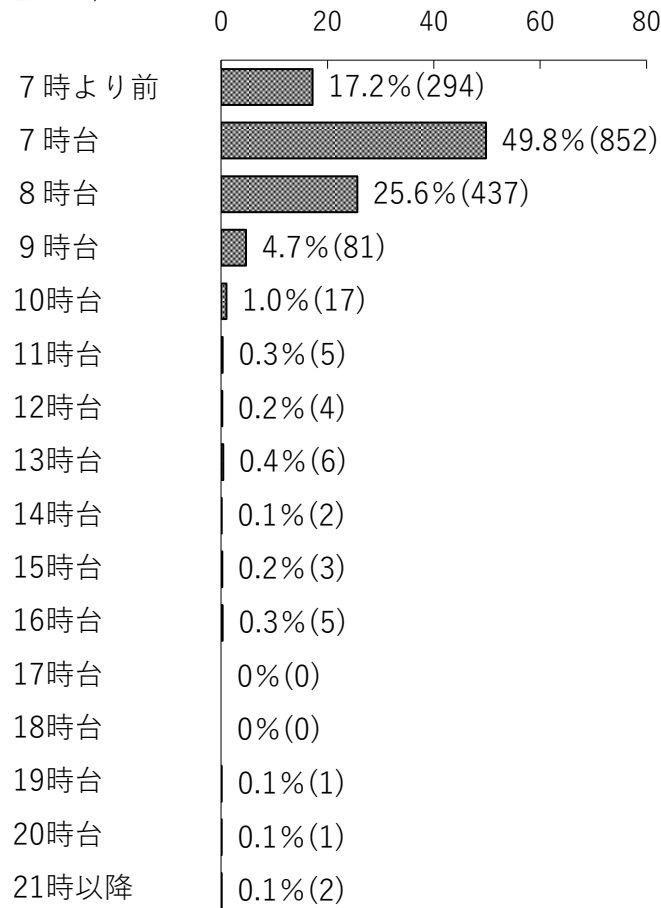


父親が家を出る時刻は、「7時台」が49.8%で最も高く、「8時台」が25.6%、「7時より前」が17.2%で続いています。

帰宅時刻は、「19時台」が25.3%で最も高く、「18時台」が23.9%、「21時以降」が21.5%で続いています。

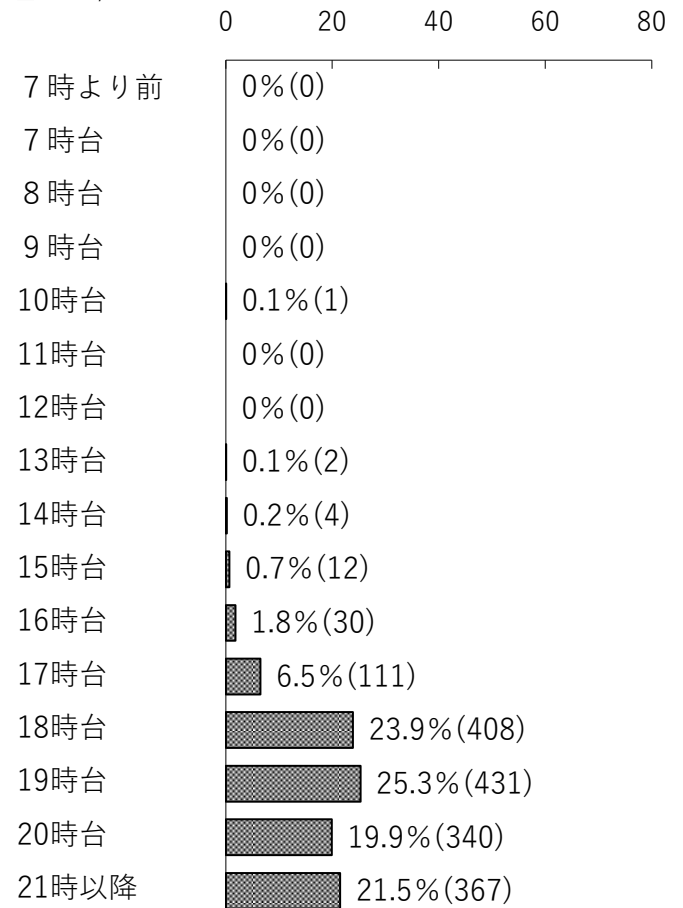
家を出る時刻

■ n=1,710



帰宅時刻

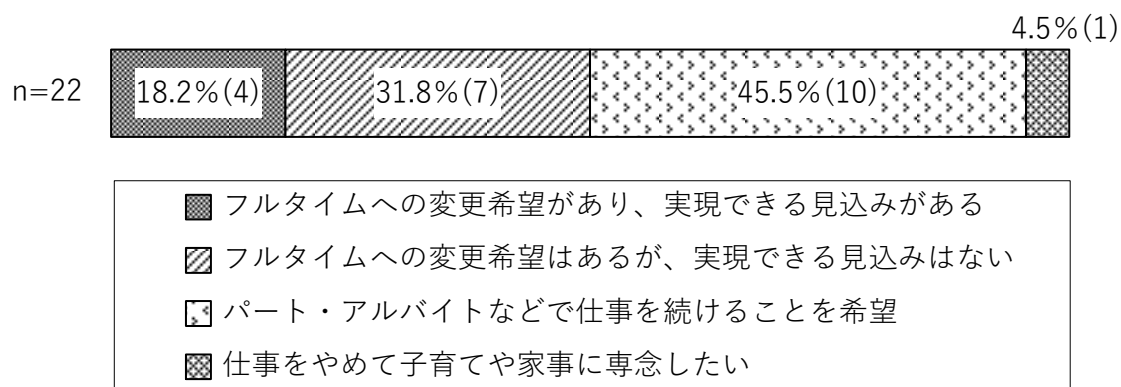
■ n=1,706



問10で「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方

問10-2 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への変更希望はありますか。
〔択一回答〕

現在パート・アルバイトなどで就労している方のフルタイムへの変更希望については、「パート・アルバイトなどで仕事を続けることを希望」が45.5%で最も高くなっています。「フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある」は18.2%、「フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない」は31.8%と、『フルタイム』への変更を希望する方は50.0%となっています。



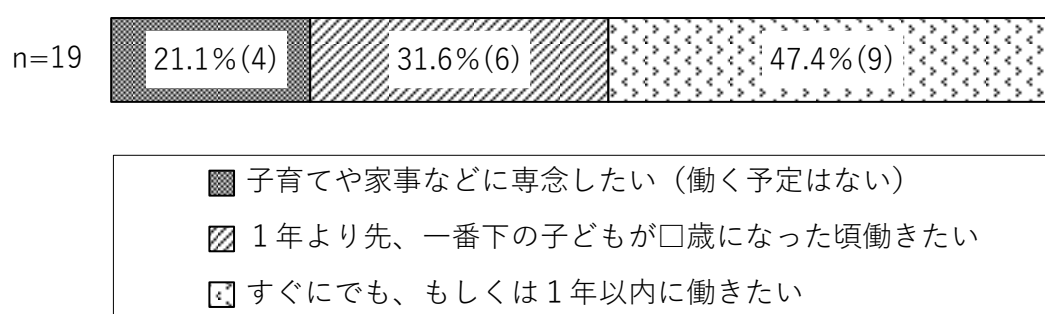
問10で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」を選んだ方

問10-3 働きたいという希望はありますか。〔択一回答〕

現在就労していない方の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が47.4%で最も高く、「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」が31.6%で続いており、合わせると『就労したい』方は79.0%となっています。

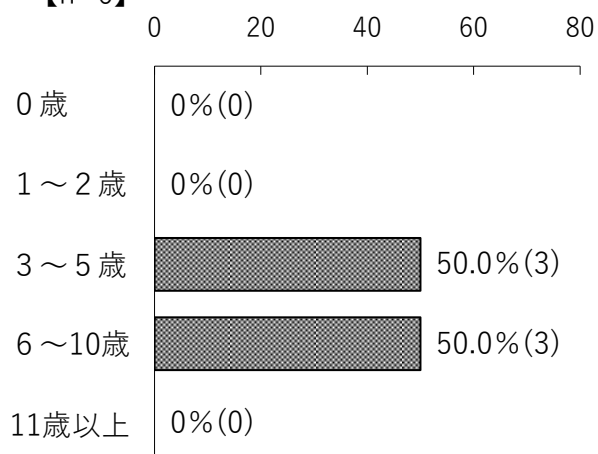
一方、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」は21.1%となっています。

一番下の子どもが何歳になったら働きたいかについては、「3～5歳」と「6～10歳」が50.0%となっています。



問10-3で「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」を選んだ方
就労を希望する子どもの年齢〔数値回答〕

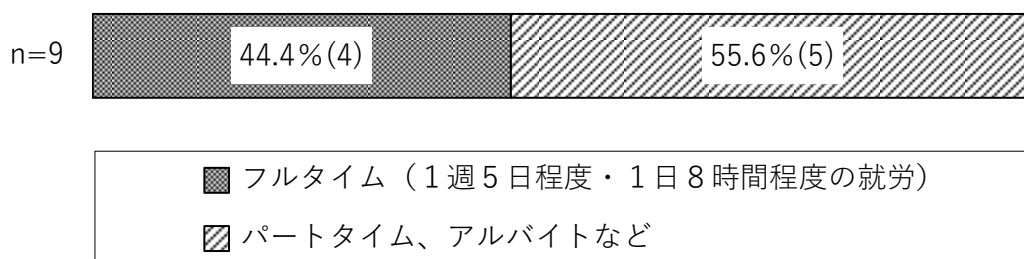
■ 【n=6】



問10-3で「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方

問10-3-3 希望する就労形態〔択一回答〕

現在就労していない方の就労希望については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が44.4%、「パートタイム、アルバイトなど」が55.6%となっています。



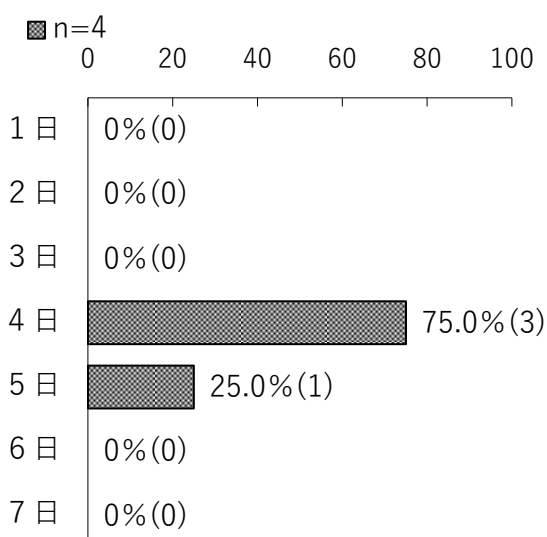
問10-3-3で「パートタイム、アルバイトなど」を選んだ方

問10-3-3-2 週あたりの希望就労日数・1日あたりの希望就労時間〔数値回答〕

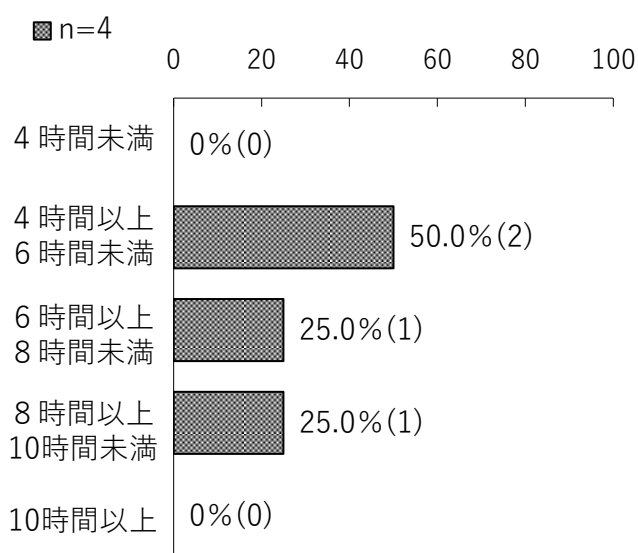
パート・アルバイト等で就労する場合の週あたりの希望就労日数は、「4日」が75.0%、「5日」が25.0%となっています。

1日あたりの希望就労時間は、「4時間以上6時間未満」が50.0%で最も高く、「6時間以上8時間未満」「8時間以上10時間未満」が25.0%で続いています。

週あたりの希望就労日数



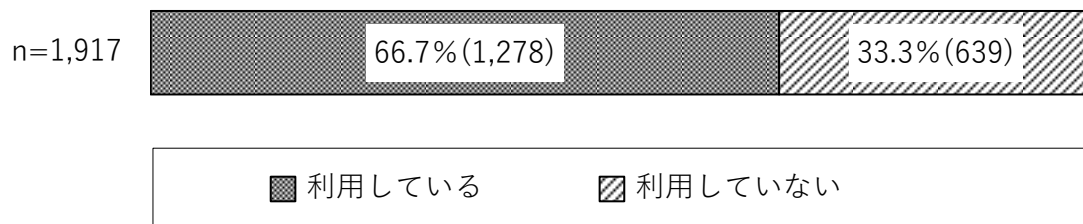
1日あたりの希望就労時間



3 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。〔択一回答〕

幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が66.7%を占めています。



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
利用している	66.7	67.9	-1.2
利用していない	33.3	32.1	1.2
n値	1,917	1,701	

年齢別にみると、「0歳」では14.3%であったのが年齢が上がるほど「利用している」の割合も高くなり、「3歳」では97.8%、「4歳」では99.3%、「5歳」で100%となっています。

年齢別クロス集計

(単位：%)

	n値	利用している	利用していない
全体	1,893	66.6	33.4
0歳	518	14.3	85.7
1歳	277	58.8	41.2
2歳	274	75.5	24.5
3歳	277	97.8	2.2
4歳	290	99.3	0.7
5歳	257	100.0	-

地区別にみると、「津北地域」「津中地域」「津西地域」「河芸地域」「安濃地域」「香良洲地域」「一志地域」では「利用している」が全体結果を上回っています。

地区別クロス集計

(単位：％)

	n値	利用して いる	利用して いない
全体	1,864	67.3	32.7
津北地域	308	71.4	28.6
津中地域	244	67.6	32.4
津西地域	92	67.4	32.6
津南地域	293	63.5	36.5
久居地域	400	67.0	33.0
河芸地域	164	68.3	31.7
芸濃地域	74	60.8	39.2
美里地域	30	66.7	33.3
安濃地域	65	67.7	32.3
香良洲地域	35	71.4	28.6
一志地域	117	70.9	29.1
白山地域	33	57.6	42.4
美杉地域	9	55.6	44.4

母親の就労状況別にみると、「パート・アルバイトなど」では「利用している」が84.6%と、特に高くなっています。また、「無職」では「利用していない」が55.1%と、全体結果を上回っています。

母親の就労状況別クロス集計

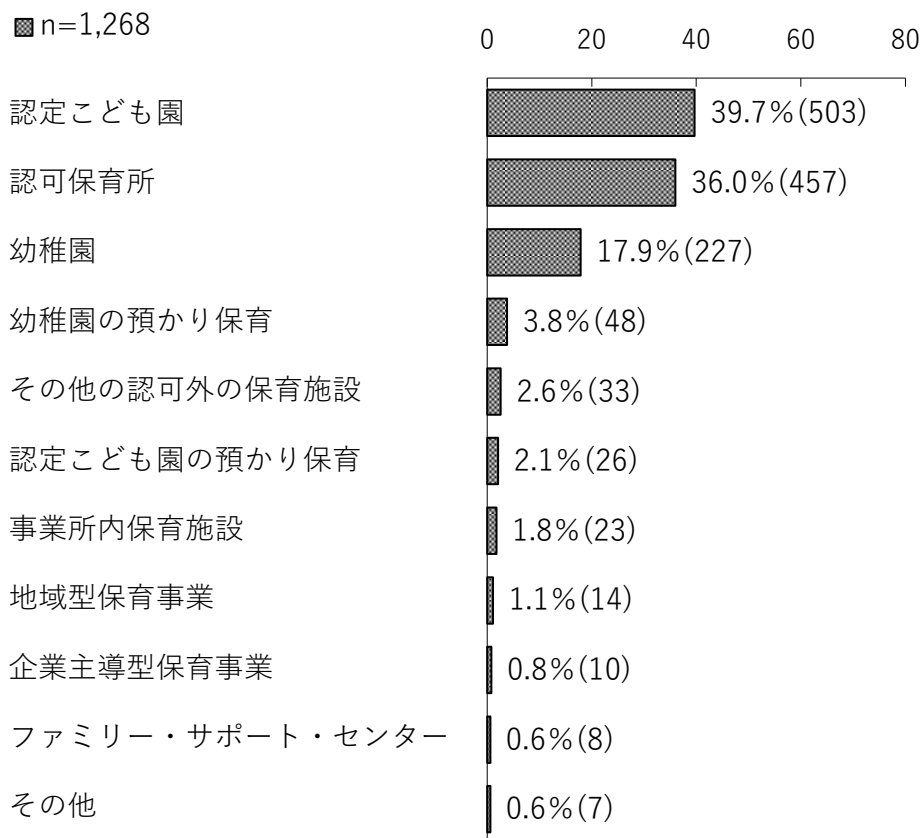
(単位：％)

	n値	利用して いる	利用して いない
全体	1,877	66.6	33.4
フルタイム	884	66.9	33.1
パート・アル バイトなど	539	84.6	15.4
無職	454	44.9	55.1

問11で「利用している」を選んだ方

問11-1 年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。〔複数回答〕

平日に定期的に利用している教育・保育事業については、「認定こども園」が39.7%で最も高く、「認可保育所」が36.0%、「幼稚園」が17.9%が続いています。



前回調査と比較すると、「認定こども園」が16.8ポイント増加し、「幼稚園」が9.1ポイント、「認可保育所」が8.9ポイント減少しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：％)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
認定こども園	39.7	22.9	16.8
認可保育所	36.0	44.9	-8.9
幼稚園	17.9	27.0	-9.1
幼稚園の預かり保育	3.8	4.1	-0.3
その他の認可外の保育施設	2.6	1.0	1.6
認定こども園の預かり保育	2.1	1.7	0.4
事業所内保育施設	1.8	2.4	-0.6
地域型保育事業	1.1	1.0	0.1
企業主導型保育事業	0.8	0.5	0.3
ファミリー・サポート・センター	0.6	0.4	0.2
その他	0.6	0.8	-0.2
n値	1,268	1,149	

年齢別にみると、「1歳」以下では「認可保育所」が、「2歳」以上では「認定こども園」が、それぞれ最も高くなっています。

年齢別クロス集計

(単位：％)

	n値	認定こども園	認可保育所	幼稚園	幼稚園の預かり保育	その他の認可外の保育施設	認定こども園の預かり保育	事業所内保育施設	地域型保育事業	企業主導型保育事業
全体	1,251	39.7	36.1	17.8	3.8	2.6	2.1	1.8	1.1	0.8
0歳	72	29.2	51.4	2.8	-	1.4	-	9.7	5.6	1.4
1歳	161	39.8	45.3	1.2	-	7.5	0.6	3.7	1.9	0.6
2歳	204	42.6	40.2	9.3	3.9	3.4	1.0	1.5	1.0	2.5
3歳	271	43.2	33.9	19.6	3.3	0.7	2.2	1.1	0.4	0.4
4歳	288	37.2	31.3	27.4	5.6	2.4	3.1	0.7	0.3	-
5歳	255	39.6	30.2	26.7	5.9	1.2	3.1	0.8	1.2	0.8

	ファミリー・サポート・センター	その他
全体	0.6	0.5
0歳	2.8	-
1歳	0.6	0.6
2歳	-	0.5
3歳	-	0.7
4歳	1.0	0.3
5歳	0.8	0.4

地区別にみると、「津南地域」「久居地域」「安濃地域」「美杉地域」では「認可保育所」が最も高く、その他の地区では「認定こども園」が最も高くなっています。また、「津北地域」「津中地域」「久居地域」「美里地域」「安濃地域」「香良洲地域」では「幼稚園」が20%以上と、全体結果を上回っています。

地区別クロス集計

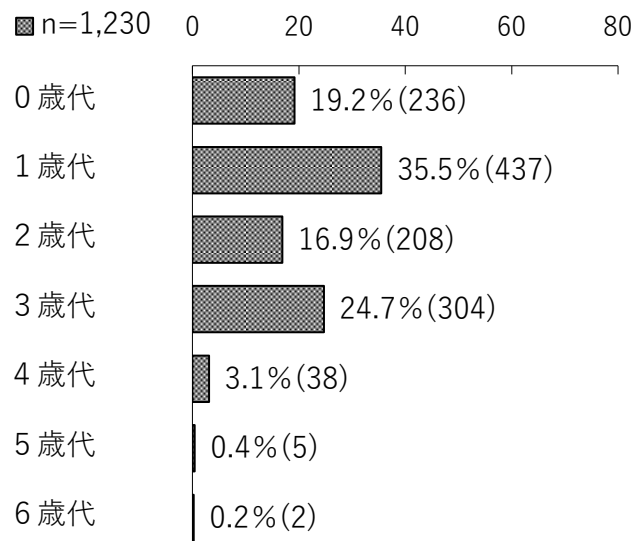
(単位：%)

	n値	認定こども園	認可保育所	幼稚園	幼稚園の預かり保育	その他の認可外の保育施設	認定こども園の預かり保育	事業所内保育施設	地域型保育事業	企業主導型保育事業
全体	1,244	40.0	35.9	18.0	3.9	2.6	2.0	1.8	1.0	0.7
津北地域	218	34.4	32.6	26.1	6.4	4.1	3.2	1.4	-	0.5
津中地域	164	36.6	32.9	22.0	5.5	4.9	0.6	2.4	-	1.8
津西地域	62	41.9	38.7	8.1	-	4.8	4.8	3.2	1.6	-
津南地域	183	34.4	46.4	12.6	1.6	1.6	3.3	1.1	2.2	0.5
久居地域	267	25.1	45.7	21.0	4.5	1.9	1.9	3.0	2.2	1.5
河芸地域	110	64.5	17.3	17.3	4.5	1.8	1.8	-	-	-
芸濃地域	45	82.2	15.6	2.2	2.2	-	-	-	-	-
美里地域	20	50.0	30.0	20.0	10.0	-	-	-	5.0	-
安濃地域	43	14.0	55.8	23.3	2.3	2.3	-	2.3	2.3	-
香良洲地域	25	72.0	8.0	20.0	4.0	4.0	-	-	-	-
一志地域	83	53.0	34.9	9.6	-	-	1.2	3.6	-	-
白山地域	19	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
美杉地域	5	20.0	80.0	-	-	-	-	-	-	-

	ファミリー・サポート・センター	その他
全体	0.6	0.4
津北地域	1.4	-
津中地域	0.6	1.2
津西地域	-	-
津南地域	-	1.1
久居地域	0.7	0.4
河芸地域	-	-
芸濃地域	-	-
美里地域	-	-
安濃地域	-	-
香良洲地域	4.0	-
一志地域	-	-
白山地域	5.3	-
美杉地域	-	-

問11-2 選んだ事業はお子さんが何歳の時から利用していますか。〔数値回答〕

平日に定期的に利用している教育・保育事業の利用開始年齢については、「1歳代」が35.5%で最も高く、「3歳代」が24.7%、「0歳代」が19.2%が続いています。



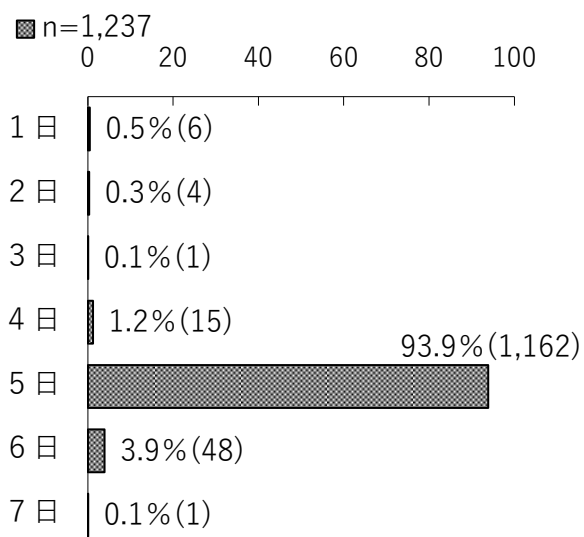
問11-3 選んだ事業は、現在、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。〔数値回答〕

現在

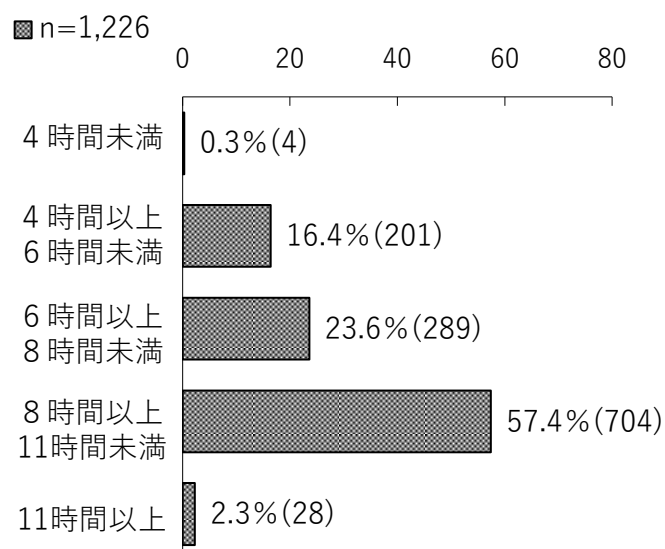
週当たりの利用日数は「5日」が93.9%で最も高く、「6日」が3.9%、「4日」が1.2%が続いています。

1日当たりの利用時間は「8時間以上11時間未満」が57.4%で最も高く、「6時間以上8時間未満」が23.6%、「4時間以上6時間未満」が16.4%が続いています。

週あたり利用日数



1日あたり利用時間

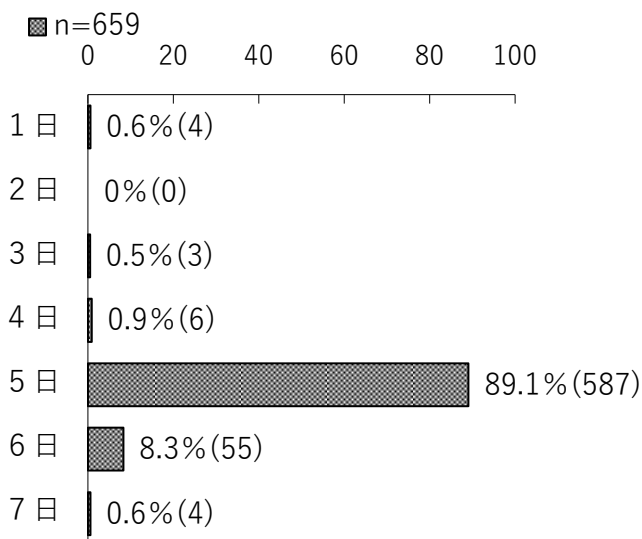


希望

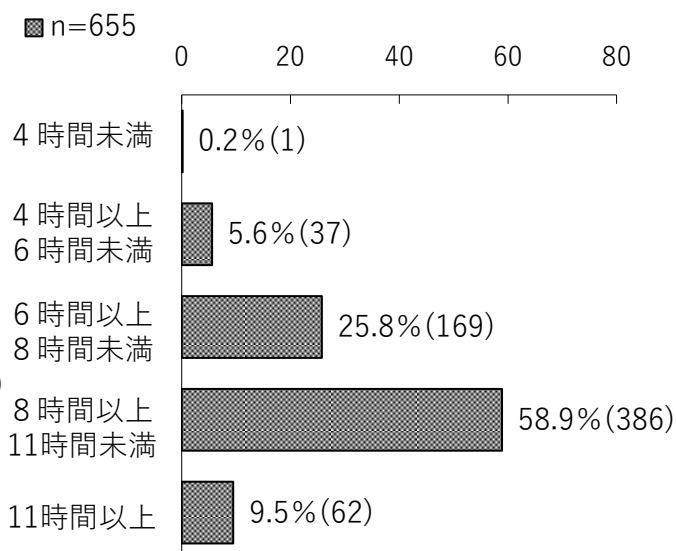
週当たりの利用希望日数は「5日」が89.1%で最も高く、「6日」が8.3%、「4日」が0.9%が続いています。

1日当たりの利用希望時間は「8時間以上11時間未満」が58.9%で最も高く、「6時間以上8時間未満」が25.8%、「11時間以上」が9.5%が続いています。

週あたり利用希望日数



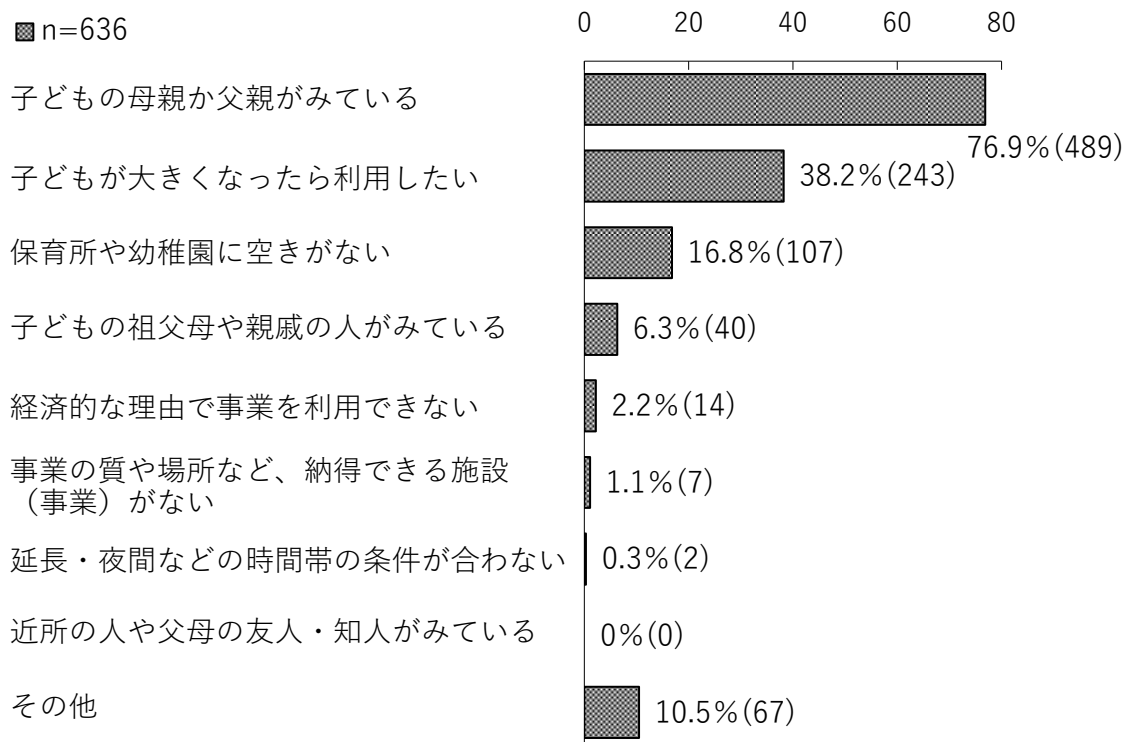
1日あたり利用希望時間



問11で「利用していない」を選んだ方

問11-4 利用していない理由は何ですか。〔複数回答〕

定期的な教育・保育の事業を利用していない理由については、「子どもの母親か父親がみている」が76.9%で最も高く、「子どもが大きくなったら利用したい」が38.2%、「保育所や幼稚園に空きがない」が16.8%が続いています。



年齢別にみると、「3歳」以下では「子どもの母親か父親がみている」が、それぞれ最も高くなっています。また、「1歳」では「保育所や幼稚園に空きがない」が31.6%と、全体結果を上回っています。

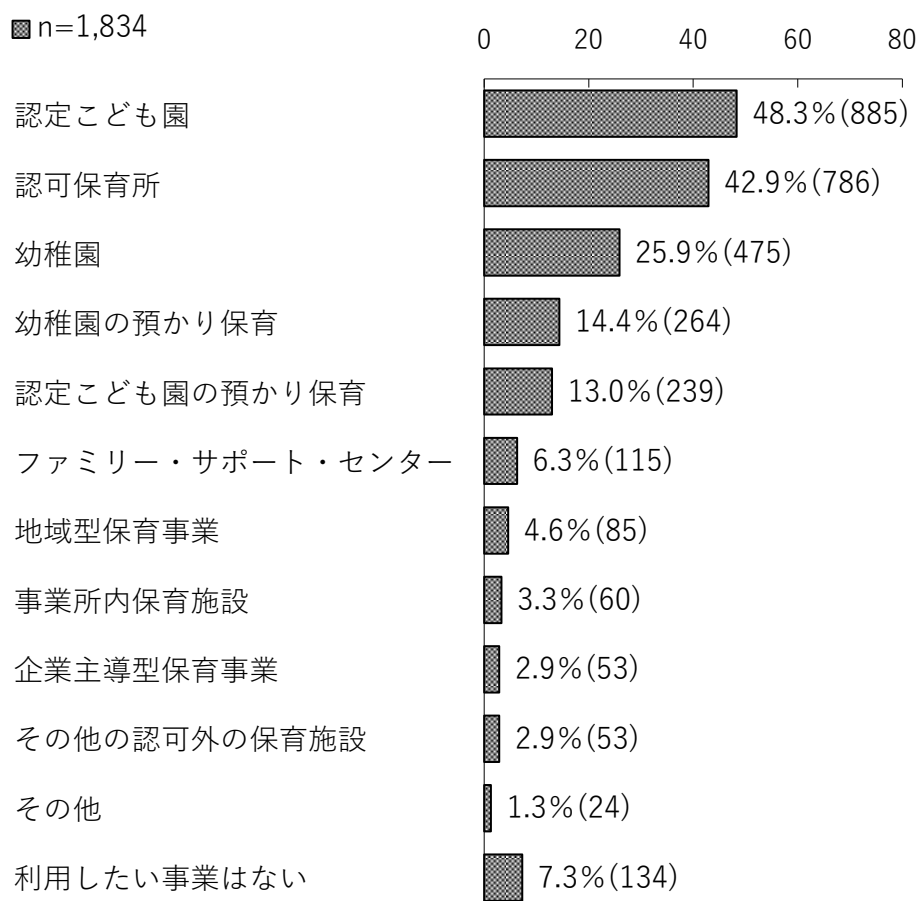
年齢別クロス集計

(単位：%)

	n値	子どもの 母親か父 親がみて いる	子どもが 大きく なったら 利用した い	保育所や 幼稚園に 空きがな い	子どもの 祖父母や 親戚の人 がみてい る	経済的な 理由で事 業を利用 できない	事業の質 や場所な ど、納得 できる施 設（事 業）がな い	延長・夜 間などの 時間帯の 条件が合 わない	近所の人 や父母の 友人・知 人がみて いる	その他
全体	630	77.1	38.1	16.8	6.3	2.2	1.1	0.3	-	10.6
0歳	442	77.4	41.4	14.0	5.7	2.3	0.5	0.5	-	10.6
1歳	114	71.9	31.6	31.6	10.5	2.6	2.6	-	-	8.8
2歳	67	86.6	26.9	11.9	4.5	1.5	3.0	-	-	9.0
3歳	6	66.7	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0
4歳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
5歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問12 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後「定期的に」利用したいと考える
平日の教育・保育の事業をお答えください。〔複数回答〕

平日の昼間の教育・保育の事業として、定期的に利用したいと考える事業については、「認定こども園」が48.3%で最も高く、「認可保育所」が42.9%、「幼稚園」が25.9%が続いています。



前回調査と比較すると、「認定こども園」が9.9ポイント増加し、「幼稚園」が11.0ポイント減少しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：％)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
認定こども園	48.3	38.4	9.9
認可保育所	42.9	45.3	-2.4
幼稚園	25.9	36.9	-11.0
幼稚園の預かり保育	14.4	18.8	-4.4
認定こども園の預かり保育	13.0	12.5	0.5
ファミリー・サポート・センター	6.3	6.7	-0.4
地域型保育事業	4.6	3.1	1.5
事業所内保育施設	3.3	4.2	-0.9
企業主導型保育事業	2.9	1.8	1.1
その他の認可外の保育施設	2.9	1.7	1.2
その他	1.3	1.2	0.1
利用したい事業はない	7.3	6.4	0.9
n値	1,834	1,605	

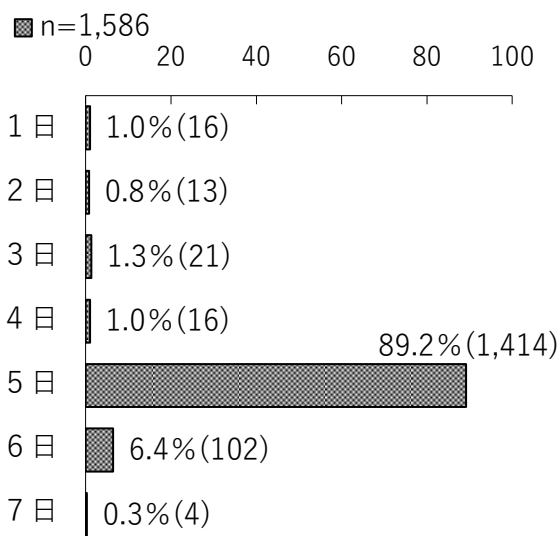
問12で「幼稚園」～「その他」を選んだ方（利用したい事業を選んだ方）

問12-1 選んだ事業は、希望としてはどのくらい利用したいですか。〔数値回答〕

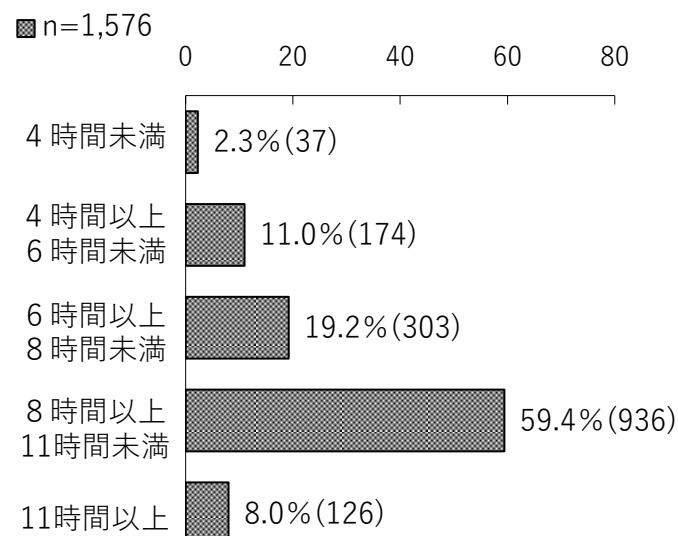
週当たりの利用希望日数は「5日」が89.2%で最も高く、「6日」が6.4%、「3日」が1.3%で続いています。

1日当たりの利用希望時間は「8時間以上11時間未満」が59.4%で最も高く、「6時間以上8時間未満」が19.2%、「4時間以上6時間未満」が11.0%で続いています。

週あたり利用希望日数

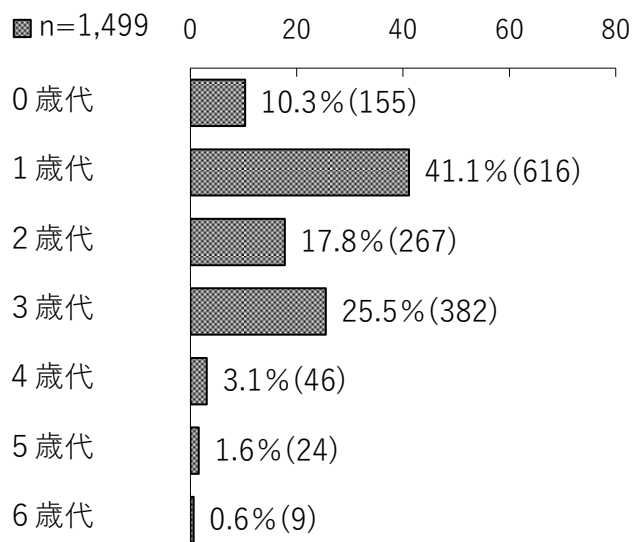


1日あたり利用希望時間



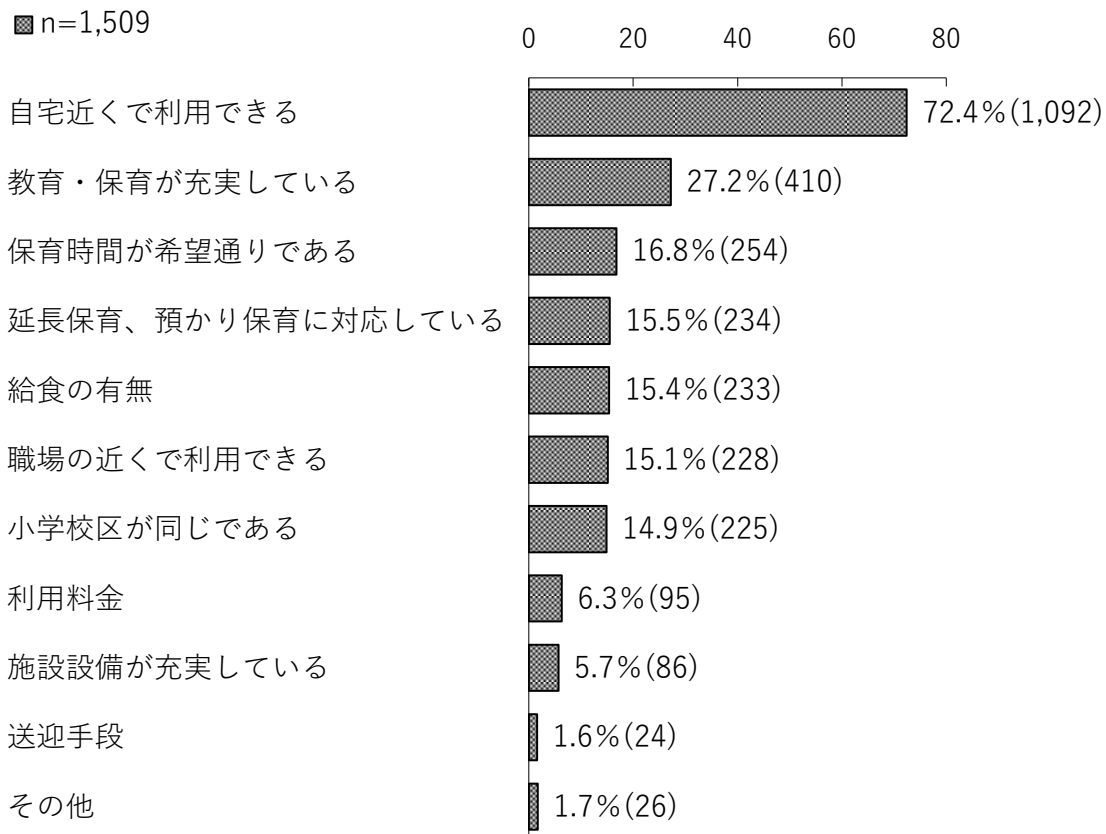
問12-2 選んだ事業を「定期的に」利用したいと考えるのは、何歳何ヶ月からですか。〔数値回答〕

問12-1で選んだ教育・保育事業を利用したい年齢については、「1歳代」が41.1%で最も高く、「3歳代」が25.5%、「2歳代」が17.8%で続いています。



問12-3 「定期的に」利用したいと考える事業について、選択する際に重要視する点を2つまでお答えください。〔複数回答（2つ）〕

「定期的に」利用したいと考える事業を選択する際に重要視する点については、「自宅近くで利用できる」が72.4%で最も高く、「教育・保育が充実している」が27.2%、「保育時間が希望通りである」が16.8%が続いています。



4 地域の子育て支援事業の利用状況について

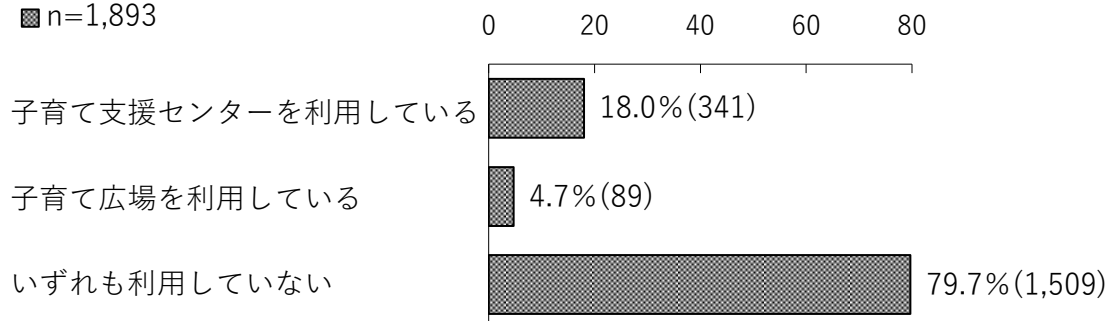
問13 あて名のお子さんは、現在、子育て支援センターや子育て広場を利用していますか。している場合は、おおよその利用回数（頻度）を記入してください。〔複数回答〕

子育て支援センターや子育て広場の利用状況については、「子育て支援センターを利用している」が18.0%、「子育て広場を利用している」が4.7%となっており、合わせて22.7%の人が利用しています。

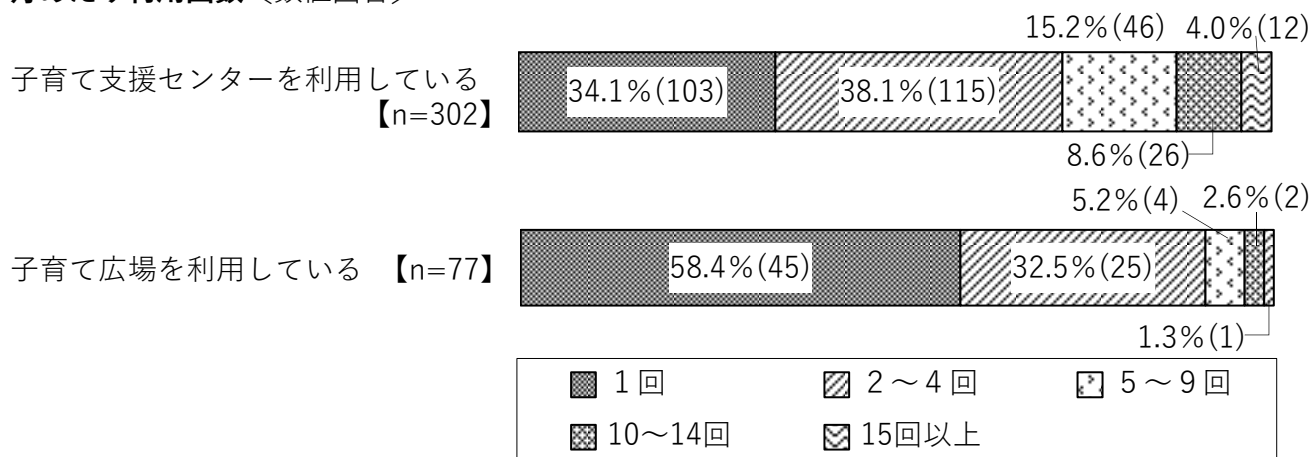
一方、「いずれも利用していない」は79.7%と最も高くなっています。

事業別の月当たり利用回数については、「子育て支援センター」では「2～4回」が38.1%で最も高く、「1回」が34.1%、「5～9回」が15.2%で続いています。「子育て広場」では「1回」が58.4%で最も高く、「2～4回」が32.5%、「5～9回」が5.2%で続いています。

■ n=1,893



月あたり利用回数〔数値回答〕



前回調査と比較すると、「子育て広場を利用している」が5.2ポイント減少しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
子育て支援センターを利用している	18.0	17.0	1.0
子育て広場を利用している	4.7	9.9	-5.2
いずれも利用していない	79.7	78.5	1.2
n値	1,893	1,654	

年齢別にみると、「0歳」「1歳」では「子育て支援センターを利用している」が全体結果を上回っており、特に「0歳」では32.6%と高くなっています。また、「0歳」「1歳」では「子育て広場を利用している」も全体結果を上回っています。

年齢別クロス集計

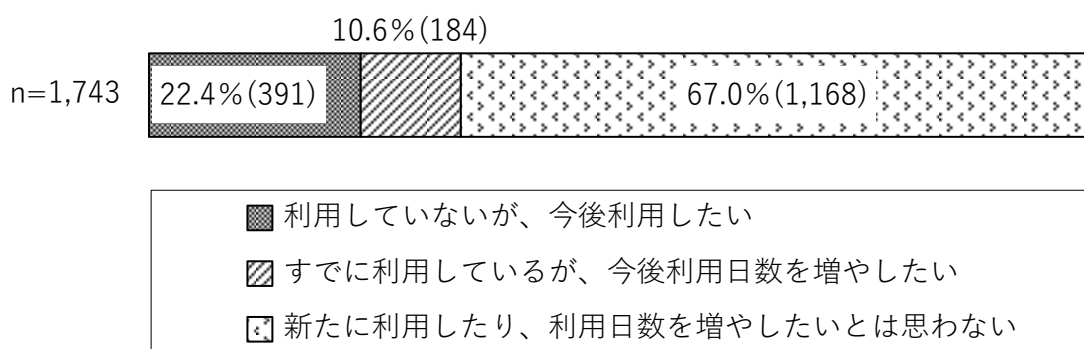
(単位：%)

	n値	子育て支援センターを利用している	子育て広場を利用している	いずれも利用していない
全体	1,874	18.0	4.7	79.7
0歳	515	32.6	7.6	64.3
1歳	275	27.3	6.2	69.1
2歳	271	17.3	3.7	81.2
3歳	275	6.5	3.3	91.6
4歳	286	4.5	1.7	94.4
5歳	252	6.3	3.2	91.7

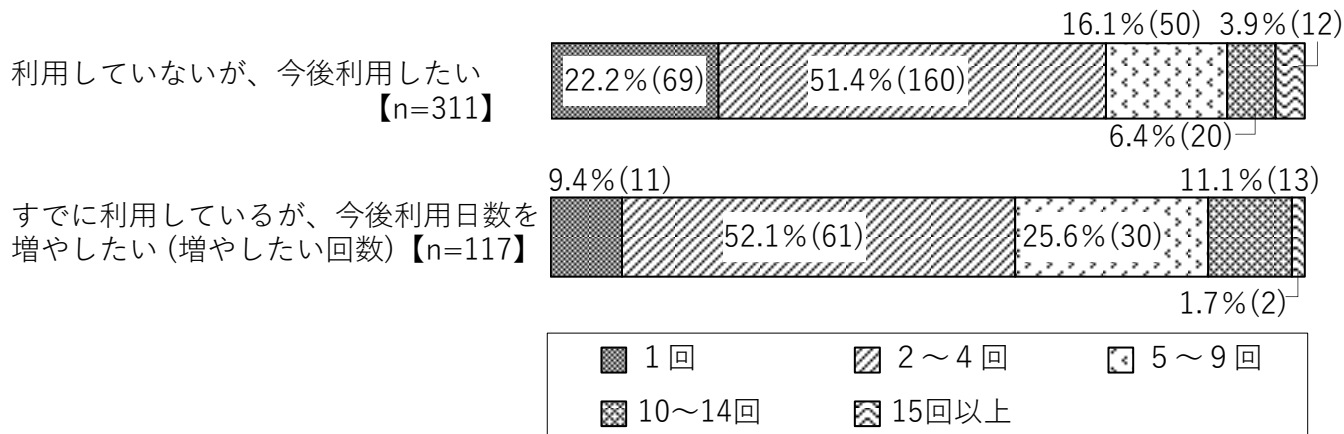
問14 子育て支援センターや子育て広場について、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。おおよその利用希望回数（頻度）も合わせてご記入ください。〔択一回答〕

今後、利用したいかどうかについては、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が67.0%で最も高く、「利用していないが、今後利用したい」、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を合わせた利用回数を増やしたいと回答した方は33%となっています。

月当たりの利用希望回数については、「利用していないが、今後利用したい」では「2～4回」が51.4%で最も高く、「1回」が22.2%、「5～9回」が16.1%が続いています。「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」では今後増やしたい回数が「2～4回」が52.1%で最も高く、「5～9回」が25.6%、「10～14回」が11.1%が続いています。



月当たり利用希望回数〔数値回答〕



前回調査と比較すると、「利用していないが、今後利用したい」が4.4ポイント増加しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
利用していないが、今後利用したい	22.4	18.0	4.4
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	10.6	9.9	0.7
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	67.0	72.1	-5.1
n値	1,743	1,596	

年齢別にみると、「0歳」では「利用していないが、今後利用したい」が39.0%と他の年齢に比べて高くなっています。また、「2歳」以下では「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が全体結果を上回っています。

年齢別クロス集計

(単位：%)

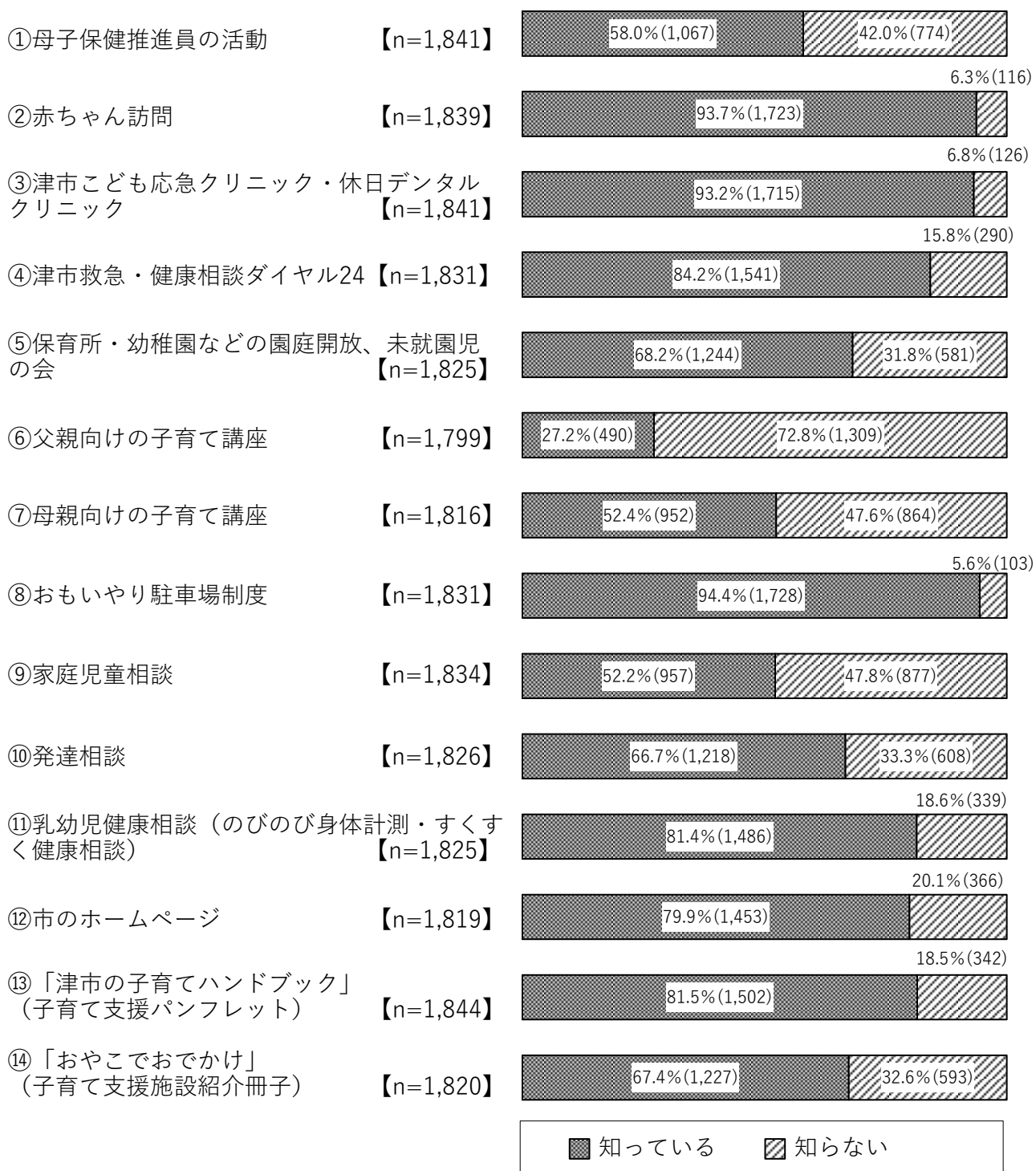
	n値	利用して いない が、今後 利用した い	すでに利 用してい るが、今 後利用日 数を増や したい	新たに利 用した り、利用 日数を増 やしたい とは思わ ない
全体	1,728	22.4	10.5	67.1
0歳	502	39.0	19.7	41.2
1歳	258	23.6	14.3	62.0
2歳	240	15.0	11.3	73.8
3歳	253	16.2	1.6	82.2
4歳	251	10.8	2.0	87.3
5歳	224	11.6	4.5	83.9

問15 下記の子育て支援事業を知っていたり、これまで利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。

問15（１）周知状況〔択一回答〕

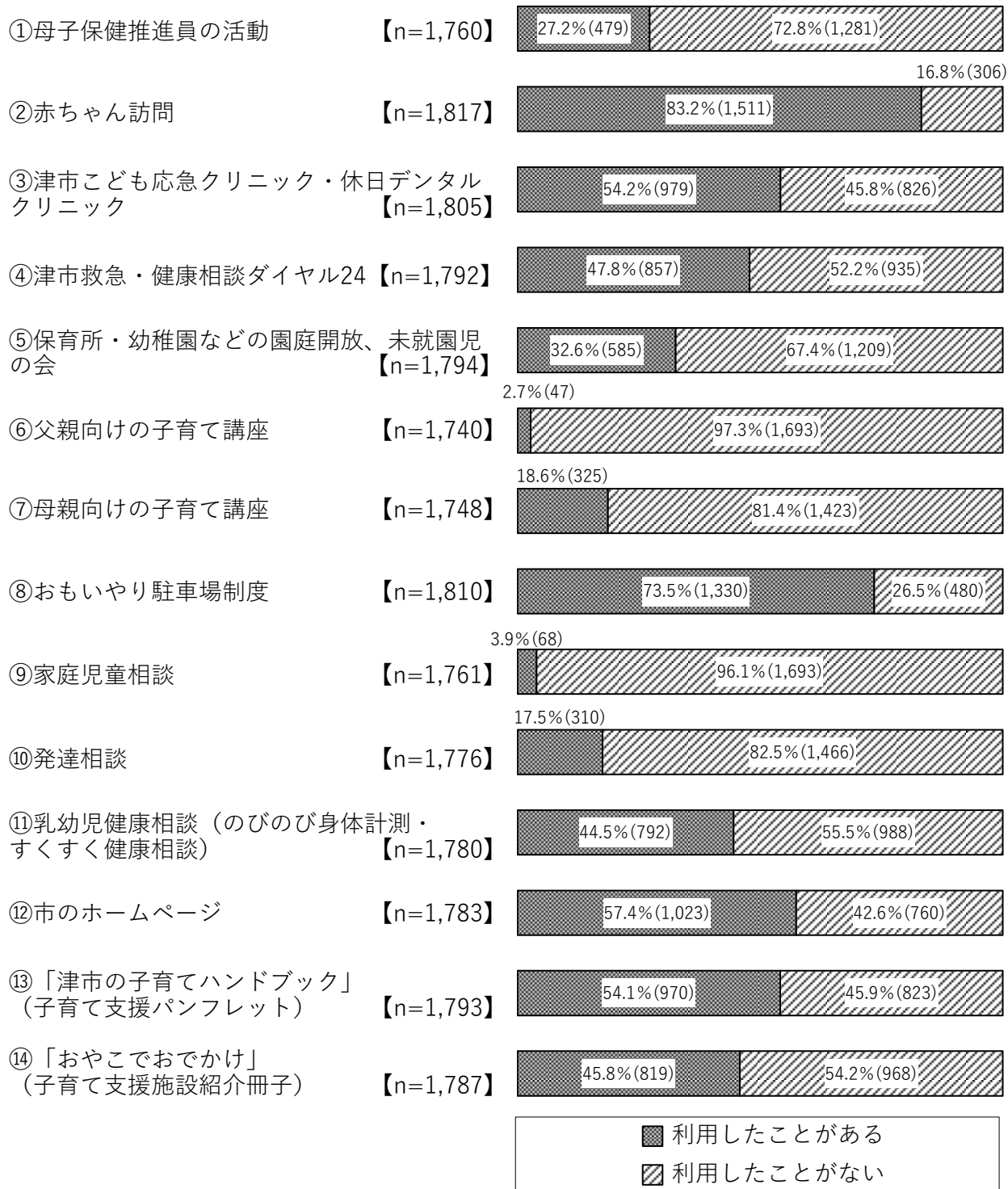
地域の子育て支援事業で知名度の高かった事業は、「⑧おもいやり駐車場制度」（94.4%）、「②赤ちゃん訪問」（93.7%）、「③津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」（93.2%）などが90%以上となっています。

一方、知名度の低かった事業では「⑥父親向けの子育て講座」が27.2%となっています。



問15（２）利用状況〔択一回答〕

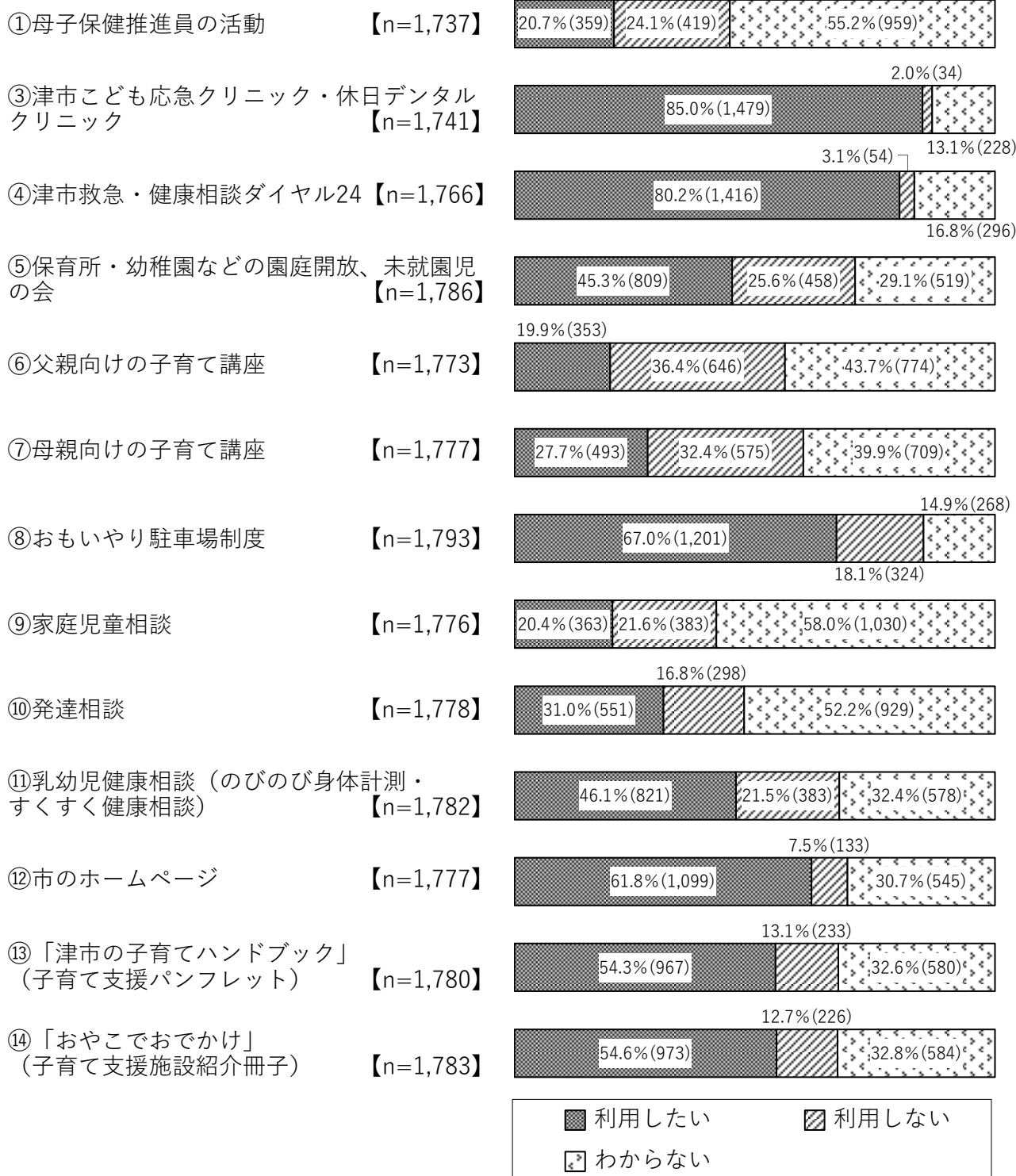
地域の子育て支援事業で「利用したことがある」事業は、「②赤ちゃん訪問」が83.2%で最も高く、「⑧おもいやり駐車場制度」が73.5%、「⑫市のホームページ」が57.4%が続いています。一方、利用割合が低かった事業は「⑥父親向けの子育て講座」（2.7%）、「⑨家庭児童相談」（3.9%）などとなっています。



問15（3）今後の利用希望〔択一回答〕

地域の子育て支援事業の今後の利用希望（「利用したい」と回答）は、「③津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」が85.0%で最も高く、「④津市救急・健康相談ダイヤル24」が80.2%、「⑧おもいやり駐車場制度」が67.0%で続いています。

一方、利用希望が低い事業（「利用しない」と回答）は、「⑥父親向けの子育て講座」が36.4%で最も高く、「⑦母親向けの子育て講座」が32.4%、「⑤保育所・幼稚園などの園庭開放、未就園児の会」が25.6%で続いています。

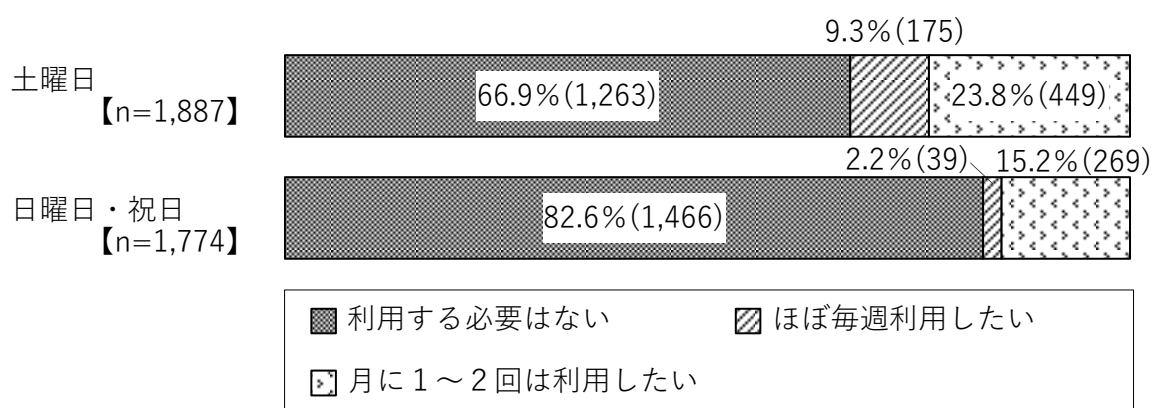


5 土曜・日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用について

問16 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園、保育所、こども園、認可外保育施設などの事業の定期的な利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。
〔択一回答〕

土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、土曜日は、「月に1～2回は利用したい」（23.8%）と「ほぼ毎週利用したい」（9.3%）を合わせた『利用希望』は33.1%となっています。

日曜・祝日については、「月に1～2回は利用したい」（15.2%）と「ほぼ毎週利用したい」（2.2%）を合わせた『利用希望』は17.4%となっています。



前回調査と比較すると、土曜日は「利用する必要はない」が3.1ポイント増加しています。日曜日はほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

土曜日

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
利用する必要はない	66.9	63.8	3.1
ほぼ毎週利用したい	9.3	9.5	-0.2
月に1～2回は利用したい	23.8	26.7	-2.9
n値	1,887	1,635	

日曜日・祝日

（単位：％）

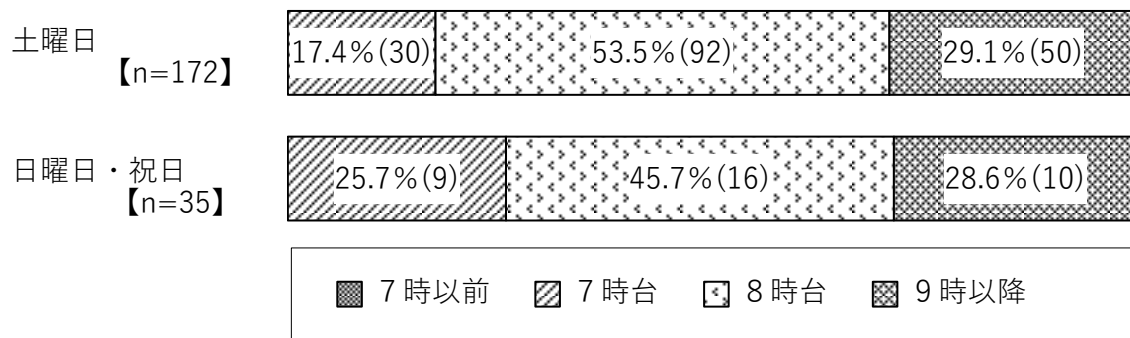
	今回調査結果	前回調査結果	増減
利用する必要はない	82.6	82.6	0.0
ほぼ毎週利用したい	2.2	2.3	-0.1
月に1～2回は利用したい	15.2	15.1	0.1
n値	1,774	1,580	

「ほぼ毎週利用したい」を選んだ方

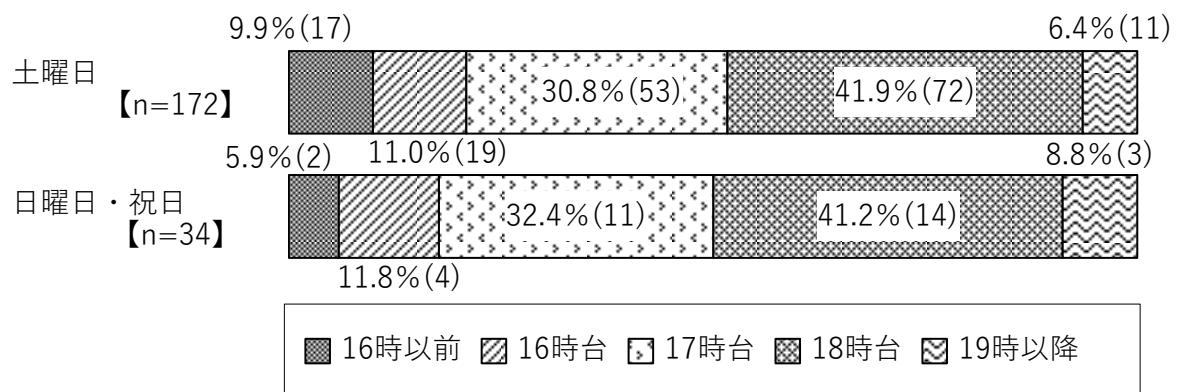
土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業を「ほぼ毎週利用したい」方の希望する開始時刻については、いずれも「8時台」が最も高くなっています。

終了時刻については、いずれも「18時台」が最も高くなっています。

利用したい時間帯（開始時刻）〔数値回答〕



利用したい時間帯（終了時刻）〔数値回答〕

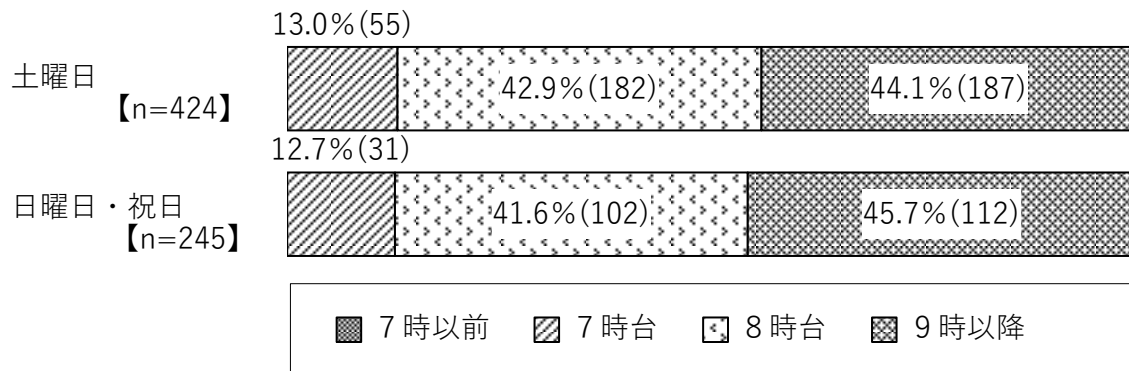


「月に1～2回は利用したい」を選んだ方

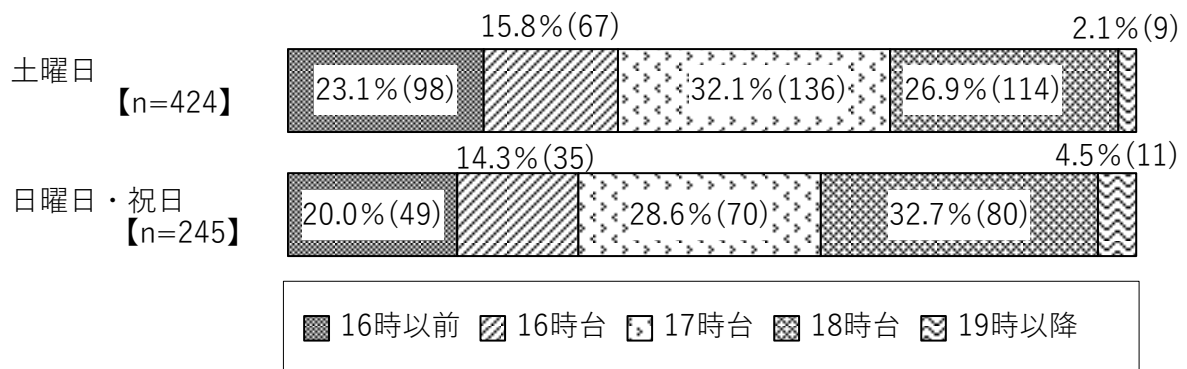
土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業を「月に1～2回は利用したい」方が希望する開始時刻については、いずれも「9時以降」が最も高くなっています。

終了時刻については、「土曜日」では「17時台」が、「日曜日・祝日」では「18時台」が最も高くなっています。

利用したい時間帯（開始時刻）〔数値回答〕



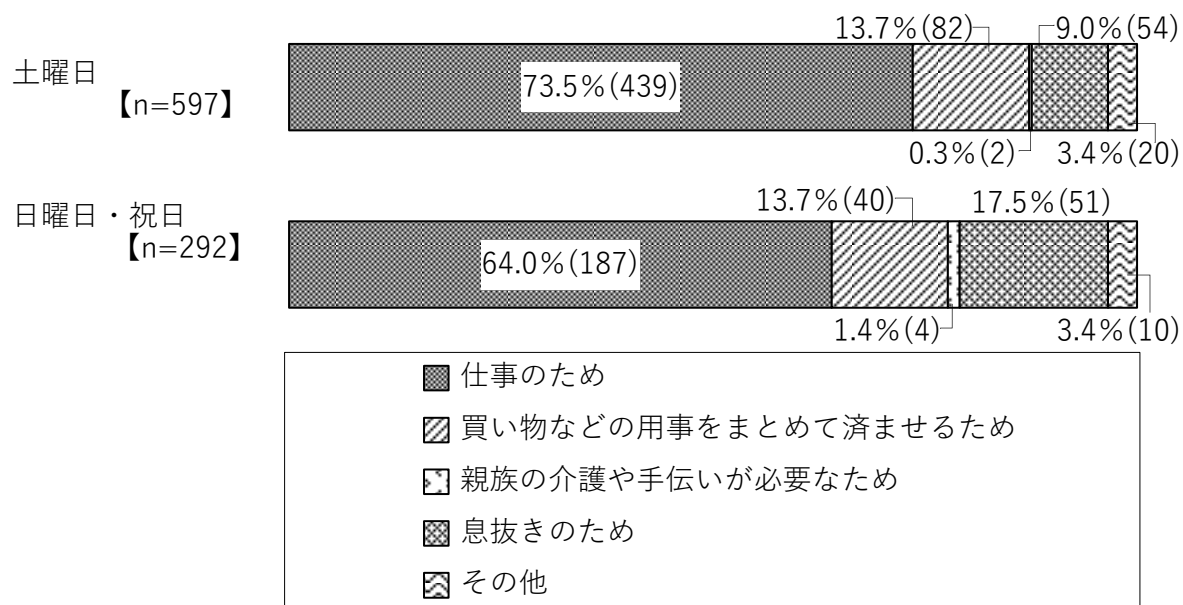
利用したい時間帯（終了時刻）〔数値回答〕



問16で「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ方

問16－2 利用したい理由は何ですか。〔択一回答〕

土曜日と日曜日・祝日に定期的な教育・保育事業を利用したい理由については、「土曜日」では「仕事のため」が73.5%で最も高く、「買い物などの用事をまとめて済ませるため」が13.7%、「息抜きのため」が9.0%が続いています。「日曜日・祝日」では「仕事のため」が64.0%で最も高く、「息抜きのため」が17.5%、「買い物などの用事をまとめて済ませるため」が13.7%が続いています。



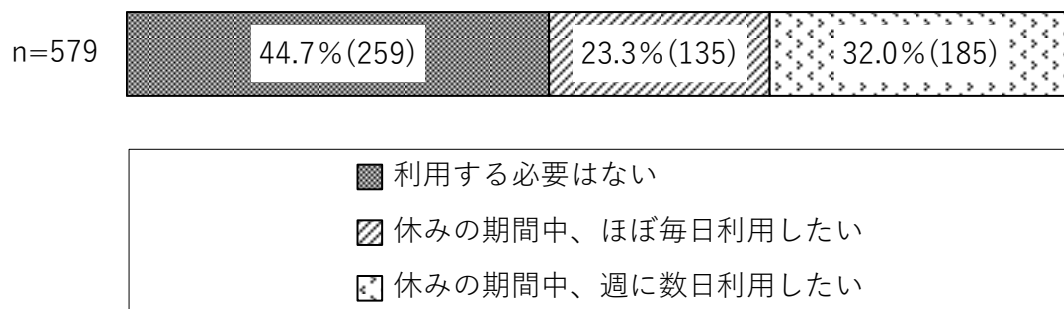
6 長期の休暇期間中（夏休み・冬休み）の定期的な教育・保育事業の利用について

（幼稚園や認定こども園などで教育を利用または利用を希望する方のみ）

- ① 問11-1または問12で「幼稚園」を選択した方
- ② 問11-1または問12で「認定こども園」を選択し、教育を利用（希望）する方（概ね8～11時間の保育を必要としない方）

問17 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の利用を希望しますか。〔択一回答〕

長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望については、「休みの期間中、週に数日利用したい」（32.0%）と「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」（23.3%）を合わせた『利用希望』は55.3%となっています。



前回調査と比較すると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が3.5ポイント増加しています。

《前回調査結果との比較》

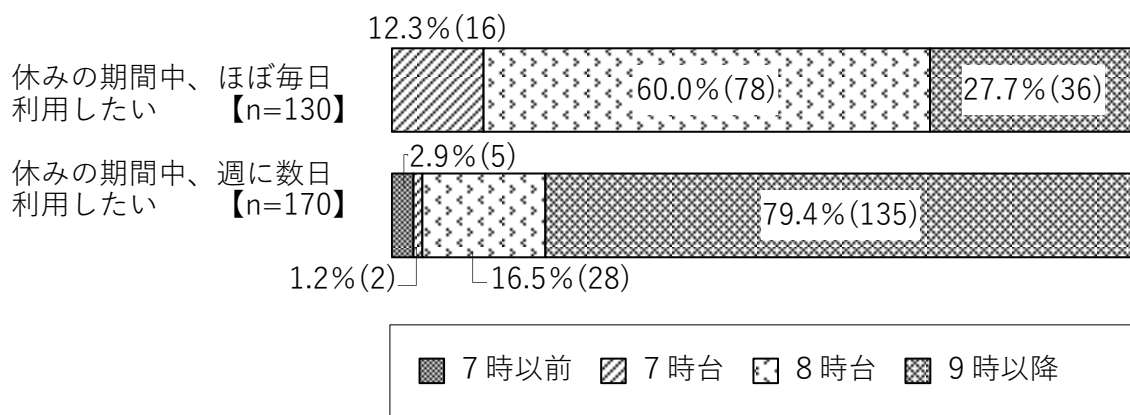
（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
利用する必要はない	44.7	47.1	-2.4
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	23.3	19.8	3.5
休みの期間中、週に数日利用したい	32.0	33.1	-1.1
n値	579	697	

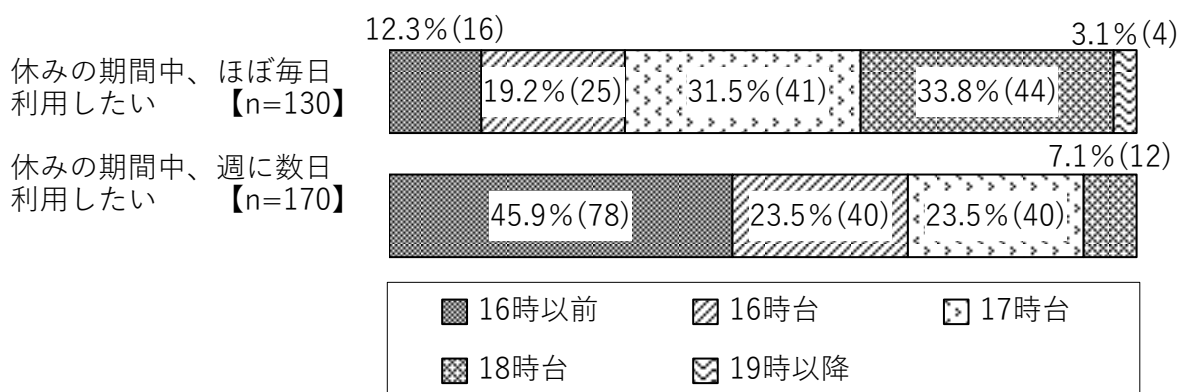
「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」方の利用希望開始時刻は、「8時台」が60.0%で最も高く、「9時以降」が27.7%、「7時台」が12.3%が続いています。「休みの期間中、週に数日利用したい」方の利用希望開始時刻は、「9時以降」が79.4%で最も高く、「8時台」が16.5%、「7時以前」が2.9%が続いています。

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」方の利用希望終了時刻は、「18時台」が33.8%で最も高く、「17時台」が31.5%、「16時台」が19.2%が続いています。「休みの期間中、週に数日利用したい」方の利用希望終了時刻は、「16時以前」が45.9%で最も高く、「16時台」「17時台」が23.5%が続いています。

利用したい時間帯（開始時刻）〔数値回答〕



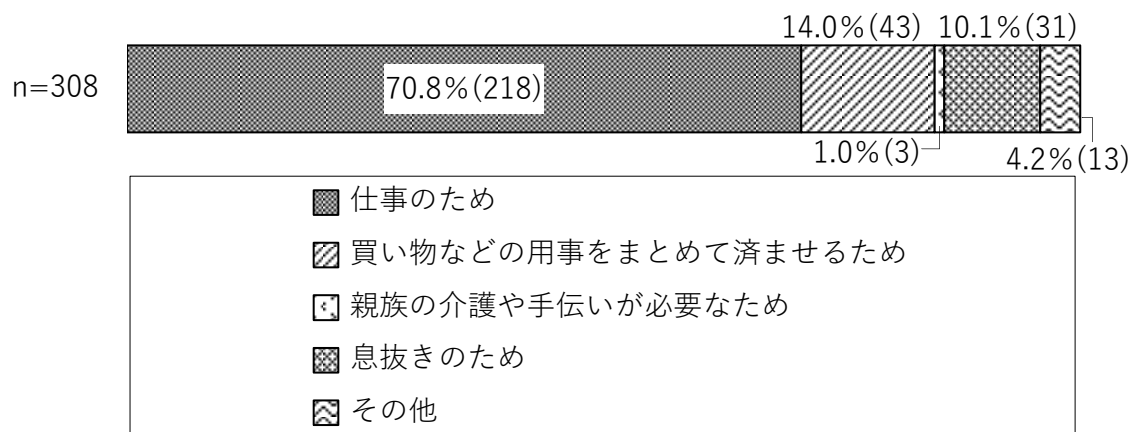
利用したい時間帯（終了時刻）〔数値回答〕



問17で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ方

問17-1 利用したい理由は何ですか。〔択一回答〕

長期の休暇期間中に教育・保育事業を利用したい理由については、「仕事のため」が70.8%で最も高く、「買い物などの用事をまとめて済ませるため」が14.0%、「息抜きのため」が10.1%が続いています。



7 子どもの病気の際の対応について

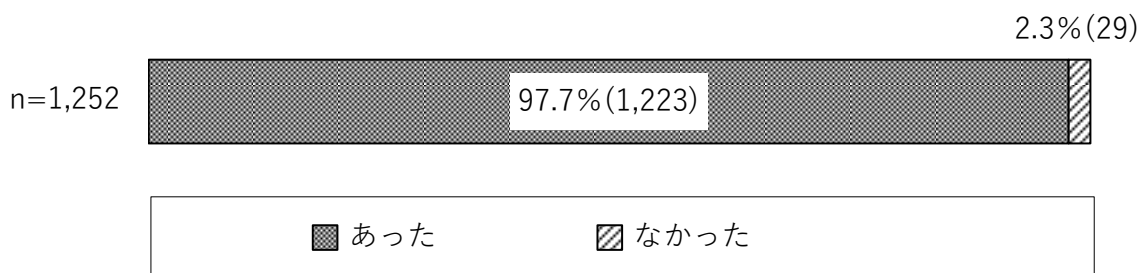
(平日に幼稚園、保育所や認定こども園などの保育施設を利用している方のみ)

問11で「利用している」を選んだ方

問18 あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだことがありますか。

〔択一回答〕

お子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだことが「あった」は97.7%、「なかった」は2.3%となっています。



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
あった	97.7	96.4	1.3
なかった	2.3	3.6	-1.3
n値	1,252	1,127	

年齢別にみると、「0歳」では「なかった」が6.9%と、他の年齢に比べて高くなっています。

年齢別クロス集計

(単位：%)

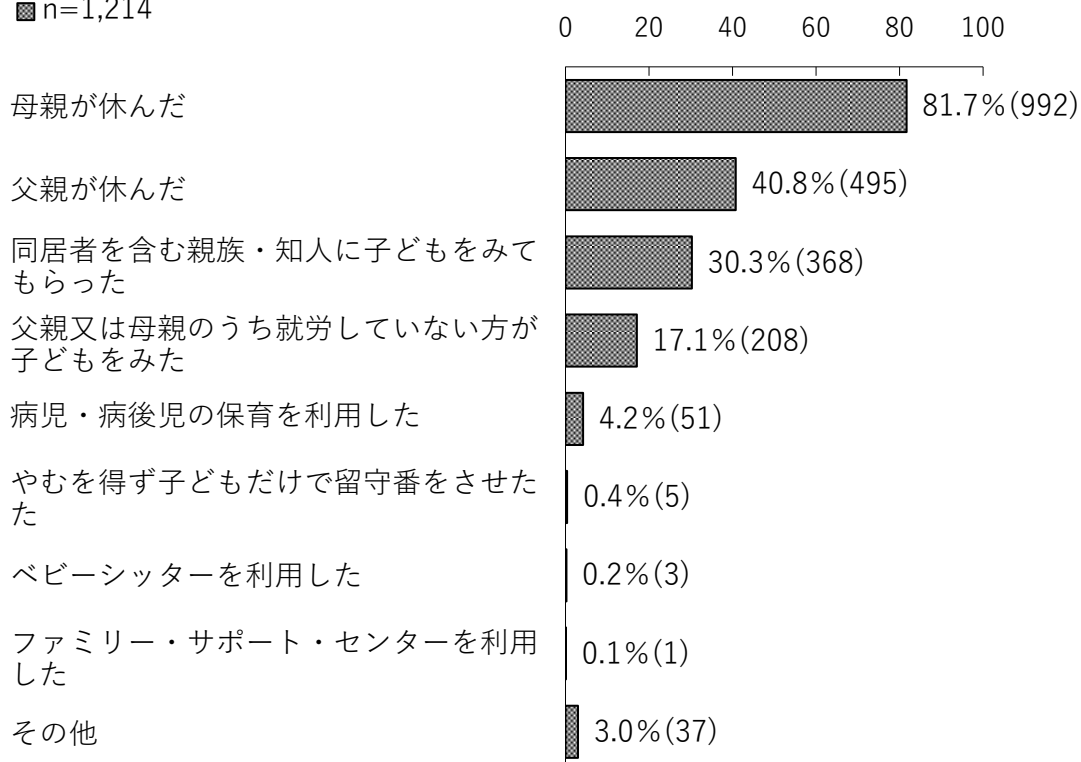
	n値	あった	なかった
全体	1,237	97.7	2.3
0歳	72	93.1	6.9
1歳	163	98.2	1.8
2歳	203	98.5	1.5
3歳	267	97.8	2.2
4歳	284	96.5	3.5
5歳	248	99.2	0.8

問18で「あった」を選んだ方

問18-1 幼稚園、保育所などを休んだとき、どうされましたか。この1年間の対処方法をお答えください。〔複数回答〕

お子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだときの対処方法については、「母親が休んだ」が81.7%で最も高く、「父親が休んだ」が40.8%、「同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった」が30.3%で続いています。

■ n=1,214



前回調査と比較すると、「父親が休んだ」が18.2ポイント増加しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
母親が休んだ	81.7	76.8	4.9
父親が休んだ	40.8	22.6	18.2
同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった	30.3	35.6	-5.3
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	17.1	19.0	-1.9
病児・病後児の保育を利用した	4.2	3.5	0.7
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	0.4	0.5	-0.1
ベビーシッターを利用した	0.2	0.3	-0.1
ファミリー・サポート・センターを利用した	0.1	0.1	0.0
その他	3.0	3.4	-0.4
n値	1,214	1,074	

年齢別にみると、「2歳」以下では「父親が休んだ」が全体結果を上回っており、「0歳」「2歳」では50%を超えています。

年齢別クロス集計

(単位：%)

	n値	母親が休んだ	父親が休んだ	同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	その他
全体	1,200	81.7	40.8	30.4	17.2	4.2	0.4	0.3	0.1	3.1
0歳	67	94.0	53.7	32.8	3.0	4.5	-	-	-	1.5
1歳	160	95.0	48.1	35.6	5.6	6.3	-	-	-	3.8
2歳	197	89.8	53.3	33.0	10.2	4.6	-	-	-	2.0
3歳	261	75.1	37.2	27.2	24.1	5.4	0.4	0.4	-	2.3
4歳	269	76.2	32.7	27.1	21.9	3.3	-	0.7	0.4	4.1
5歳	246	76.0	35.0	31.3	21.5	2.0	1.6	-	-	3.7

対処方法別の年あたり日数は、「母親が休んだ」は「7～10日」が最も多く35.3%となっており、11日以上も35.2%となっています。「父親が休んだ」は「1～3日」が最も多く、11日以上は6.4%となっていることから、母親が休んでいる割合が高くなっています。

また、病児・病後児の保育などのサービスについては、「1～3日」が最も多くなっています。

対処方法別年あたり日数〔数値回答〕

(単位：%)

	n値	1～3日	4～6日	7～10日	11～15日	16～20日	21日以上
母親が休んだ	866	11.3	18.2	35.3	11.1	13.9	10.2
父親が休んだ	454	43.6	29.3	20.7	2.2	3.1	1.1
同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった	316	36.7	26.3	25.6	3.5	5.7	2.2
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	162	11.1	14.8	25.3	12.3	14.2	22.2
病児・病後児の保育を利用した	46	47.8	23.9	17.4	6.5	2.2	2.2
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	5	80.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
ベビーシッターを利用した	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	25	4.0	32.0	28.0	12.0	12.0	12.0

問18-1で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選んだ方

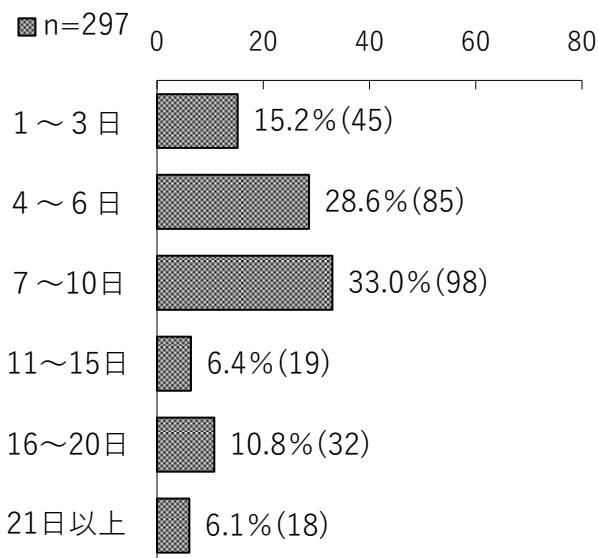
問18-2 その際、「できれば病児・病後児のための事業などを利用したい」と思われましたか。
〔択一回答〕

仕事を休んだ際にできれば病児・病後児のための事業などを「利用したいと思った」は32.3%となっており、「利用したいとは思わなかった」が67.7%を占めています。

できれば病児・病後児保育施設等を「利用したいと思った」方が希望する年あたり日数は、「7～10日」が33.0%で最も高く、「4～6日」が28.6%、「1～3日」が15.2%が続いています。



できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった日数〔数値回答〕



前回調査と比較すると、「利用したいと思った」が3.7ポイント増加しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
利用したいと思った	32.3	28.6	3.7
利用したいとは思わなかった	67.7	71.4	-3.7
n値	985	833	

年齢別にみると、年齢が下がるほど「利用したいと思った」の割合が高くなる傾向がみられ、「2歳」以下では「利用したいと思った」が全体結果を上回っています。

これは、年齢が低いほど頻繁に病気により仕事を休むことになっていると思われます。

年齢別クロス集計

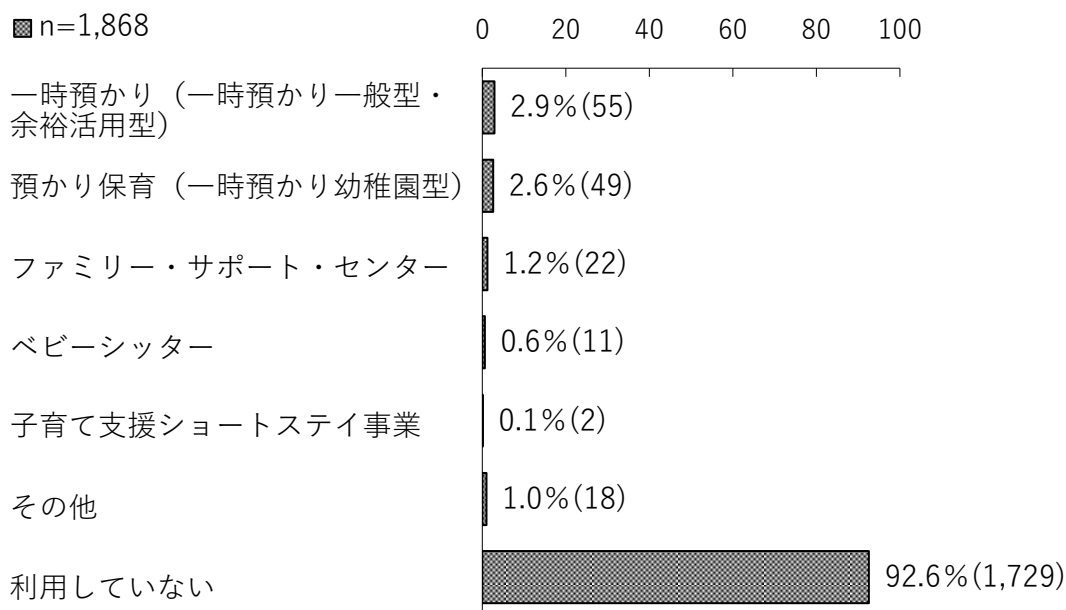
(単位：％)

	n値	利用したい と思った	利用したい とは思わな かった
全体	973	32.5	67.5
0歳	63	47.6	52.4
1歳	149	38.3	61.7
2歳	173	35.8	64.2
3歳	198	30.3	69.7
4歳	208	31.3	68.8
5歳	182	23.1	76.9

8 不定期の教育・保育事業、宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問19 あて名のお子さんが、幼稚園、保育所等への通園以外に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族の病気、不定期の仕事など）で、不定期に利用している事業はありますか。〔複数回答〕

幼稚園、保育所等への通園以外に、保護者の用事で不定期に利用している事業については、「利用していない」が92.6%で最も高く、「一時預かり（一時預かり一般型・余裕活用型）」が2.9%、「預かり保育（一時預かり幼稚園型）」が2.6%が続いています。



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
一時預かり（一時預かり一般型・余裕活用型）	2.9	2.4	0.5
預かり保育（一時預かり幼稚園型）	2.6	3.0	-0.4
ファミリー・サポート・センター	1.2	0.5	0.7
ベビーシッター	0.6	0.4	0.2
子育て支援ショートステイ事業	0.1	0.0	0.1
その他	1.0	1.3	-0.3
利用していない	92.6	92.7	-0.1
n値	1,868	1,641	

母親の就労状況別にみると、「無職」では「預かり保育（一時預かり幼稚園型）」が5.0%と、他の就労状況に比べて高くなっています。

母親の就労状況別クロス集計

（単位：％）

	n値	一時預かり（一時預かり一般型・余裕活用型）	預かり保育（一時預かり幼稚園型）	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	子育て支援ショートステイ事業	その他	利用していない
全体	1,831	3.0	2.6	1.2	0.6	0.1	1.0	92.5
フルタイム	866	3.1	0.7	1.3	0.7	-	1.0	94.2
パート・アルバイトなど	525	1.3	3.6	1.3	0.4	0.4	0.8	92.4
無職	440	4.8	5.0	0.9	0.7	-	1.1	89.3

利用している事業の年あたり日数は、「一時預かり（一時預かり一般型・余裕活用型）」「預かり保育（一時預かり幼稚園型）」「ファミリー・サポート・センター」では「1～3日」が、「子育て支援ショートステイ事業」では「4～6日」が、「ベビーシッター」では「31～60日」が、「その他」では「21～30日」が、それぞれ最も高くなっています。

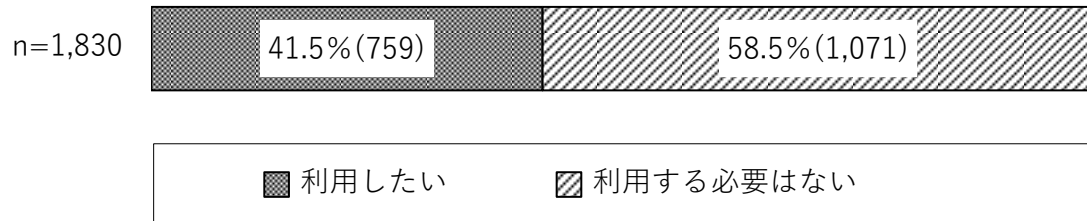
利用事業別日数（年あたり）〔数値回答〕

（単位：％）

	n値	1～3日	4～6日	7～10日	11～15日	16～20日	21～30日	31～60日	61～120日	121日以上
一時預かり（一時預かり一般型・余裕活用型）	45	31.1	22.2	13.3	4.4	11.1	8.9	6.7	2.2	0.0
預かり保育（一時預かり幼稚園型）	45	26.7	17.8	15.6	4.4	4.4	2.2	11.1	8.9	8.9
ファミリー・サポート・センター	19	47.4	26.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0
ベビーシッター	10	20.0	10.0	0.0	10.0	20.0	10.0	30.0	0.0	0.0
子育て支援ショートステイ事業	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	14	14.3	14.3	14.3	7.1	0.0	28.6	7.1	7.1	7.1

問20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、問19のような事業を利用したいと思いますか。〔択一回答〕

問19のような事業を「利用したい」は41.5%となっており、「利用する必要はない」が58.5%を占めています。



前回調査と比較すると、「利用したい」が2.4ポイント増加しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
利用したい	41.5	39.1	2.4
利用する必要はない	58.5	60.9	-2.4
n値	1,830	1,649	

問20で「利用したい」を選んだ方

問20-1 事業を利用する場合、どのような目的で、それぞれ年間何日くらい利用したいと思いますか。〔複数回答〕

事業を利用する場合の目的別希望日数は、「不定期の就労」では「7～10日」が最も高くなっていますが、その他の目的ではいずれも「4～6日」が最も高くなっています。

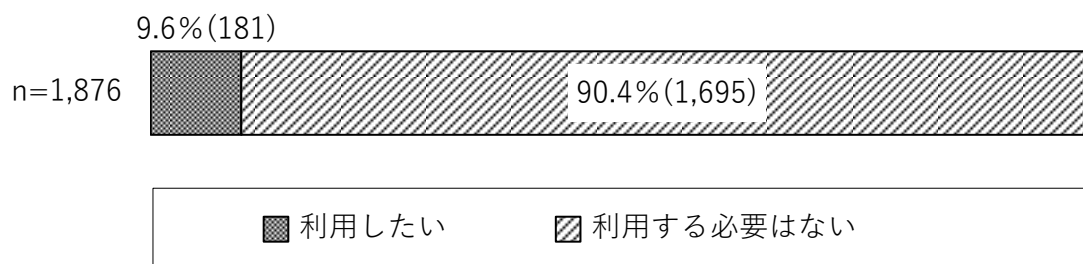
目的別利用希望日数（年あたり）〔数値回答〕

（単位：％）

	n値	1～3 日	4～6 日	7～10 日	11～15 日	16～20 日	21～30 日	31～60 日	61～120 日	121日 以上
私用、リフレッシュ目的	416	20.4	25.2	17.5	18.5	3.1	7.9	5.0	1.7	0.5
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 など	392	30.4	32.9	21.4	9.2	2.6	2.6	0.5	0.5	0.0
不定期の就労	153	15.0	23.5	26.1	9.8	5.9	7.2	7.2	3.3	2.0
その他	24	12.5	33.3	16.7	8.3	8.3	4.2	4.2	12.5	0.0

問21 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで家族以外に預ける短期入所生活援助事業（ショートステイ：児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）を利用したいと思いますか。〔択一回答〕

泊りがけで家族以外に預ける短期入所生活援助事業を「利用したい」は9.6%となっており、「利用する必要はない」が90.4%を占めています。



年齢別にみると、「0歳」では「利用したい」が14.5%と全体結果を上回り、他の年齢に比べて高くなっています。

年齢別クロス集計

(単位：%)

	n値	利用したい	利用する必要はない
全体	1,856	9.6	90.4
0歳	502	14.5	85.5
1歳	274	8.4	91.6
2歳	269	7.4	92.6
3歳	275	8.7	91.3
4歳	283	8.5	91.5
5歳	253	5.5	94.5

問21で「利用したい」を選んだ方

問21-1 事業を利用する場合、それぞれ年間何泊くらい利用したいと思いますか。〔複数回答〕

事業を利用する場合の目的別希望泊数は、「保護者や家族の病気」「保護者や家族の育児疲れ・育児不安」「冠婚葬祭」では「1～3泊」が、「その他」では「7～10泊」が最も高くなっています。

目的別利用希望泊数（年あたり）〔数値回答〕

（単位：％）

	n値	1～3泊	4～6泊	7～10泊	11～15泊	16～20泊	21泊以上
保護者や家族の病気	92	47.8	25.0	20.7	3.3	1.1	2.2
保護者や家族の育児疲れ・不安	88	46.6	27.3	17.0	4.5	2.3	2.3
冠婚葬祭	62	83.9	8.1	4.8	1.6	1.6	0.0
その他	6	16.7	16.7	50.0	0.0	0.0	16.7

年齢別に事業を利用する目的をみると、「1歳」「3歳」「4歳」では「保護者や家族の育児疲れ・不安」が、「0歳」「5歳」では「保護者や家族の病気」が、それぞれ最も高くなっています。また、「2歳」では「保護者や家族の病気」と「保護者や家族の育児疲れ・不安」が同率で高くなっています。

年齢別クロス集計

（単位：％）

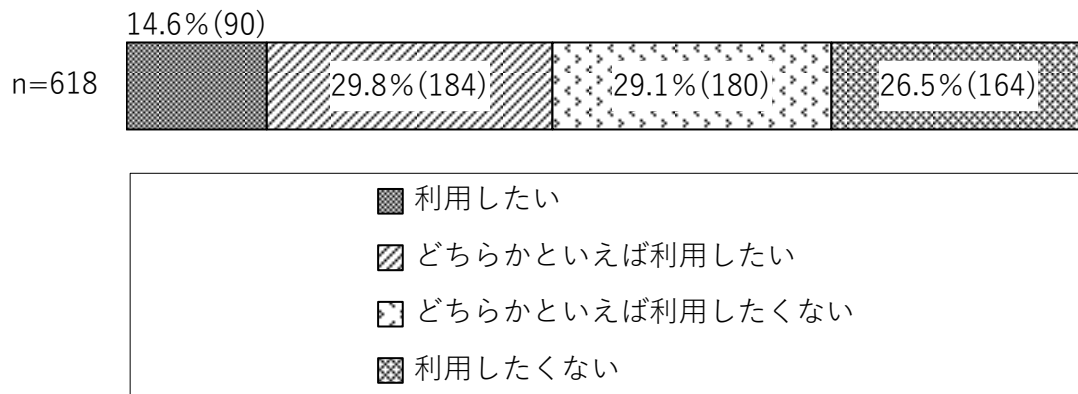
	n値	保護者や家族の病気	保護者や家族の育児疲れ・不安	冠婚葬祭	その他
全体	176	62.5	60.8	42.6	4.0
0歳	73	71.2	57.5	46.6	4.1
1歳	23	47.8	65.2	43.5	8.7
2歳	20	60.0	60.0	35.0	5.0
3歳	23	43.5	56.5	43.5	4.3
4歳	24	58.3	70.8	37.5	-
5歳	13	84.6	61.5	38.5	-

9 子育て応援ヘルパー派遣事業の創設について

問11で「利用していない」を選んだ方

問22 津市では、保育園未就園の児童等を対象として、自宅を訪問し、子育て支援を行う「子育て応援ヘルパー派遣事業」の創設（利用者負担は所得に応じて）を検討しています。あなたは利用したいと思いますか。〔択一回答〕

「子育て応援ヘルパー派遣事業」の利用希望については、「どちらかといえば利用したい」が29.8%で最も高く、「利用したい」（14.6%）を合わせた『利用希望』は44.4%となっています。



年齢別にみると、「0歳」では『利用希望』が48.7%と全体結果を上回り、他の年齢に比べて高くなっています。

年齢別クロス集計

（単位：％）

	n値	利用したい	どちらか といえ ば利用 したい	どちらか といえ ば利用 したくない	利用した くない
全体	612	14.4	29.7	29.4	26.5
0歳	429	17.0	31.7	28.2	23.1
1歳	112	8.9	28.6	27.7	34.8
2歳	63	7.9	20.6	36.5	34.9
3歳	6	-	16.7	50.0	33.3
4歳	2	-	-	100.0	-
5歳	0	-	-	-	-

母親の就労状況別にみると、「フルタイム」では利用希望が48.5%と全体結果を上回り、他の就労状況に比べて高くなっています。

母親の就労状況別クロス集計

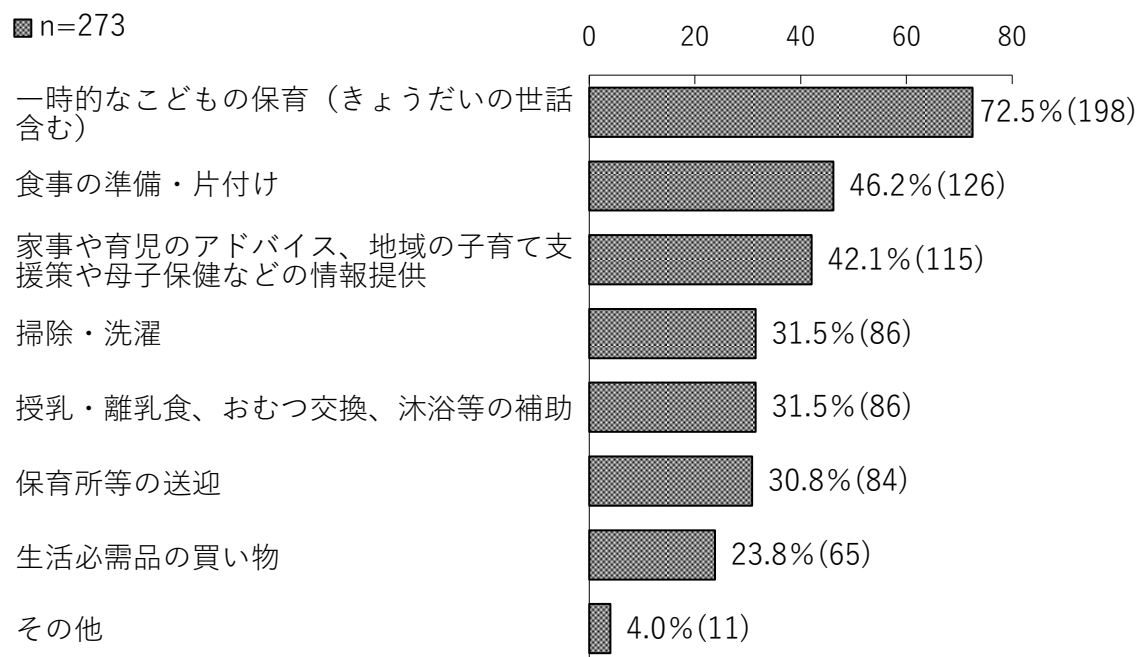
(単位：%)

	n値	利用した い	どちらか といえば 利用した い	どちらか といえば 利用した くない	利用した くない
全体	605	14.0	29.8	29.1	27.1
フルタイム	287	15.7	32.8	29.3	22.3
パート・アル バイトなど	79	15.2	26.6	21.5	36.7
無職	239	11.7	27.2	31.4	29.7

問22で「利用したい」または「どちらかといえば利用したい」を選んだ方

問22-1 子育て応援ヘルパー派遣事業を利用する場合に、希望する支援内容は何ですか。
〔複数回答〕

子育て応援ヘルパー派遣事業を利用する場合に希望する支援内容については、「一時的なこどもの保育（きょうだいの世話含む）」が72.5%で最も高く、「食事の準備・片付け」が46.2%、「家事や育児のアドバイス、地域の子育て支援策や母子保健などの情報提供」が42.1%が続いています。



年齢別にみると、「2歳」以下では「一時的なこどもの保育」が最も高く、特に「1歳」では83.3%と高くなっています。次いで、「2歳」では「家事や育児のアドバイス、地域の子育て支援策や母子保健などの情報提供」が、「0歳」では「食事の準備・片付け」が続いています。

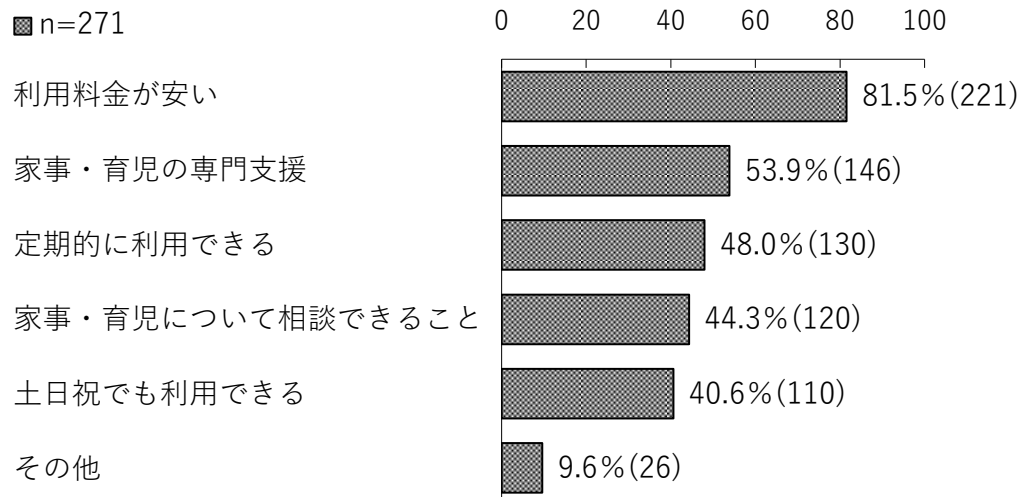
年齢別クロス集計

(単位：%)

	n値	一時的な こどもの 保育	食事の準備・片付け	家事や育児のアドバイス、 地域の子育て支援策や母子保健などの 情報提供	掃除・洗濯	授乳・離乳食、 おむつ交換、沐浴 等の補助	保育所等の送迎	生活必需品の買い物	その他
全体	269	72.9	46.5	42.0	31.6	31.6	30.9	23.8	3.7
0歳	208	70.7	49.5	41.8	33.7	35.1	31.7	25.0	4.3
1歳	42	83.3	33.3	33.3	23.8	19.0	23.8	16.7	-
2歳	18	72.2	44.4	61.1	22.2	16.7	38.9	27.8	5.6
3歳	1	100.0	-	100.0	100.0	100.0	-	-	-
4歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-
5歳	0	-	-	-	-	-	-	-	-

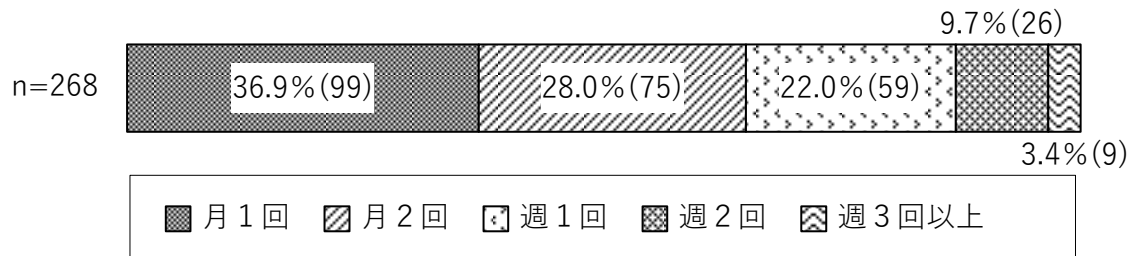
問22-2 子育て応援ヘルパー派遣事業を利用する場合に重視するものは何ですか。〔複数回答〕

子育て応援ヘルパー派遣事業を利用する場合に重視するものについては、「利用料金が安い」が81.5%で最も高く、「家事・育児の専門支援」が53.9%、「定期的に利用できる」が48.0%が続いています。



問22-3 子育て応援ヘルパー派遣事業を利用する場合に、希望する頻度はどれぐらいですか。
〔択一回答〕

子育て応援ヘルパー派遣事業を利用する場合の希望する頻度については、「月1回」が36.9%で最も高く、「月2回」が28.0%、「週1回」が22.0%が続いています。



年齢別にみると、「1歳」以下では「月1回」が、「2歳」では「週1回」が、「3歳」では「月2回」が、それぞれ最も高くなっています。

年齢別クロス集計

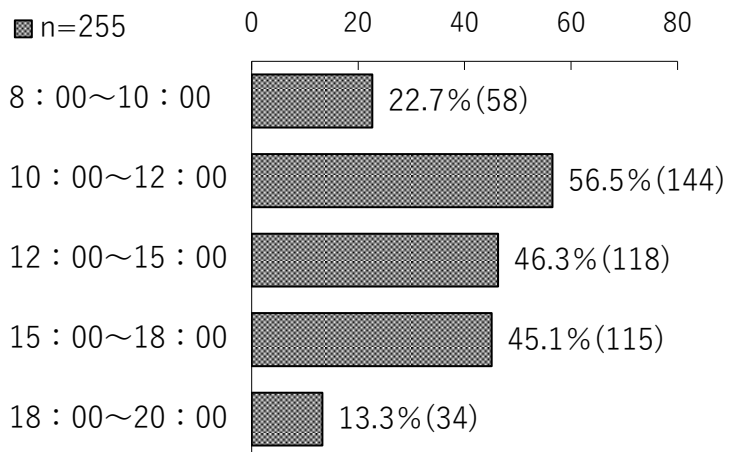
(単位：%)

	n値	月1回	月2回	週1回	週2回	週3回以上
全体	265	37.0	27.9	22.3	9.4	3.4
0歳	206	37.9	27.2	21.4	9.7	3.9
1歳	40	40.0	30.0	20.0	7.5	2.5
2歳	18	22.2	27.8	38.9	11.1	-
3歳	1	-	100.0	-	-	-
4歳	0	-	-	-	-	-
5歳	0	-	-	-	-	-

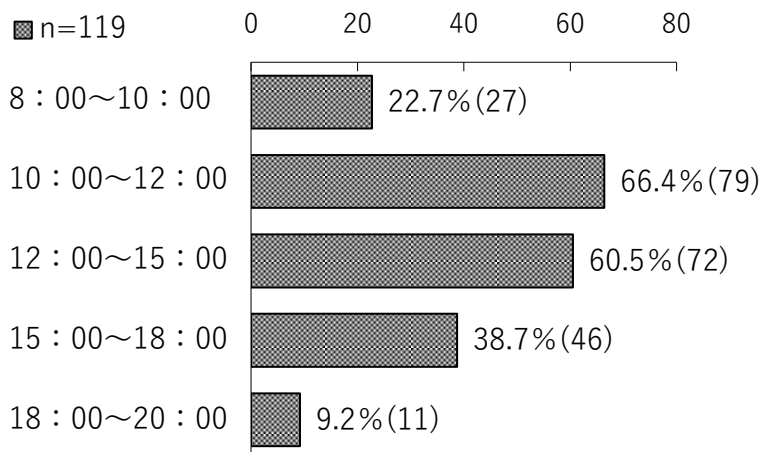
問22-4 子育て応援ヘルパー派遣事業を利用したい時間帯はいつですか。〔複数回答〕

子育て応援ヘルパー派遣事業を利用したい時間帯については、平日と土日祝日ともに「10：00～12：00」が最も高く、「12：00～15：00」、「15：00～18：00」と続いています。

《平日》



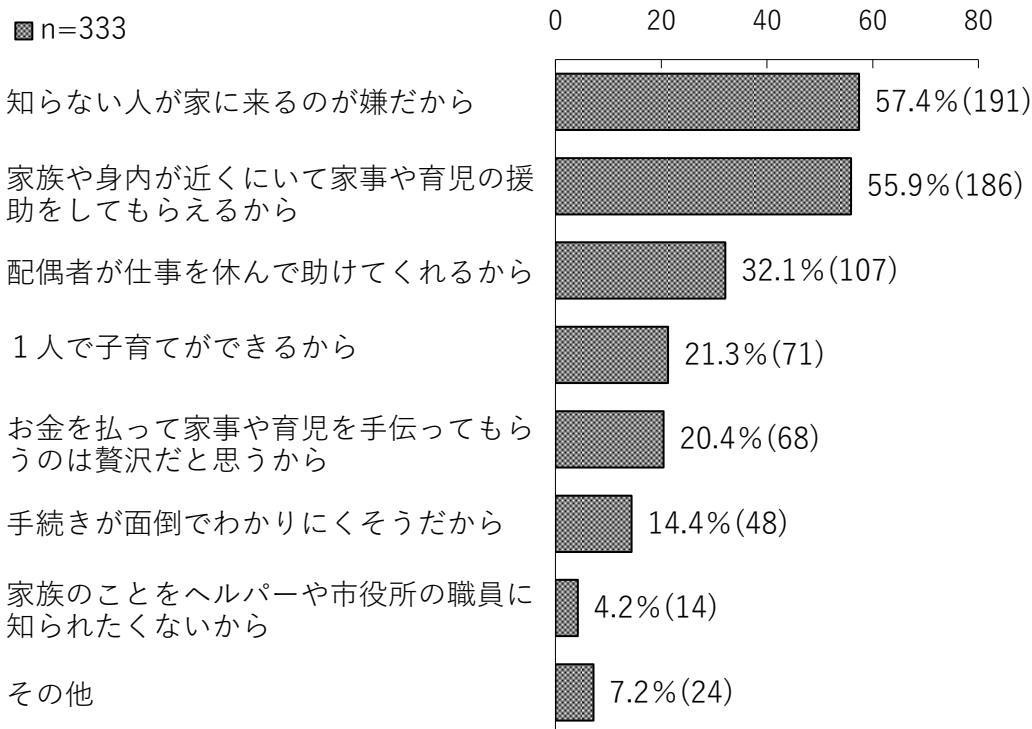
《土日祝日》



問22で「どちらかといえば利用したくない」または「利用したくない」を選んだ方

問22-5 子育て応援ヘルパー派遣事業を「利用したくない」理由は何ですか。〔複数回答〕

子育て応援ヘルパー派遣事業を利用したくない理由については、「知らない人が家に来るのが嫌だから」が57.4%で最も高く、「家族や身内が近くにいて家事や育児の援助をしてもらえるから」が55.9%、「配偶者が仕事を休んで助けてくれるから」が32.1%で続いています。



10 小学校就学後の放課後の過ごし方について

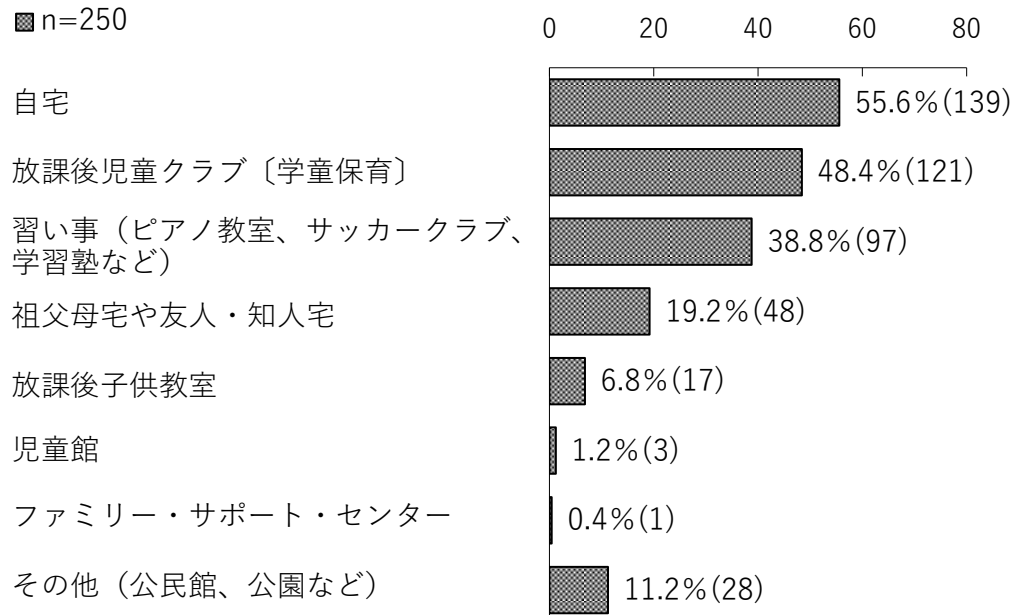
(あて名のお子さんが5歳以上の方)

問23 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年（1～3年生）のうちと、小学校高学年（4～6年生）以降に分けてお答えください。〔複数回答〕

小学校低学年の間に、どのような場所で放課後を過ごさせたいかについては、「自宅」が55.6%で最も高く、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が48.4%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が38.8%が続いています。

【小学校低学年（1～3年生）の間】

■ n=250



前回調査と比較すると、「その他（公民館、公園など）」が4.7ポイント増加し、「祖父母宅や友人・知人宅」が4.5ポイント減少しています。

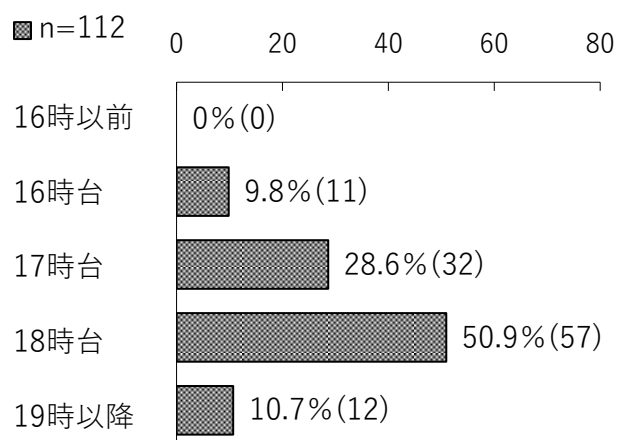
《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
自宅	55.6	53.5	2.1
放課後児童クラブ〔学童保育〕	48.4	46.1	2.3
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	38.8	40.0	-1.2
祖父母宅や友人・知人宅	19.2	23.7	-4.5
放課後子供教室	6.8	5.1	1.7
児童館	1.2	2.4	-1.2
ファミリー・サポート・センター	0.4	0.0	0.4
その他（公民館、公園など）	11.2	6.5	4.7
n値	250	490	

「放課後児童クラブ〔学童保育〕」利用希望時刻（下校後～まで）〔数値回答〕

小学校低学年の間の放課後児童クラブの利用希望時刻は、「18時台」が50.9%で最も高く、「17時台」が28.6%、「19時以降」が10.7%が続いています。



小学校低学年の間に希望する放課後の過ごし方別の週あたり日数は、「自宅」「放課後児童クラブ〔学童保育〕」「児童館」では「5日」が、「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日」が最も高くなっています。「習い事」「放課後子供教室」「その他（公民館、公園など）」では「1日」と「2日」が同率で高くなっています。

週あたり日数〔数値回答〕

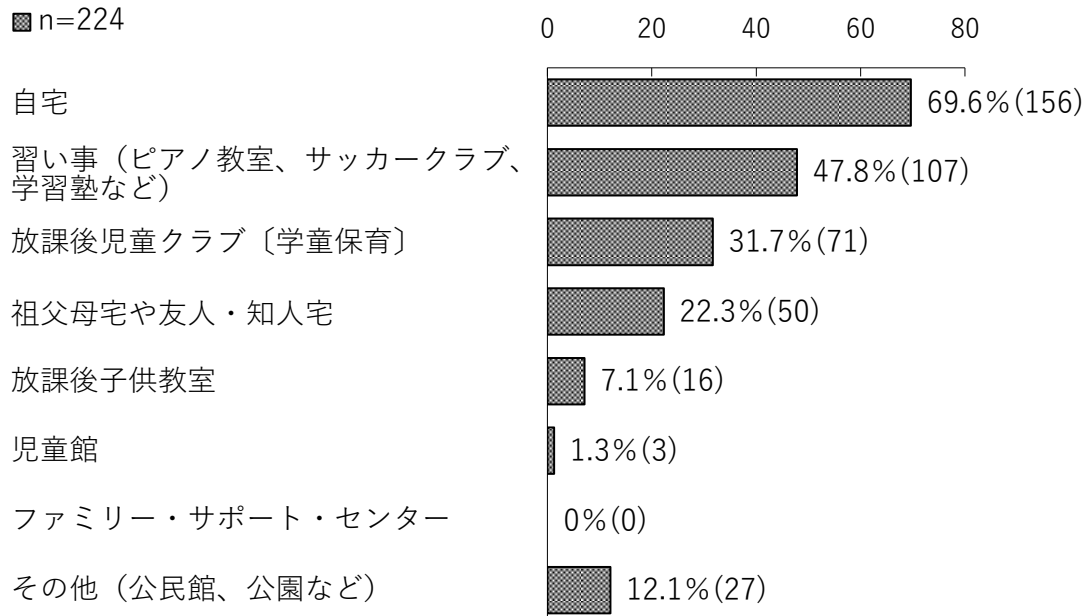
(単位：%)

	n値	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
自宅	117	14.5	12.0	28.2	9.4	35.9	0.0	0.0
放課後児童クラブ〔学童保育〕	110	1.8	5.5	9.1	10.0	71.8	1.8	0.0
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	88	38.6	38.6	14.8	5.7	2.3	0.0	0.0
祖父母宅や友人・知人宅	35	48.6	25.7	8.6	5.7	11.4	0.0	0.0
放課後子供教室	12	25.0	25.0	16.7	8.3	25.0	0.0	0.0
児童館	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他（公民館、公園など）	23	34.8	34.8	13.0	4.3	13.0	0.0	0.0

小学校高学年の間に、どのような場所で放課後を過ごさせたいかについては、「自宅」が69.6%で最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が47.8%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が31.7%が続いています。

【小学校高学年（４～６年生）の間】

■ n=224



前回調査と比較すると、「自宅」が6.7ポイント、「その他（公民館、公園など）」が4.0ポイント、増加しています。

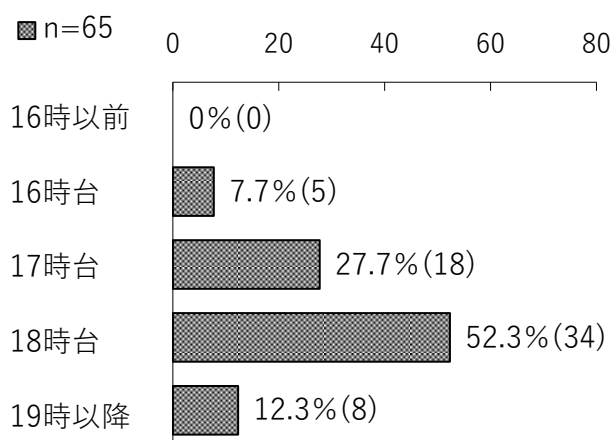
《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
自宅	69.6	62.9	6.7
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	47.8	51.0	-3.2
放課後児童クラブ〔学童保育〕	31.7	35.6	-3.9
祖父母宅や友人・知人宅	22.3	25.5	-3.2
放課後子供教室	7.1	4.6	2.5
児童館	1.3	2.6	-1.3
ファミリー・サポート・センター	0.0	0.4	-0.4
その他（公民館、公園など）	12.1	8.1	4.0
n値	224	455	

「放課後児童クラブ〔学童保育〕」利用希望時刻（下校後～まで）〔数値回答〕

小学校高学年の間の放課後児童クラブの利用希望時刻は、「18時台」が52.3%で最も高く、「17時台」が27.7%、「19時以降」が12.3%が続いています。



小学校高学年の間に希望する放課後の過ごし方別の週あたり日数は、「自宅」「放課後児童クラブ〔学童保育〕」では「5日」が、「祖父母宅や友人・知人宅」「その他（公民館、公園など）」では「1日」が、「習い事」「放課後子供教室」では「2日」が、それぞれ最も高くなっています。

週あたり日数〔数値回答〕

(単位：%)

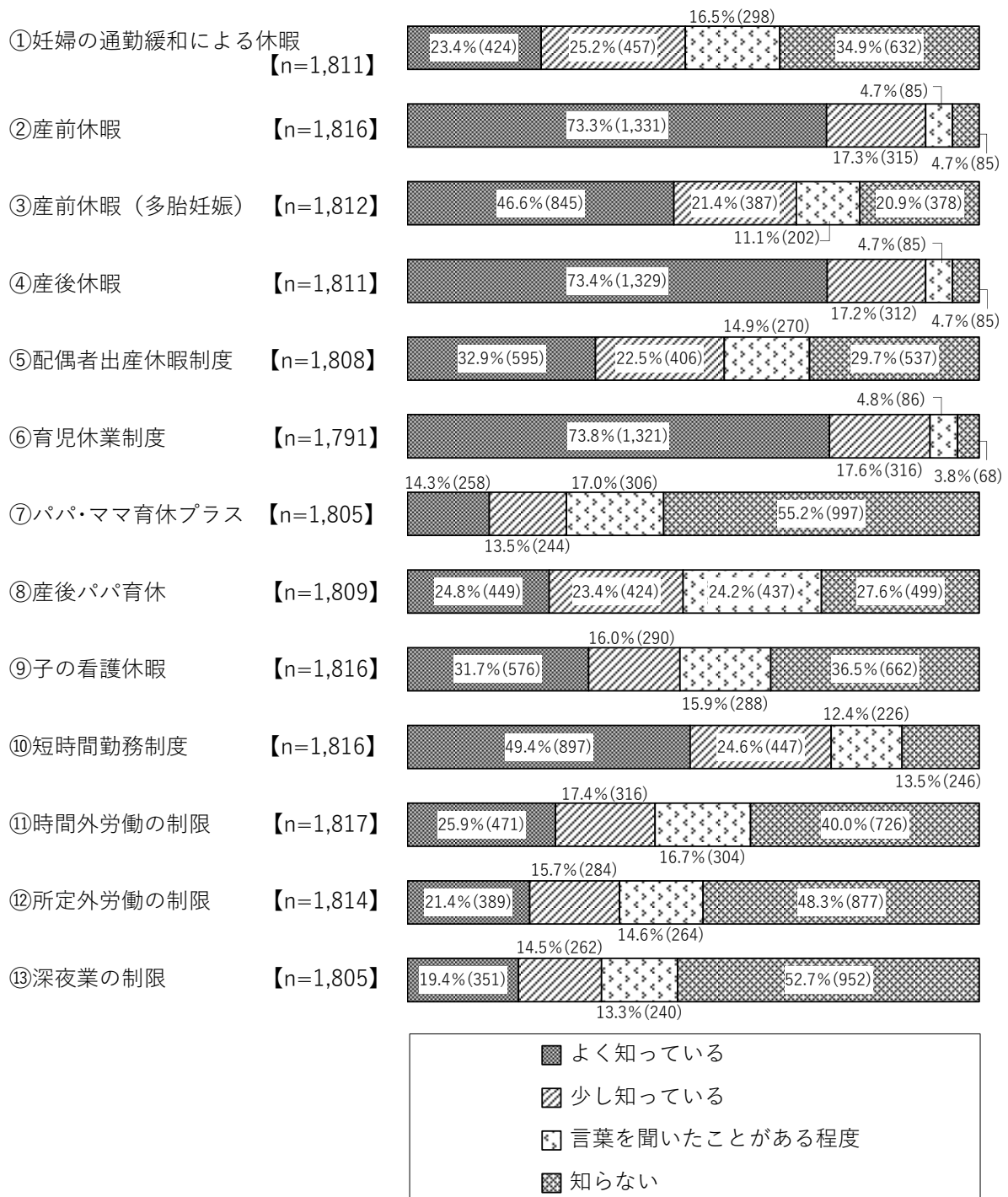
	n値	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
自宅	133	15.8	18.0	21.1	4.5	39.8	0.0	0.8
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	96	19.8	42.7	25.0	7.3	5.2	0.0	0.0
放課後児童クラブ〔学童保育〕	63	3.2	14.3	17.5	6.3	55.6	3.2	0.0
祖父母宅や友人・知人宅	38	39.5	31.6	13.2	2.6	13.2	0.0	0.0
放課後子供教室	13	7.7	46.2	7.7	7.7	30.8	0.0	0.0
児童館	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他（公民館、公園など）	22	40.9	27.3	4.5	4.5	22.7	0.0	0.0

11 子育てに関する職場の支援制度について

問24 下記の制度を知っていますか、また、その制度を利用したことがありますか。

問24（１）周知状況〔択一回答〕

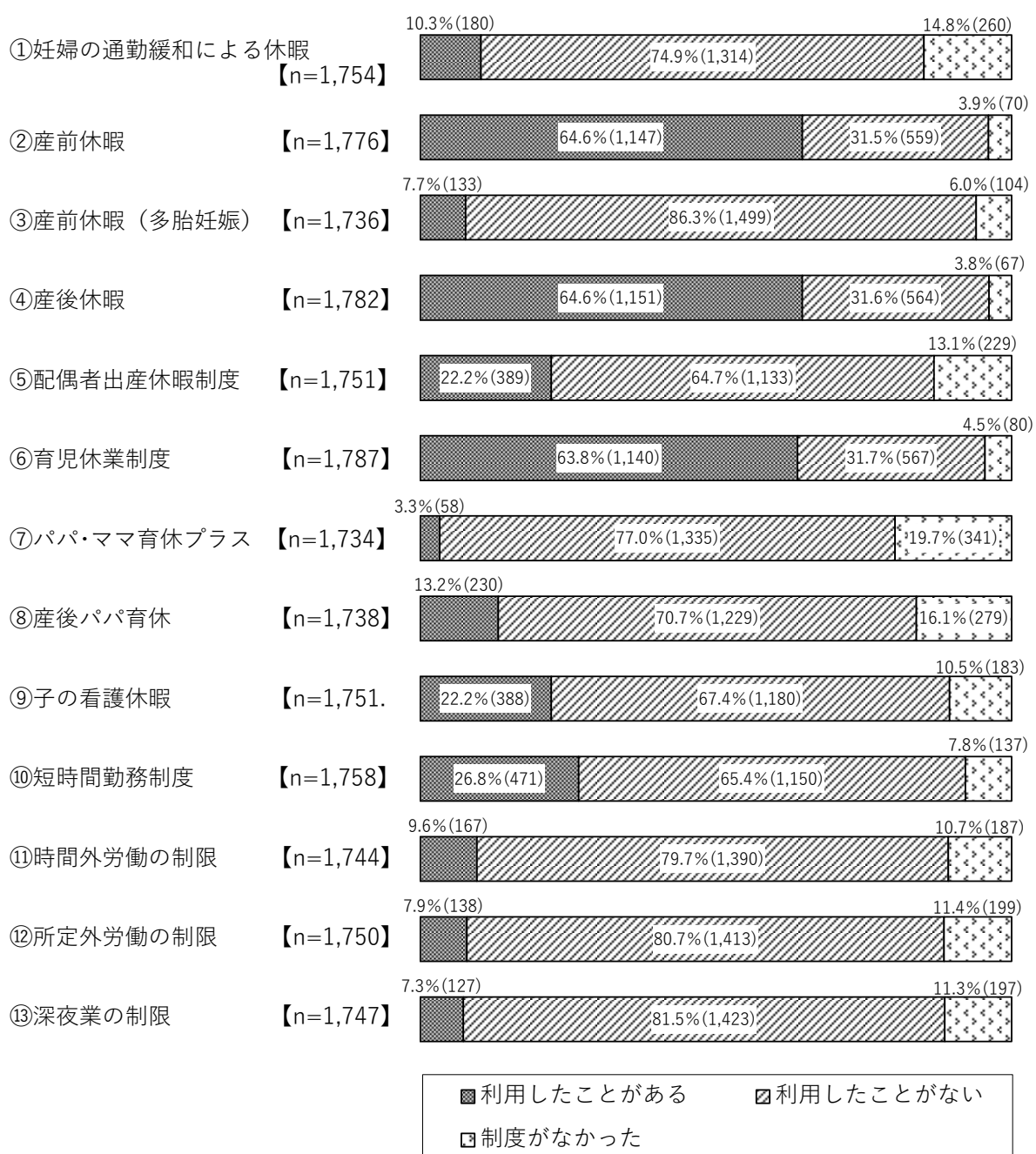
子育てに関する職場の支援制度で認知度が高い制度（「よく知っている」と「少し知っている」の計）は、「②産前休暇」（90.6%）、「④産後休暇」（90.6%）、「⑥育児休業制度」（91.4%）では90%を超えています。また、「⑩短時間勤務制度」（74.0%）、「③産前休暇（多胎妊娠）」（68.0%）、「⑤配偶者出産休暇制度」（55.4%）では過半数を占めています。



問24（２）利用状況〔択一回答〕

子育てに関する職場の支援制度で「利用したことがある」制度は、「②産前休暇」（64.6％）と「④産後休暇」（64.6％）が同率で高く、「⑥育児休業制度」が63.8％で続いています。

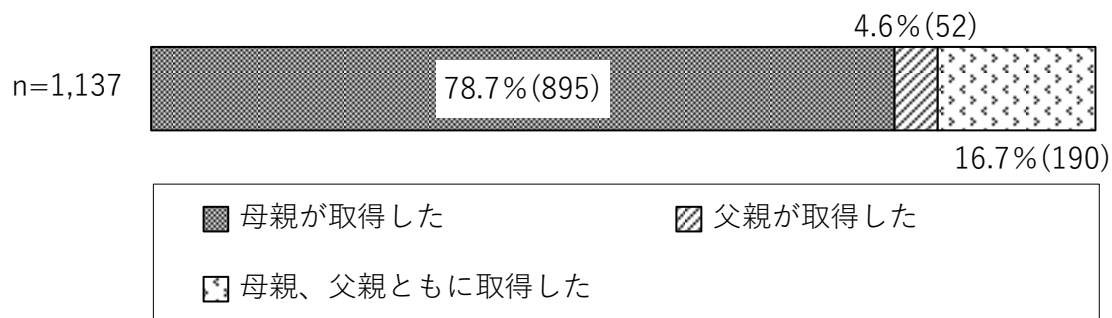
一方、利用割合が低かった制度は、「⑦パパ・ママ育休プラス」（3.3％）、「⑬深夜業の制限」（7.3％）、「③産前休暇（多胎妊娠）」（7.7％）、「⑫所定外労働の制限」（7.9％）などとなっています。



問25～問27は、問24（2）で⑥育児休業制度を「利用したことがある」を選んだ方

問25 育児休業制度の取得状況についておうかがいします。育児休業は誰が取得しましたか。
〔択一回答〕

育児休業を取得したかどうかについては、「母親が取得した」が78.7%で最も高く、「母親、父親ともに取得した」が16.7%、「父親が取得した」が4.6%で続いており、父親が取得した割合が21.3%となっています。



前回調査と比較すると、「母親が取得した」が15.1ポイント減少し、「母親、父親ともに取得した」が13.6ポイント増加しています。母親が取得する割合（96.9%）はあまり変わっていませんが、父親が取得した割合（21.3%）は前回6.2%より大きく増加しています。

《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
母親が取得した	78.7	93.8	-15.1
父親が取得した	4.6	3.1	1.5
母親、父親ともに取得した	16.7	3.1	13.6
n値	1,137	744	

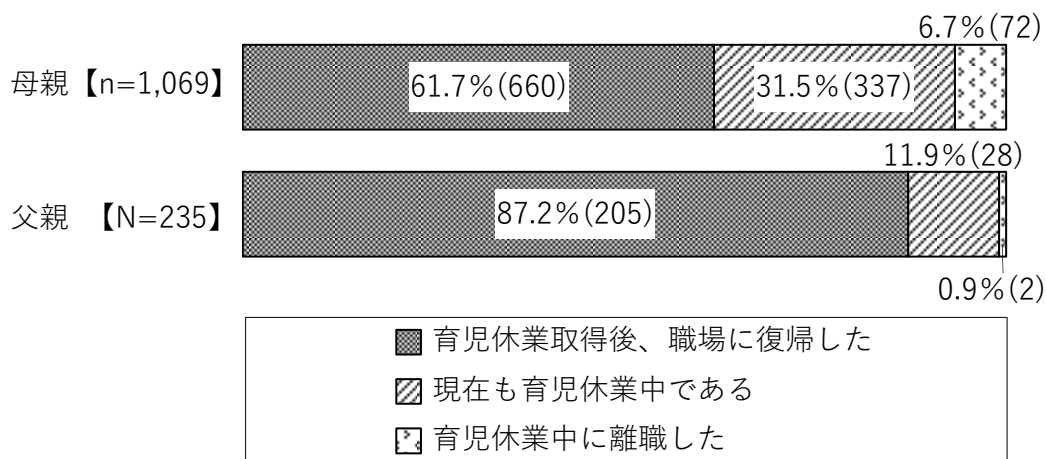
母親：問25で「母親が取得した」「母親、父親ともに取得した」を選んだ方

父親：問25で「父親が取得した」「母親、父親ともに取得した」を選んだ方

問26・問27 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。〔択一回答〕

育児休業取得後の職場への復帰状況については、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が61.7%で最も高く、「現在も育児休業中である」が31.5%、「育児休業中に離職した」が6.7%が続いています。

父親では育児休業取得後、職場に復帰したかどうかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が87.2%で最も高く、「現在も育児休業中である」が11.9%、「育児休業中に離職した」が0.9%が続いています。



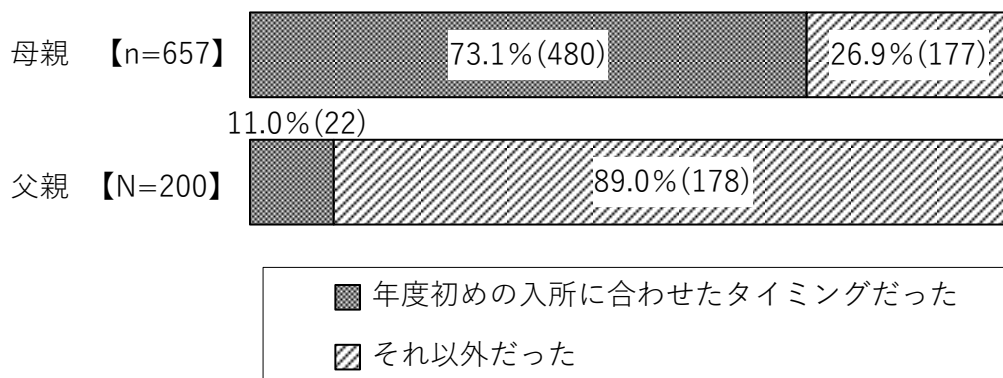
母親：問26で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

父親：問27で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

問26-1・問27-1 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所等の利用開始に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。〔択一回答〕

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所等の利用開始に合わせたタイミングだったかどうかについては、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が73.1%、「それ以外だった」が26.9%となっています。

父親では「それ以外だった」が89.0%を占めており、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」は11.0%となっています。



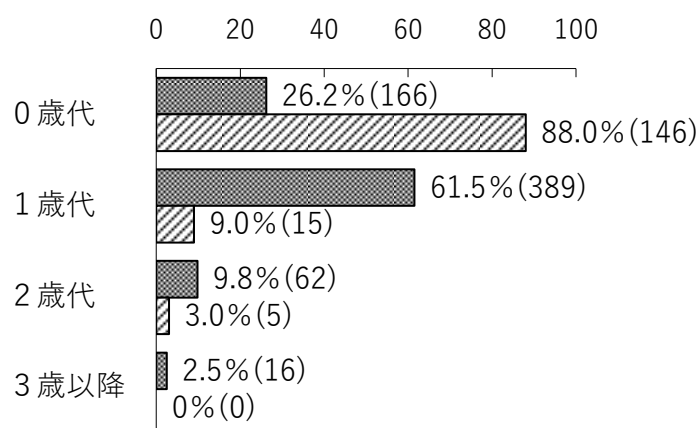
問26-2・問27-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。〔数値回答〕

実際に職場復帰したときのお子さんの年齢については、母親では「1歳代」が61.5%で最も高く、「0歳代」が26.2%、「2歳代」が9.8%が続いています。

父親では「0歳代」が88.0%で最も高く、「1歳代」が9.0%、「2歳代」が3.0%が続いています。

■ 母親【n=633】

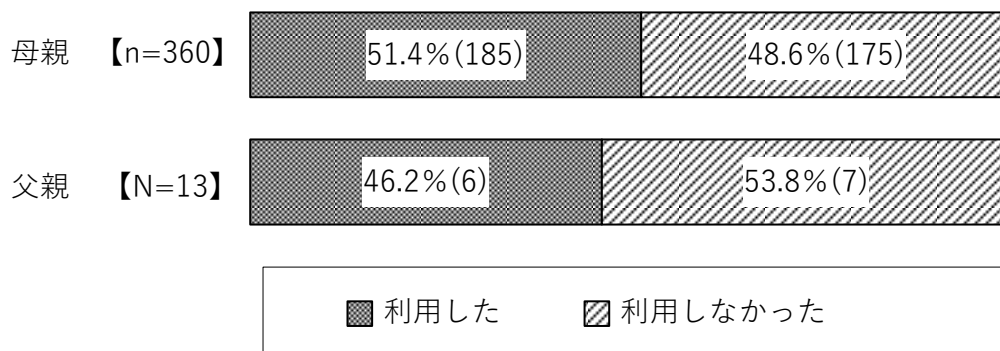
▨ 父親【n=166】



1歳1ヵ月以降に復帰された方

問26-2-1・問27-2-2 育児休業給付金の支給期間を延長する制度は利用されましたか。〔択一回答〕

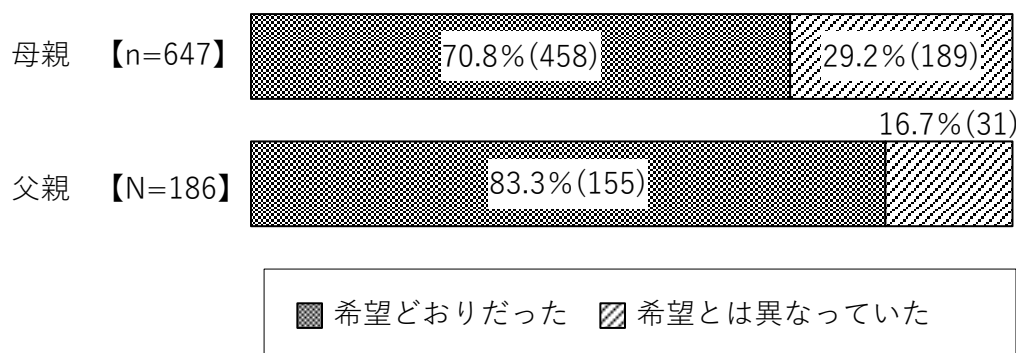
育児休業給付金の支給期間を延長する制度を「利用した」方は、母親では51.4%、父親では46.2%となっています。



問26-3・問27-3 職場復帰の時期は希望どおりでしたか。〔択一回答〕

職場復帰の時期については、母親では「希望どおりだった」が70.8%、「希望とは異なっていた」が29.2%となっています。

父親では「希望どおりだった」が83.3%、「希望とは異なっていた」が16.7%となっています。



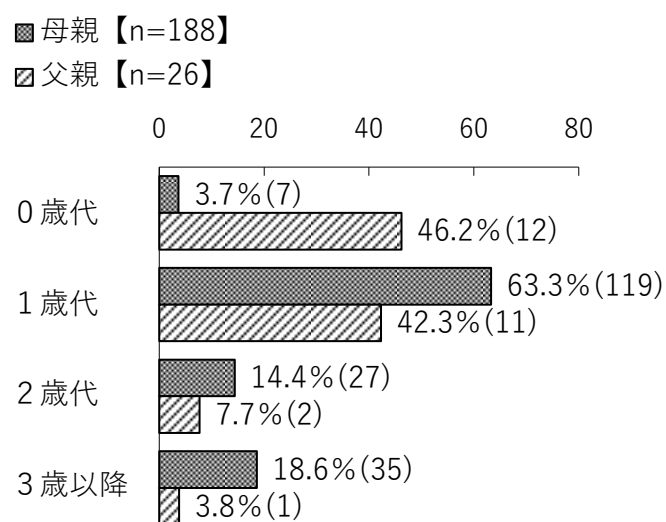
母親：問26-3で「希望とは異なっていた」を選んだ方

父親：問27-3で「希望とは異なっていた」を選んだ方

問26-3-2・問27-3-2 希望と異なっていた場合、「希望」としては何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。〔数値回答〕

職場復帰の時期が希望と異なっていた方が希望するお子さんの年齢については、母親では「1歳代」が63.3%で最も高く、「3歳以降」が18.6%、「2歳代」が14.4%が続いています。

父親では「0歳代」が46.2%で最も高く、「1歳代」が42.3%、「2歳代」が7.7%が続いています。



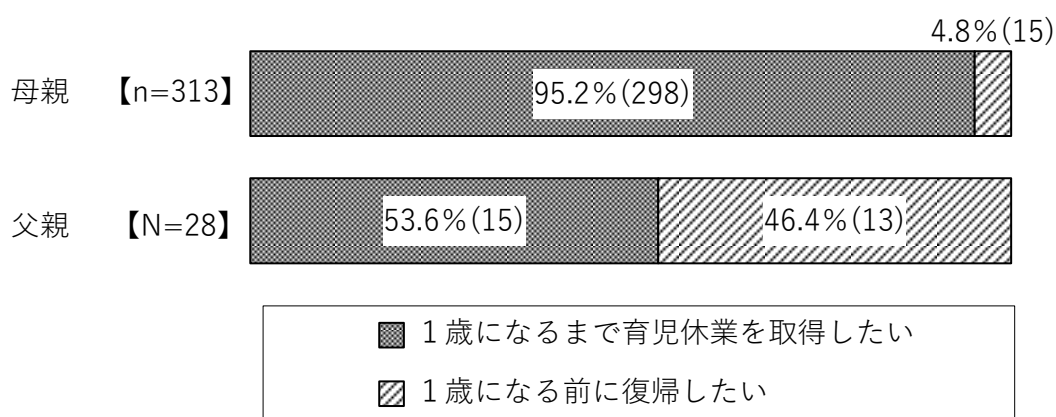
母親：問26で「現在も育児休業中である」を選んだ方

父親：問27で「現在も育児休業中である」を選んだ方

問26-4・問27-4 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。〔択一回答〕

母親では、お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が95.2%を占めています。一方、「1歳になる前に復帰したい」は4.8%となっています。

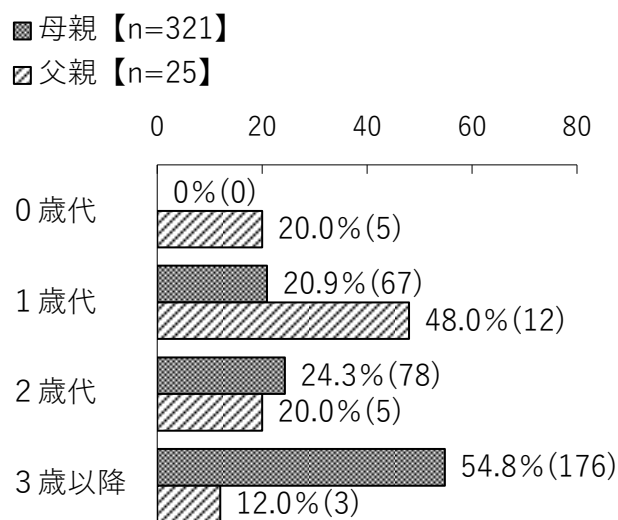
父親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」は53.6%、「1歳になる前に復帰したい」は46.4%となっています。



問26-5・問27-5 お勤め先に、育児休業を3歳まで取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。〔数値回答〕

勤め先に育児休業を3歳まで取得できる制度があった場合に希望するお子さんの年齢については、母親では「3歳以降」が54.8%で最も高く、「2歳代」が24.3%、「1歳代」が20.9%が続いています。

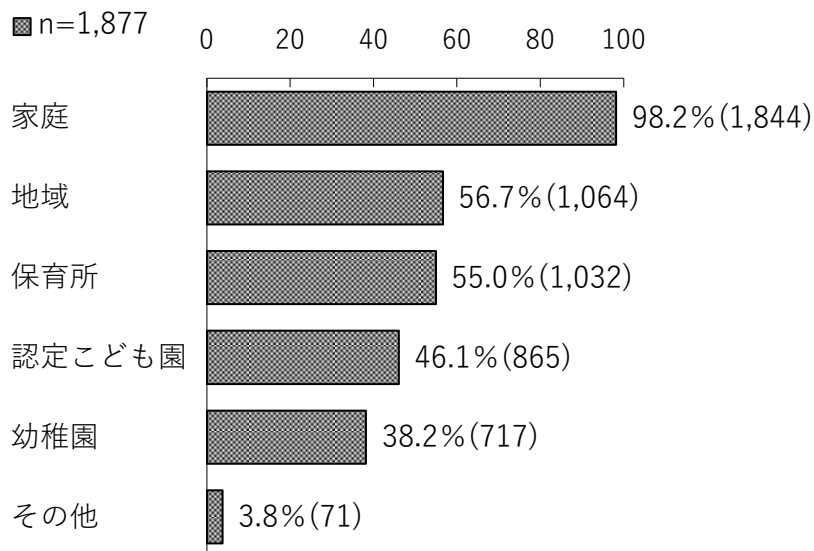
父親では「1歳代」が48.0%で最も高く、「0歳代」「2歳代」が20.0%が続いています。



12 子どもの育ちをめぐる環境について

問28 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は何ですか。
〔複数回答〕

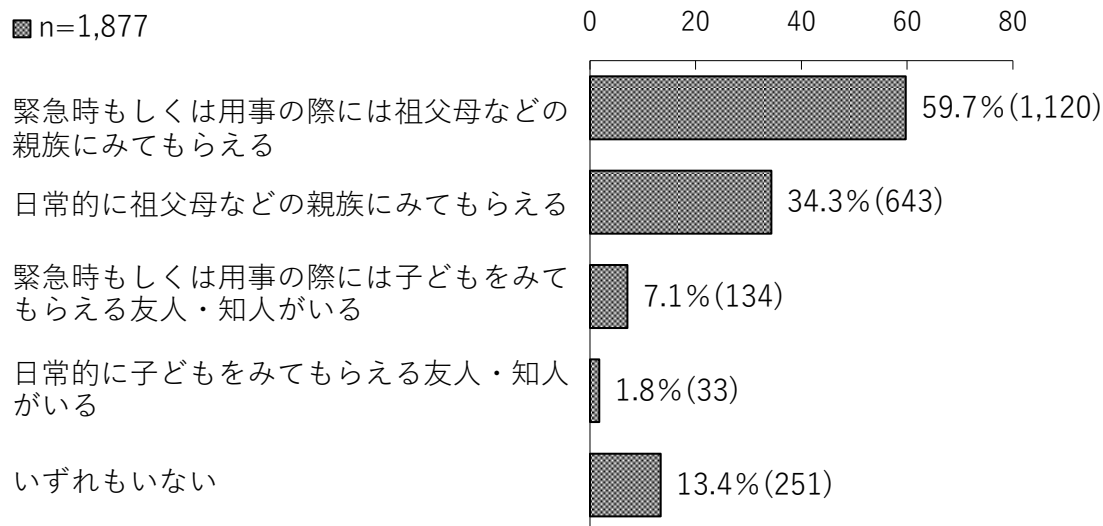
お子さんの子育てに影響すると思われる環境については、「家庭」が98.2%で最も高く、「地域」が56.7%、「保育所」が55.0%が続いています。



問29 日頃、家庭の中で子育てを主に行っている人が都合が悪いときに、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。〔複数回答〕

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が59.7%で最も高く、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が34.3%で続いています。

一方、13.4%が「いずれもない」と回答しています。



前回調査と比較すると、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が2.0ポイント、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が2.3ポイント、それぞれ減少し、「いずれもない」が3.6ポイント増加しています。

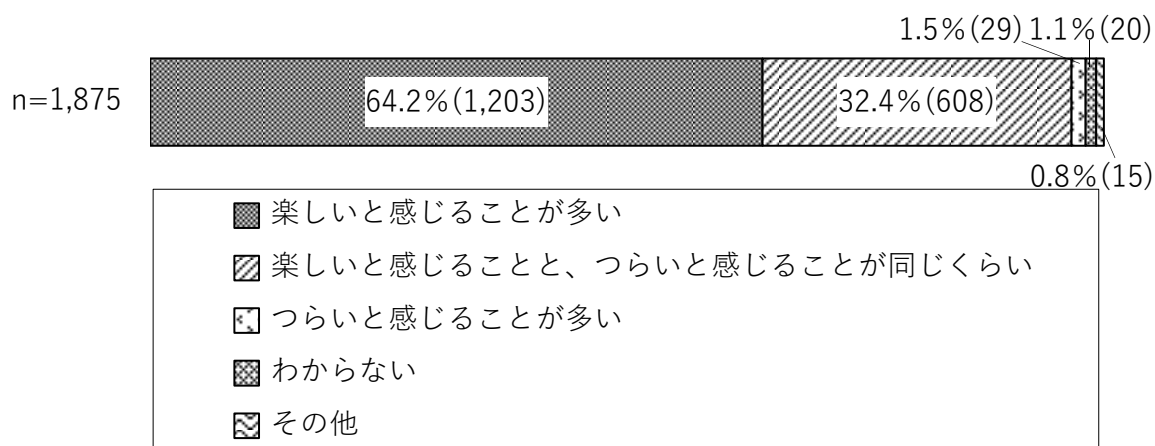
《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる	59.7	60.7	-1.0
日常的に祖父母などの親族にみてもらえる	34.3	36.3	-2.0
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	7.1	9.4	-2.3
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	1.8	2.2	-0.4
いずれもない	13.4	9.8	3.6
n値	1,877	1,662	

問30 子育てについて、保護者の方はどのように感じていますか。〔択一回答〕

子育てについて保護者が感じていることは、「楽しいと感じることが多い」が64.2%で最も高く、「楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい」が32.4%、「つらいと感じることが多い」が1.5%が続いています。



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
楽しいと感じることが多い	64.2	63.6	0.6
楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい	32.4	32.1	0.3
つらいと感じることが多い	1.5	2.0	-0.5
わからない	1.1	1.6	-0.5
その他	0.8	0.8	0.0
n値	1,875	1,655	

年齢別にみると、いずれの年齢でも「楽しいと感じることが多い」が最も高くなっています。特に「0歳」では70.5%と、他の年齢に比べて高くなっています。

年齢別クロス集計

(単位：%)

	n値	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることが多い	わからない	その他
全体	1,854	64.0	32.6	1.6	1.0	0.8
0歳	511	70.5	27.8	0.4	0.8	0.6
1歳	271	66.1	31.0	1.8	0.7	0.4
2歳	262	58.4	37.0	2.3	0.8	1.5
3歳	273	61.9	32.2	2.9	1.5	1.5
4歳	284	59.9	37.3	1.8	0.7	0.4
5歳	253	61.7	34.4	1.2	2.0	0.8

問31 子どもや子育てについて、不安や気になっていることは、どのようなことですか。
〔複数回答〕

子どもや子育てについて、不安や気になっていることについては、「子どもの急な発熱や病気の対応」が47.8%で最も高く、「子どもの食生活（偏食・少食・間食の取りすぎなど）」が40.8%、「子ども同士の友達関係（仲間はずれ・いじめ）」「子どもの発育・発達」が40.6%が続いています。



前回調査と比較すると、「子ども同士の友達関係（仲間はずれ・いじめ）」が9.8ポイント減少し、「子どもの急な発熱や病気の対応」が6.9ポイント、「子どもの発育・発達」が5.2ポイント、増加しています。

《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
子どもの急な発熱や病気の対応	47.8	40.9	6.9
子どもの食生活（偏食・少食・間食の取りすぎなど）	40.8	40.6	0.2
子ども同士の友達関係（仲間はずれ・いじめ）	40.6	50.4	-9.8
子どもの発育・発達	40.6	35.4	5.2
子どもの気持ちや思いへの理解	39.6	42.5	-2.9
子どもを叱りすぎているような気がする	34.5	39.0	-4.5
仕事や自分のやりたいことが十分できず、ストレスを感じる	24.8	25.6	-0.8
自分の子育てが、子ども自身の自立を妨げていると感じる	17.7	16.7	1.0
親同士のつきあい	16.2	20.8	-4.6
親子で気軽に出かけられるところがない	13.7	14.1	-0.4
子どもとの日常的な会話、ふれあいが少ない	12.7	11.3	1.4
子育てについて家族の協力が得られないことや、子育ての方針の違い	7.7	9.6	-1.9
特になし	8.7	7.1	1.6
その他	4.8	4.4	0.4
n値	1,873	1,659	

年齢別にみると、「0歳」「3歳」「4歳」では「子どもの急な発熱や病気の対応」が、「1歳」「2歳」では「子どもの食生活」が、「5歳」では「子ども同士の友達関係」が、それぞれ最も高くなっています。また、「0歳」では「子どもの発育・発達」が、「2歳」以上では「子どもを叱りすぎているような気がする」と、それぞれ全体結果を上回り、他の年齢に比べて高くなっています。

年齢別クロス集計

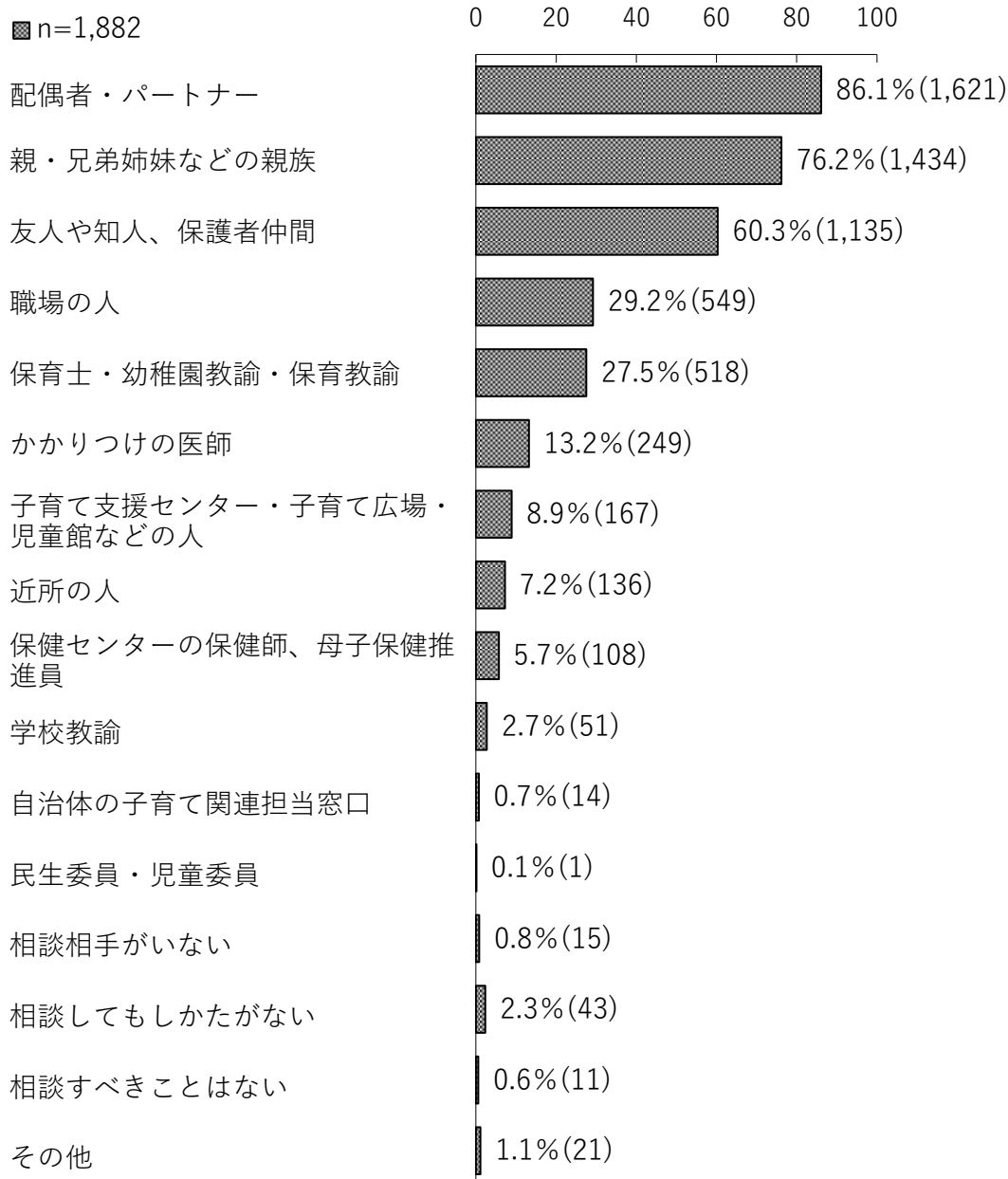
(単位：%)

	n値	子どもの急な発熱や病気の対応	子どもの食生活	子ども同士の友達関係	子どもの発育・発達	子どもの気持ちや思いへの理解	子どもを叱りすぎているような気がする	仕事や自分のやりたいことが十分できず、ストレスを感じること	自分の子育てが、子どもの自立を妨げていると感じること	親同士のつきあい
全体	1,853	47.7	40.7	40.6	40.5	39.6	34.5	24.8	17.8	16.2
0歳	510	57.6	36.1	40.2	52.4	40.0	22.9	23.9	14.3	19.0
1歳	271	53.1	54.6	33.2	39.5	38.0	31.0	23.2	19.9	12.5
2歳	264	43.2	48.9	31.1	34.1	39.0	42.0	24.2	17.0	13.6
3歳	273	43.2	38.1	42.5	36.6	41.0	40.7	30.0	21.6	13.6
4歳	282	43.6	40.8	41.5	35.5	40.4	42.6	27.3	18.1	15.6
5歳	253	35.6	29.6	56.1	34.0	38.7	38.3	20.6	19.0	20.6

	親子で気軽にかけられるところがないこと	子どもとの日常的な会話、ふれあいが少ないこと	子育てについて家族の協力が得られないことや、子育ての方針の違い	特にない	その他
全体	13.7	12.7	7.7	8.7	4.9
0歳	15.5	12.0	7.1	9.2	4.5
1歳	15.9	12.5	7.7	7.7	7.7
2歳	14.0	13.3	8.0	8.0	4.9
3歳	16.1	13.2	8.1	8.4	4.0
4歳	8.2	13.5	8.5	9.2	3.5
5歳	11.1	12.6	7.5	9.1	4.7

問32 子どもや子育て（教育を含む）について、保護者の方が気軽に相談できる人は誰ですか。
〔複数回答〕

子育てに関して、気軽に相談できる人については、「配偶者・パートナー」が86.1%で最も高く、「親・兄弟姉妹などの親族」が76.2%、「友人や知人、保護者仲間」が60.3%が続いています。



前回調査と比較すると、「友人や知人、保護者仲間」が10.0ポイント減少しています。

《前回調査結果との比較》

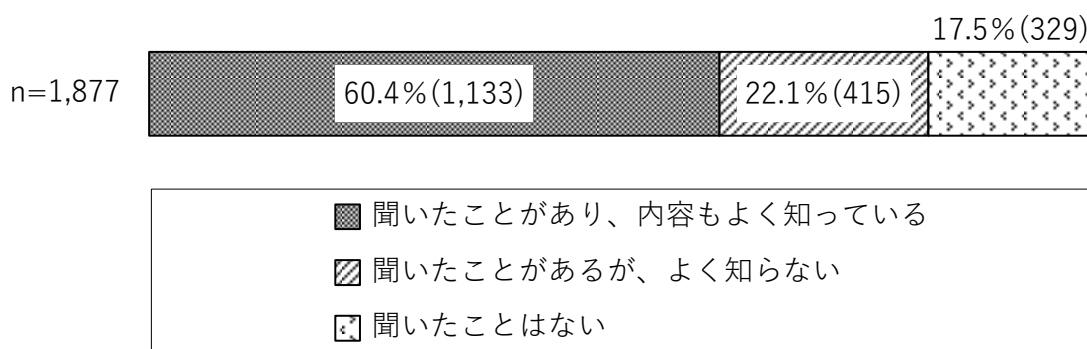
(単位：％)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
配偶者・パートナー	86.1	84.1	2.0
親・兄弟姉妹などの親族	76.2	78.8	-2.6
友人や知人、保護者仲間	60.3	70.3	-10.0
職場の人	29.2	30.4	-1.2
保育士・幼稚園教諭・保育教諭	27.5	28.0	-0.5
かかりつけの医師	13.2	11.6	1.6
子育て支援センター・子育て広場・児童館などの人	8.9	8.4	0.5
近所の人	7.2	9.9	-2.7
保健センターの保健師、母子保健推進員	5.7	5.3	0.4
学校教諭	2.7	3.4	-0.7
自治体の子育て関連担当窓口	0.7	0.8	-0.1
民生委員・児童委員	0.1	0.2	-0.1
相談相手がいない	0.8	1.0	-0.2
相談してもしかたがない	2.3	1.6	0.7
相談すべきことはない	0.6	0.2	0.4
その他	1.1	0.9	0.2
n値	1,882	1,662	

問33 「ヤングケアラー※」という言葉を知っていますか。〔択一回答〕

※本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っていることで、責任や負担の大きさにより、学業や友人関係などに影響が出ているこどものこと

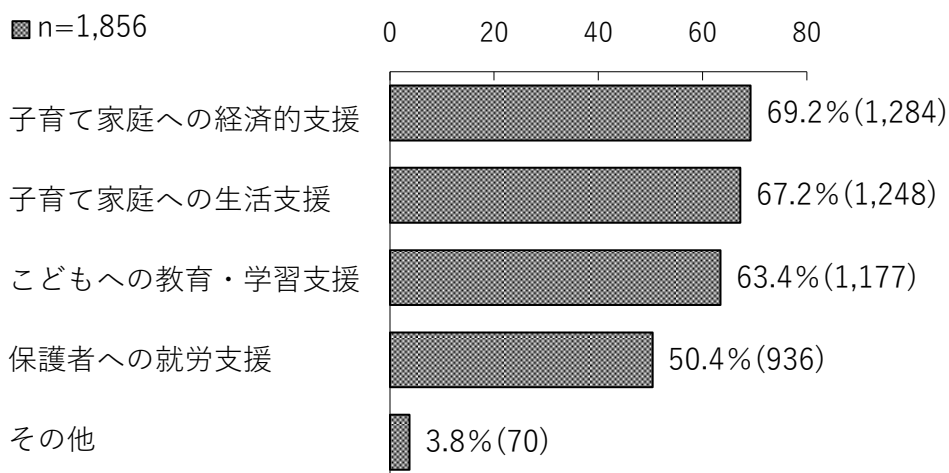
「ヤングケアラー」という言葉の認知状況については、「聞いたことがあり、内容もよく知っている」が60.4%で最も高く、「聞いたことがあるが、よく知らない」が22.1%、「聞いたことはない」が17.5%で続いています。



問34 2021年の国の国民生活基礎調査では、18歳未満のこどもの約11.5%が「相対的な貧困※」状態となっています。「子どもの貧困」対策のために、どのような支援が必要と思われますか。〔複数回答〕

※平均的な所得の世帯の半分未満の所得レベルで生活をしなければならない状態

「子どもの貧困」対策のために必要な支援については、「子育て家庭への経済的支援」が69.2%で最も高く、「子育て家庭への生活支援」が67.2%、「こどもへの教育・学習支援」が63.4%が続いています。

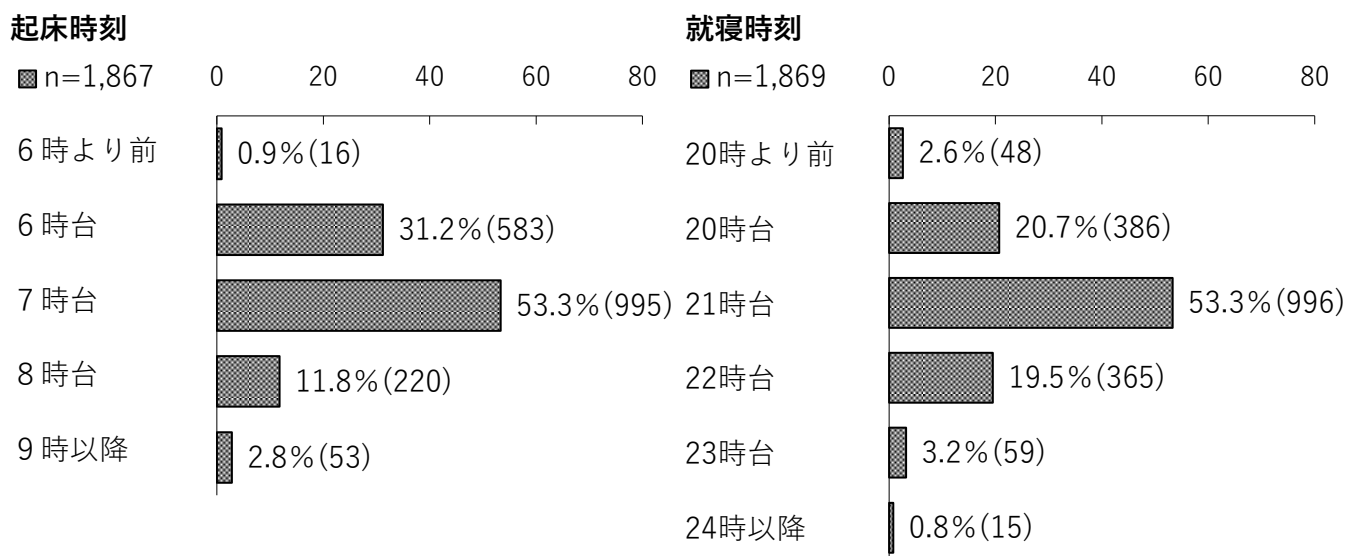


13 お子さんの生活リズムについて

問35 あて名のお子さんの平日の起床時刻・就寝時刻は何時ですか。〔数値回答〕

お子さんの平日の起床時刻は、「7時台」が53.3%で最も高く、「6時台」が31.2%、「8時台」が11.8%が続いています。

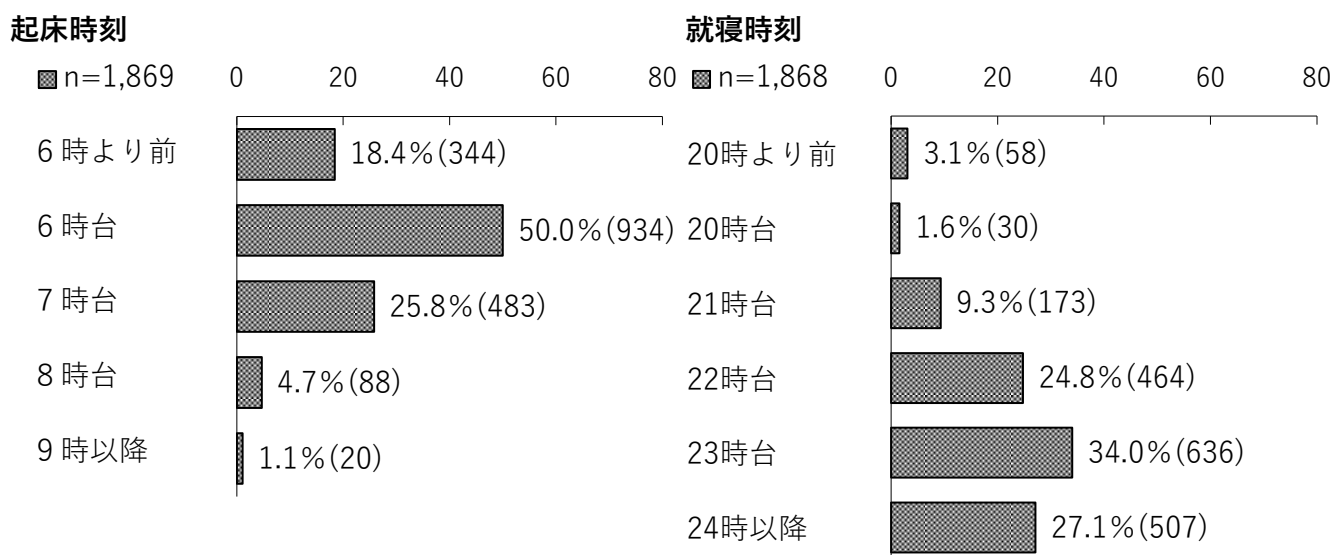
就寝時刻は、「21時台」が53.3%で最も高く、「20時台」が20.7%、「22時台」が19.5%が続いています。



問36 保護者の方の平日の起床時刻・就寝時刻は何時ですか。〔数値回答〕

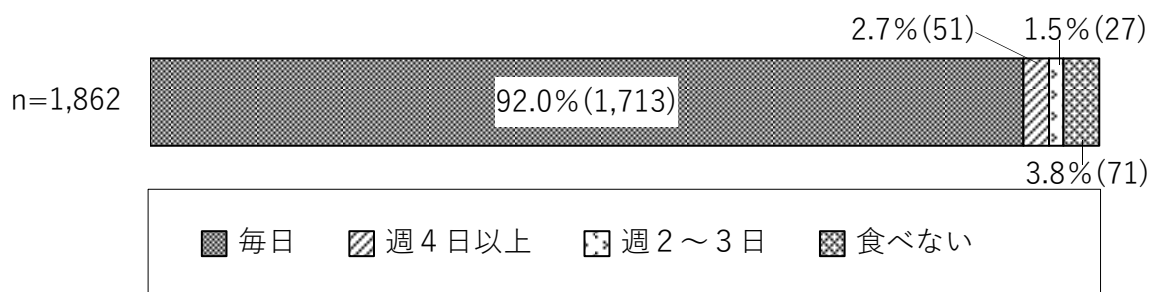
保護者の平日の起床時刻は、「6時台」が50.0%で最も高く、「7時台」が25.8%、「6時より前」が18.4%が続いています。

就寝時刻は、「23時台」が34.0%で最も高く、「24時以降」が27.1%、「22時台」が24.8%が続いています。



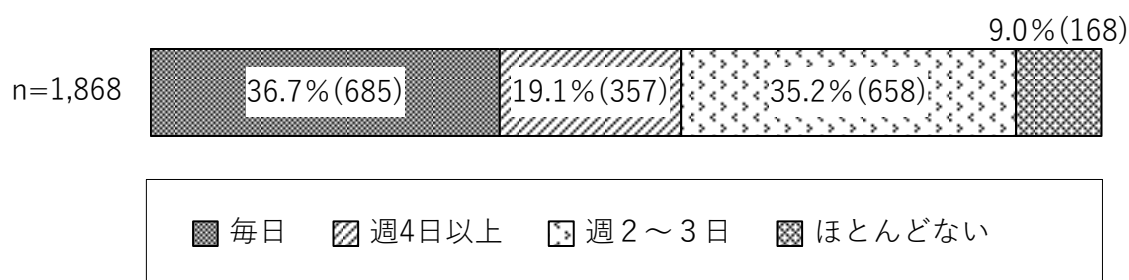
問37 あて名のお子さんは、1週間のうち何日朝食を食べますか。〔択一回答〕

お子さんの朝食の喫食頻度については、「毎日」が92.0%で最も高く、「食べない」が3.8%、「週4日以上」が2.7%が続いています。



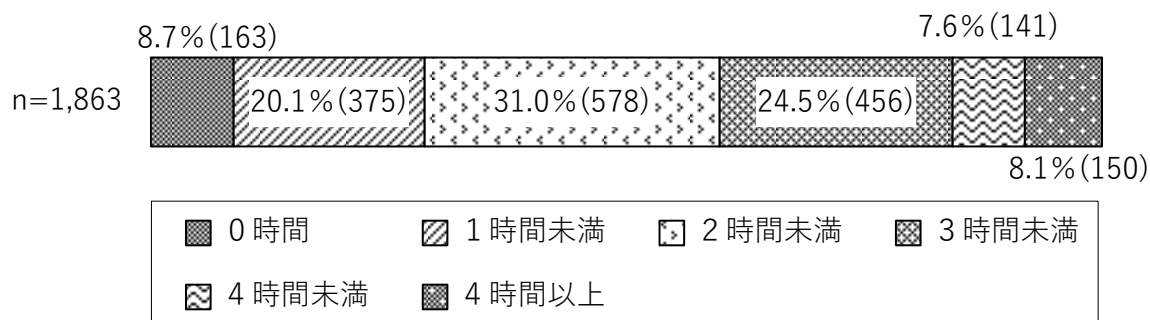
問38 家族そろって夕食を食べるのは、1週間のうち何日ですか。〔択一回答〕

家族そろっての夕食の喫食頻度については、「毎日」が36.7%で最も高く、「週2～3日」が35.2%、「週4日以上」が19.1%が続いています。



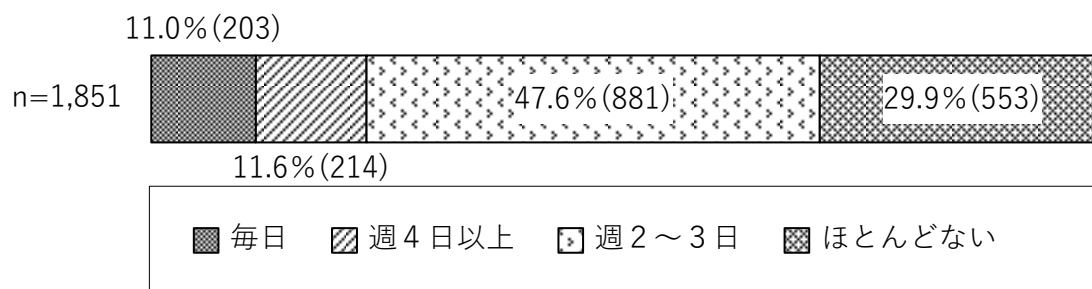
問39 あて名のお子さんは、メディア（テレビ・DVD・パソコン・タブレット・ゲーム機・スマートフォンなど）を1日に何時間視聴していますか。〔択一回答〕

お子さんのメディアの1日の視聴時間については、「2時間未満」が31.0%で最も高く、「3時間未満」が24.5%、「1時間未満」が20.1%が続いています。



問40 あて名のお子さんが幼稚園・保育所等の利用以外で、1日30分以上の外遊びや運動をするのは、1週間のうち何日ですか。〔択一回答〕

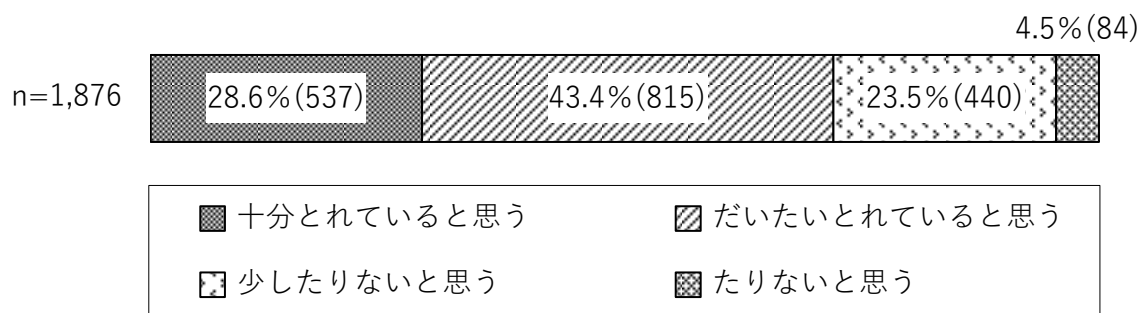
お子さんが幼稚園・保育所等の利用以外で1日30分以上の外遊びや運動をする頻度については、「週2～3日」が47.6%で最も高く、「ほとんどない」が29.9%、「週4日以上」が11.6%が続いています。



問41 あて名のお子さんとの触れ合いについて、どう感じていますか。〔択一回答〕

お子さんとの触れ合いについては、「だいたいとれていると思う」が43.4%で最も高く、「十分とれていると思う」(28.6%)を合わせた『肯定的な回答』は72.0%となっています。

一方、「少したりないと思う」(23.5%)と「たりないと思う」(4.5%)を合わせた『否定的な回答』は28.0%となっています。



問42 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご記入ください。〔記述回答〕

※記述回答につき本報告書では省略。

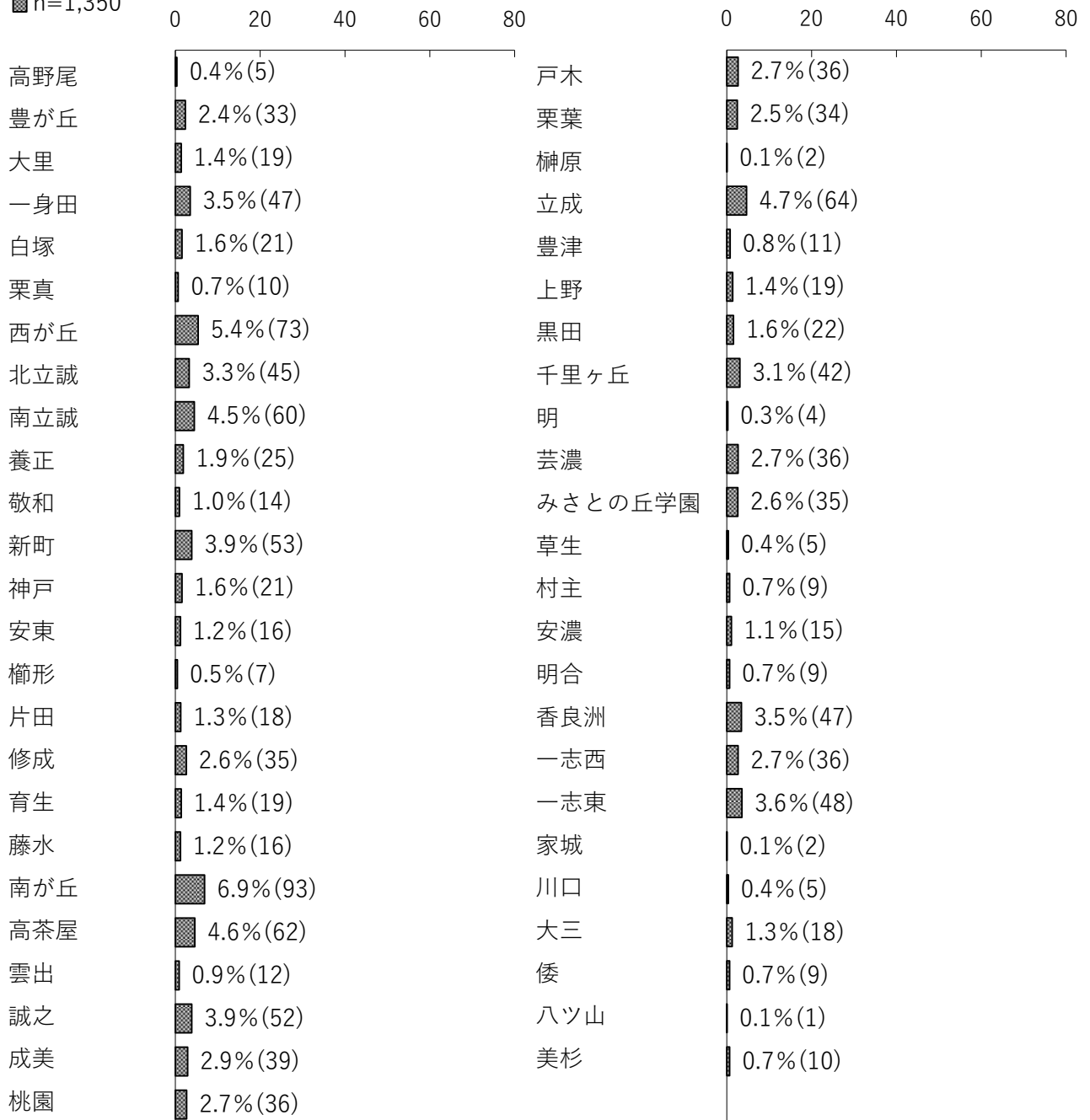
II 調查結果

2. 小学校児童

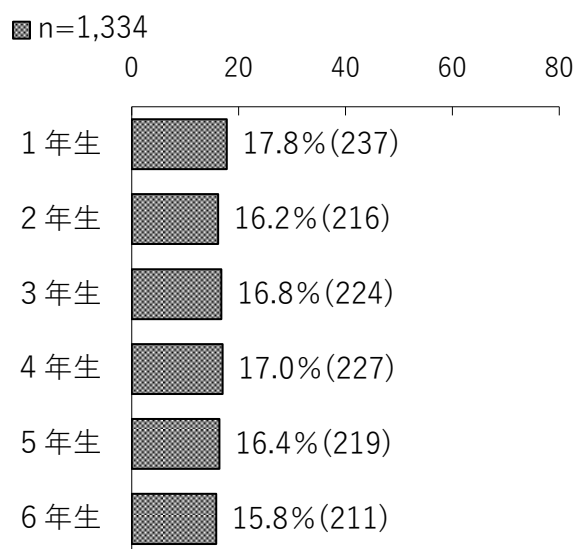
1 お子さんご家族の状況について

問1 あなたのお住まいの地域の小学校はどこですか。〔択一回答〕

■ n=1,350

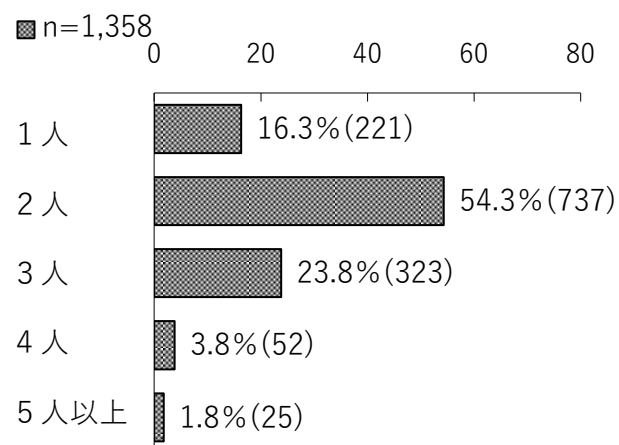


問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。〔数値回答〕

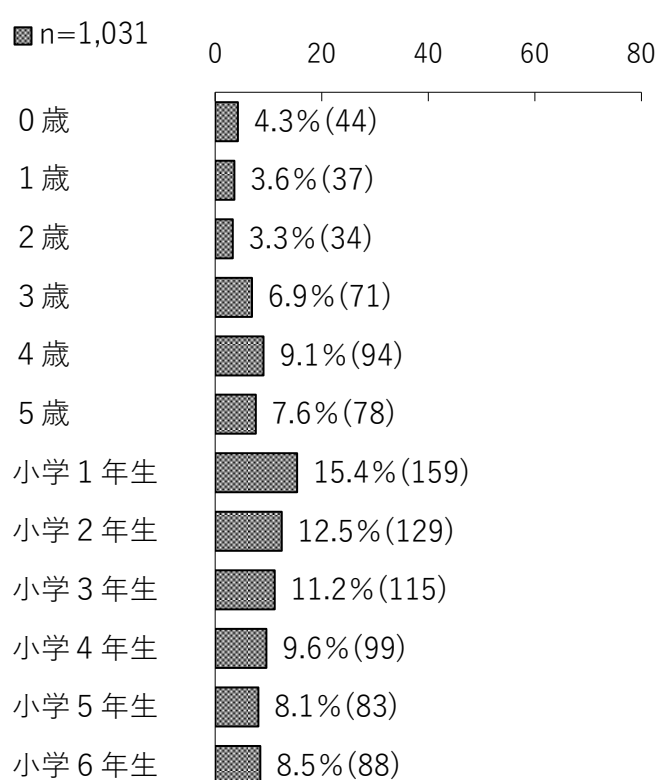


問3 あて名のお子さんの兄弟姉妹は何人ですか。(あて名のお子さんを含めて)〔数値回答〕

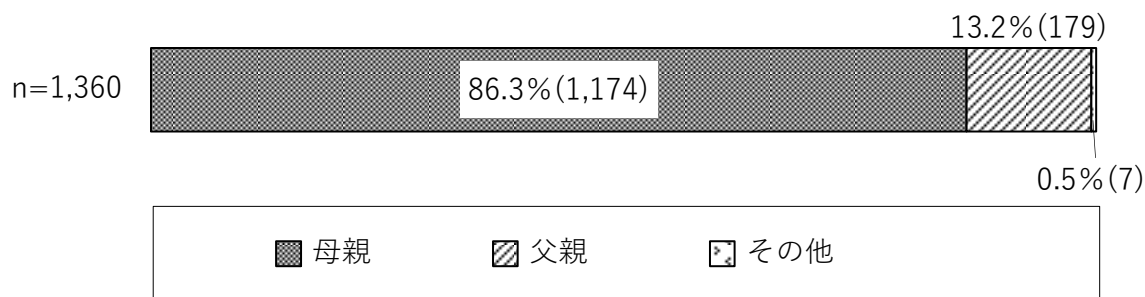
兄弟姉妹の人数



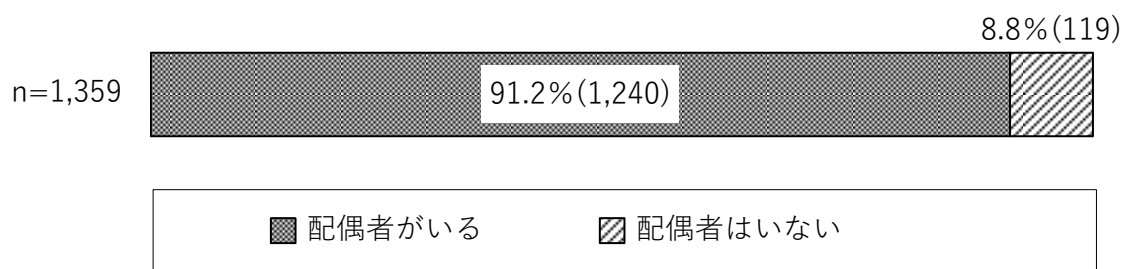
末子の年齢



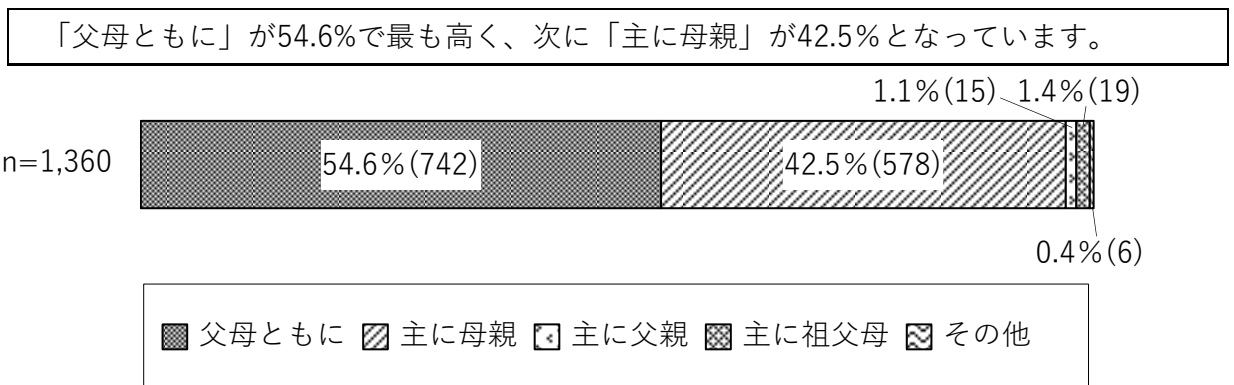
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。〔択一回答〕



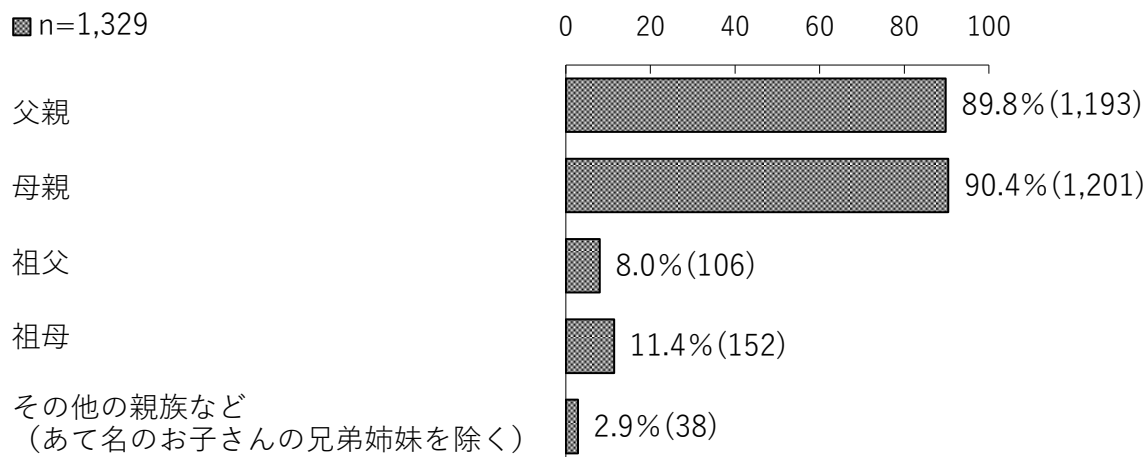
問5 ご回答いただいている方の配偶者（妻または夫）についてお答えください。〔択一回答〕



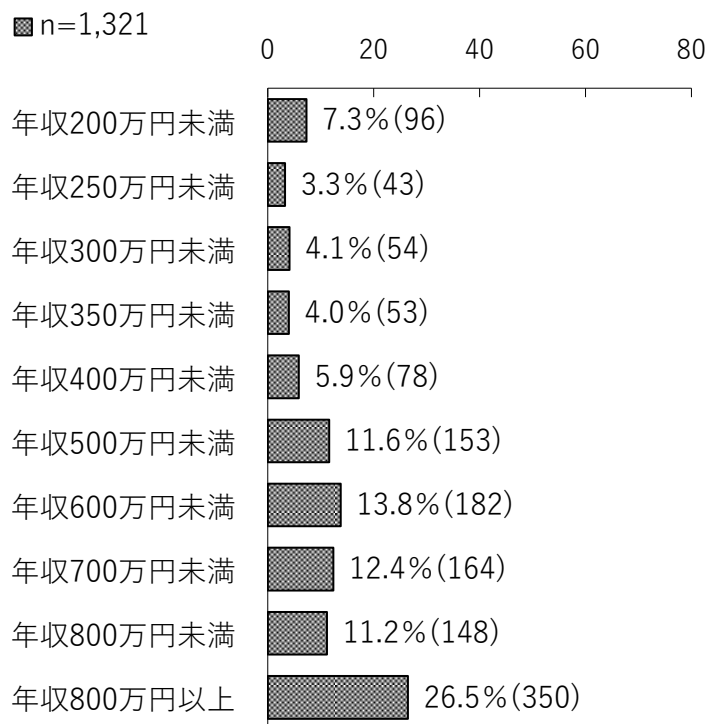
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を、家庭の中で主に行っているのはどなたですか。〔択一回答〕



問7 あて名のお子さんと同居されている親族など(兄弟姉妹以外)はどなたですか。〔複数回答〕



問8 ご回答いただいている方の世帯収入について、あてはまるものを選んで下さい。〔択一回答〕

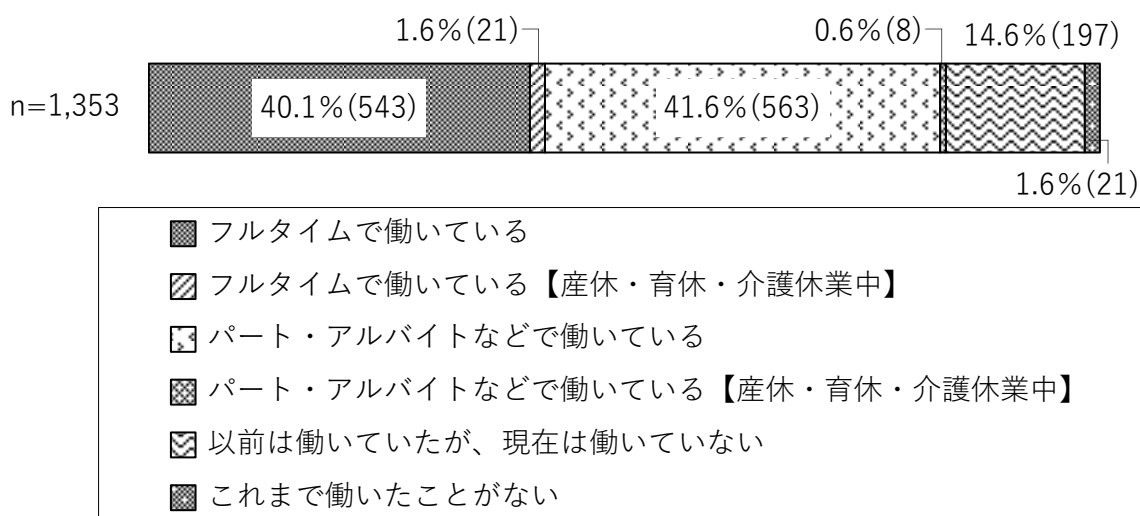


2-1 お子さんの母親の就労状況について

問9 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。〔択一回答〕

母親の現在の就労状況は、「パート・アルバイトなどで働いている」が41.6%で最も高く、産休・育休・介護休業中の方を加えると、42.2%の方が『パート・アルバイトなど』で就労しています。また、「フルタイムで働いている」は40.1%となっており、産休・育休・介護休業中の方を加えると、41.7%の方が『フルタイム』で就労しています。

一方、「以前は働いていたが、現在は働いていない」は14.6%、「これまで働いたことがない」は1.6%と、16.2%の方が『就労していない』という状況です。



前回調査と比較すると、『フルタイム』が6.7ポイント増加し、『パート・アルバイトなど』が4.4ポイント、『就労していない』が2.2ポイント減少しており、産休・育休・介護休業中の人も含め就労する母親の比率が増加しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
フルタイムで働いている	40.1	34.6	5.5
フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】	1.6	0.4	1.2
パート・アルバイトなどで働いている	41.6	46.1	-4.5
パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】	0.6	0.5	0.1
以前は働いていたが、現在は働いていない	14.6	16.6	-2.0
これまで働いたことがない	1.6	1.8	-0.2
n値	1,353	1,597	

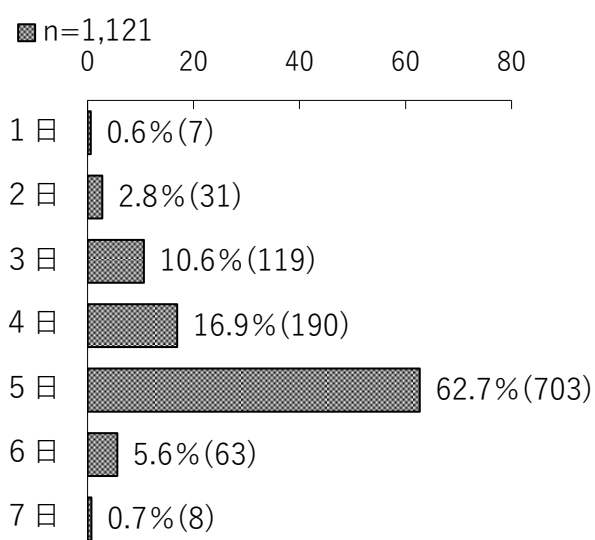
問9で「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方

問9-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。〔数値回答〕

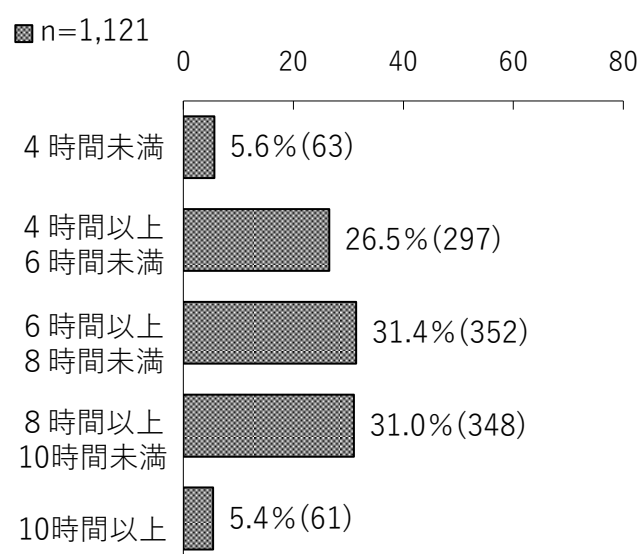
母親の週あたりの就労日数は、「5日」が62.7%で最も高く、「4日」が16.9%、「3日」が10.6%で続いています。

1日あたりの就労時間は、「6時間以上8時間未満」が31.4%で最も高く、「8時間以上10時間未満」が31.0%、「4時間以上6時間未満」が26.5%で続いています。

週あたりの就労日数

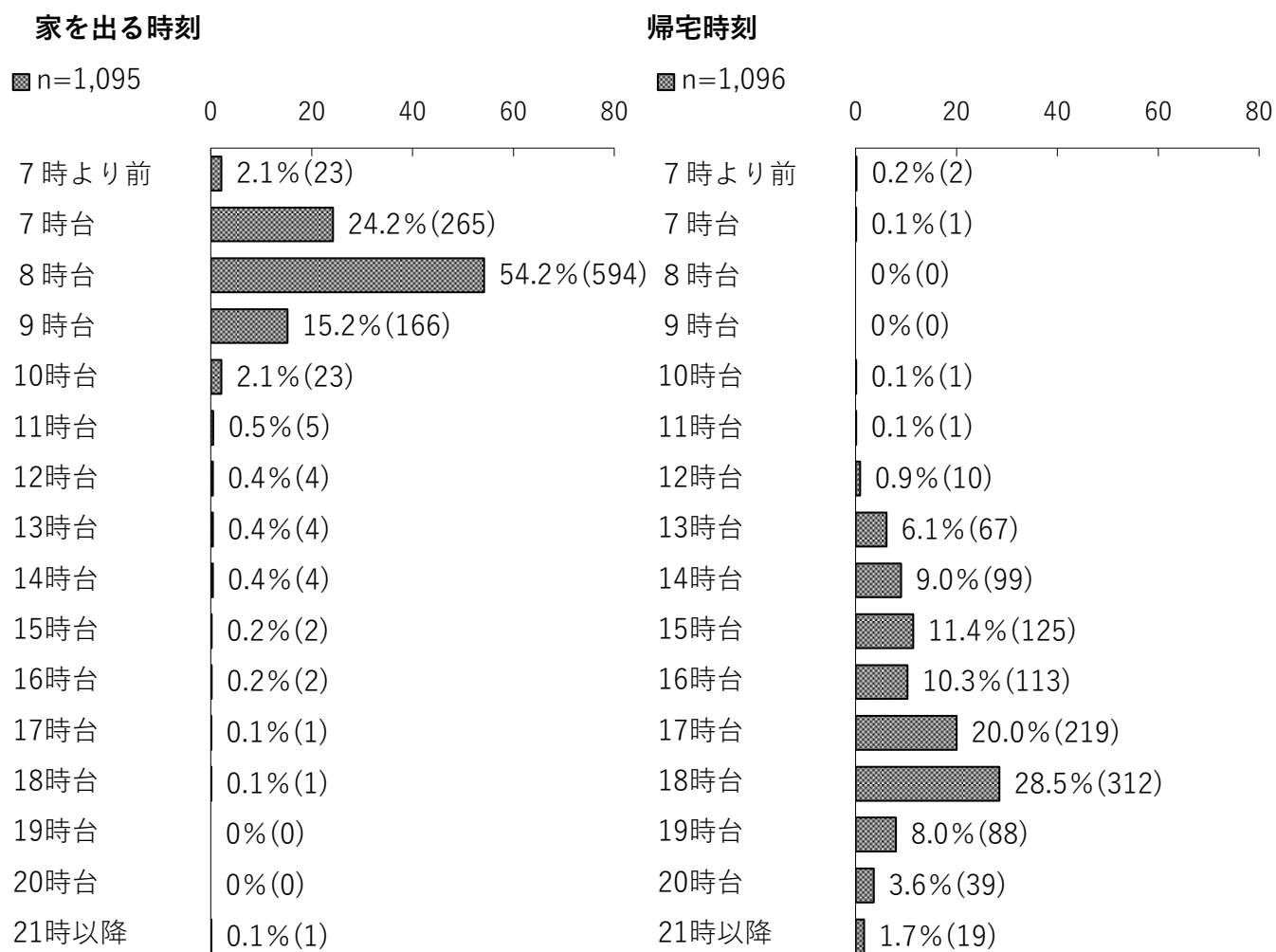


1日あたりの就労時間



母親が家を出る時刻は、「8 時台」が54.2%で最も高く、「7 時台」が24.2%、「9 時台」が15.2%で続いています。

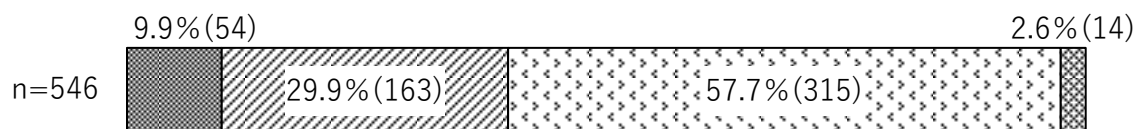
帰宅時刻は、「18時台」が28.5%で最も高く、「17時台」が20.0%、「15時台」が11.4%が続いています。



問9で「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方

問9-2 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への変更希望はありますか。
〔択一回答〕

現在パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの変更希望については、「パート・アルバイトなどで仕事を続けることを希望」が57.7%で最も高くなっています。「フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない」が29.9%で続いており、「フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある」（9.9%）を合わせると、『フルタイム』への変更を希望する方は39.8%となっています。



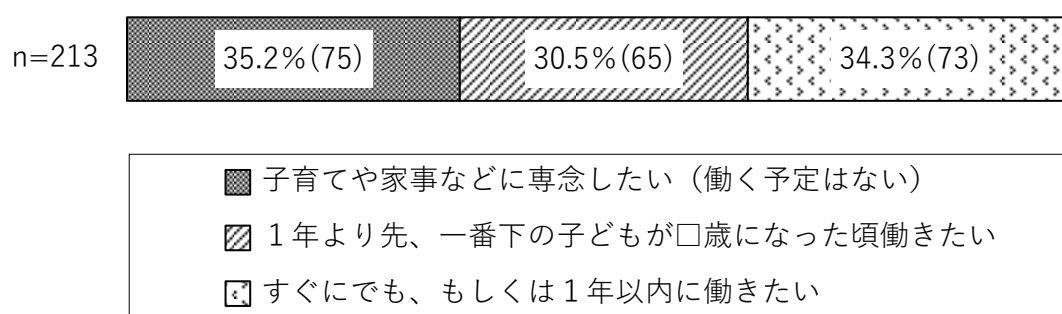
- フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイトなどで仕事を続けることを希望
- ▩ 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

問9で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」を選んだ方

問9-3 働きたいという希望はありますか。〔択一回答〕

現在就労していない方の就労希望については、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が35.2%で最も高くなっています。「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が34.3%、「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」が30.5%で続いており、合わせると『就労したい』方は64.8%となっています。

一番下の子どもが何歳になったら働きたいかについては、「12歳以上」が30.2%で最も高く、「7歳」が19.0%、「10歳」が17.5%で続いています。



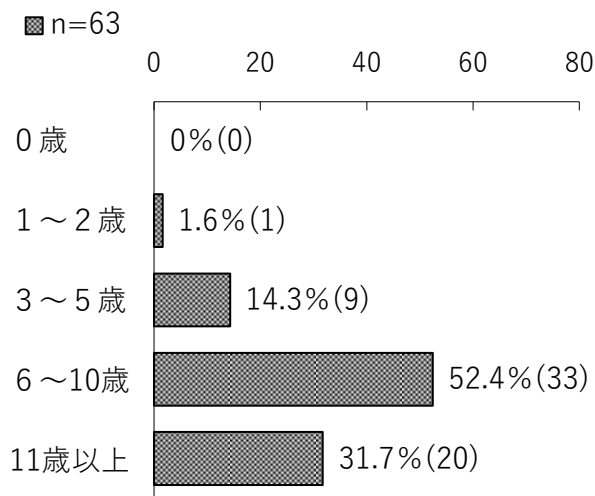
前回調査と比較すると、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が1.9ポイント増加していますが、傾向としては大きな変化はありません。

《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	35.2	36.9	-1.7
1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きた	30.5	30.7	-0.2
すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	34.3	32.4	1.9
N（％ベース）	213	287	

問9-3で「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」を選んだ方
就労を希望する子どもの年齢〔数値回答〕



前回調査と比較すると、「6～10歳」が13.8ポイント増加しています。

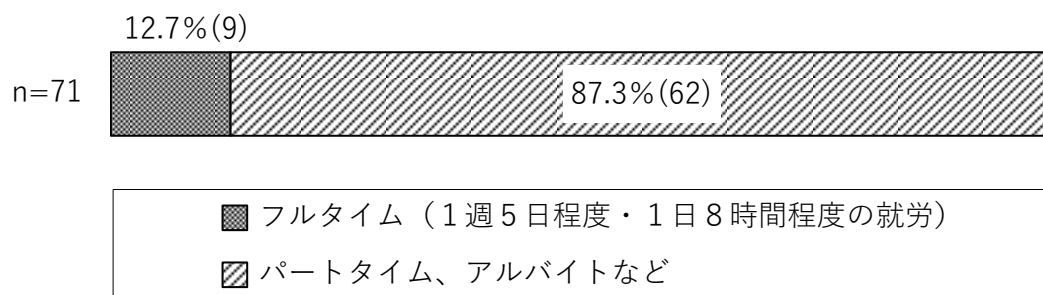
《前回調査結果との比較》 (単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
0 歳	0.0	1.2	-1.2
1 ～ 2 歳	1.6	2.4	-0.8
3 ～ 5 歳	14.3	22.9	-8.6
6 ～ 10 歳	52.4	38.6	13.8
11 歳以上	31.7	34.9	-3.2
N (％ベース)	63	83	

問9-3で「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方

問9-3-3 希望する就労形態〔択一回答〕

就労したい方の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイトなど」が87.3%を占めており、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」は12.7%となっています。



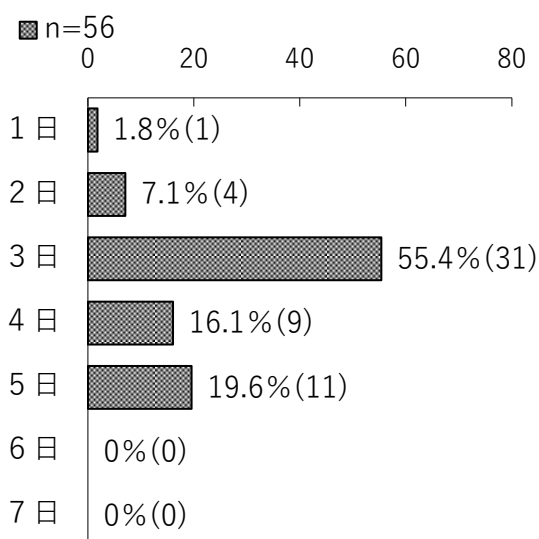
問9-3-3で「パートタイム、アルバイトなど」を選んだ方

問9-3-3-2 週あたりの希望就労日数・1日あたりの希望就労時間〔数値回答〕

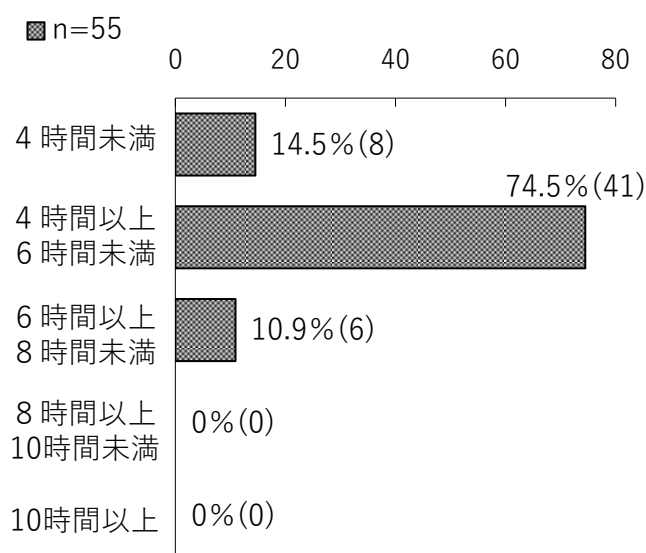
パート・アルバイトなどで就労する場合の週あたりの希望就労日数は、「3日」が55.4%で最も高く、「5日」が19.6%、「4日」が16.1%が続いています。

1日あたりの希望就労時間は、「4時間以上6時間未満」が74.5%で最も高く、「4時間未満」が14.5%、「6時間以上8時間未満」が10.9%が続いています。

週あたりの希望就労日数



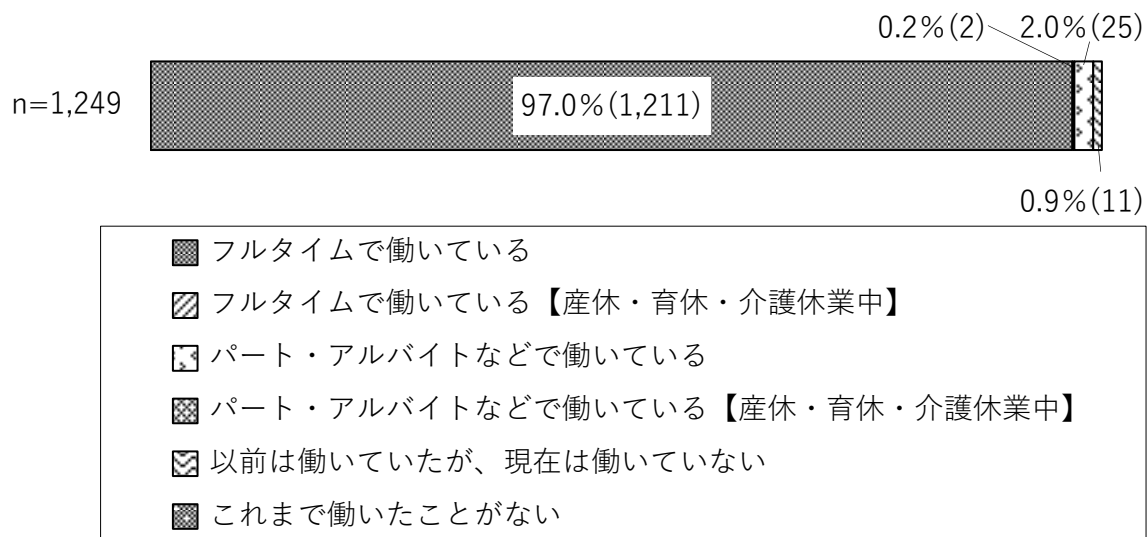
1日あたりの希望就労時間



2-2 お子さんの父親の就労状況について

問10 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。〔択一回答〕

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで働いている」が97.0%を占めています。「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」は0.2%、「パート・アルバイトなどで働いている」は2.0%、「以前は働いていたが、現在は働いていない」は0.9%となっています。



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
フルタイムで働いている	97.0	98.6	-1.6
フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】	0.2	0.2	0.0
パート・アルバイトなどで働いている	2.0	0.7	1.3
パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】	0.0	0.0	0.0
以前は働いていたが、現在は働いていない	0.9	0.5	0.4
これまで働いたことがない	0.0	0.0	0.0
n値	1,249	1,473	

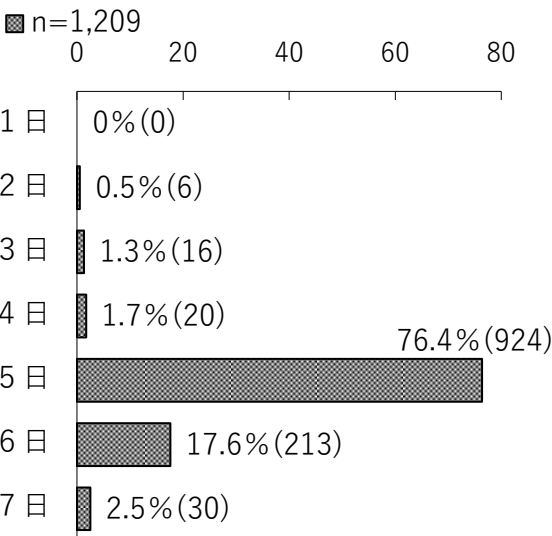
問10で「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方

問10-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。〔数値回答〕

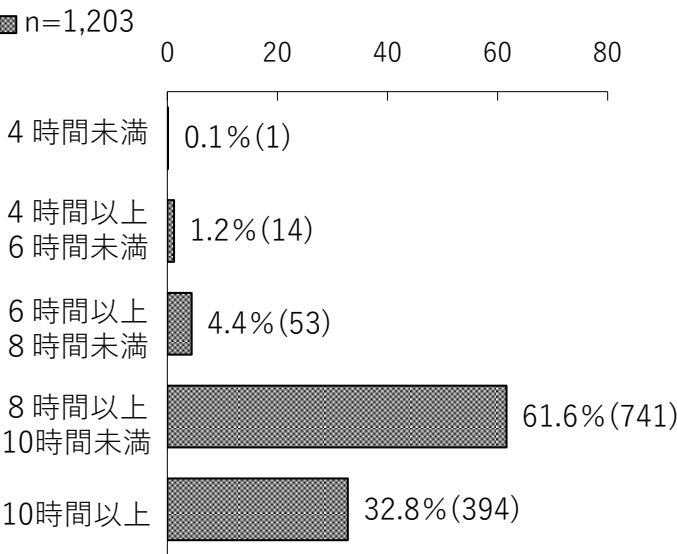
父親の週あたりの就労日数は、「5日」が76.4%で最も高く、「6日」が17.6%、「7日」が2.5%で続いています。

1日あたりの就労時間は、「8時間以上10時間未満」が61.6%で最も高く、「10時間以上」が32.8%、「6時間以上8時間未満」が4.4%で続いています。

週あたりの就労日数



1日あたりの就労時間

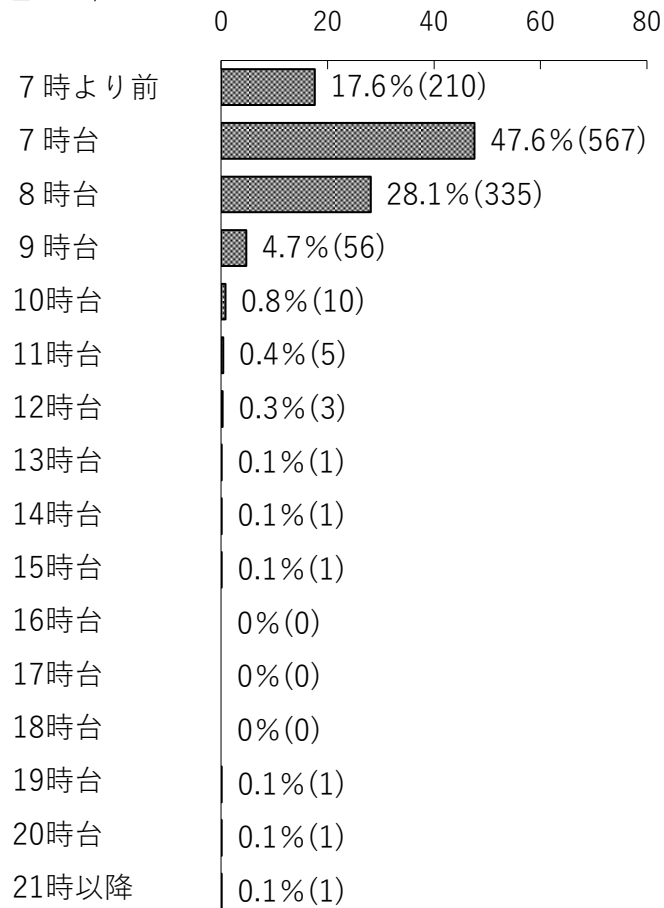


父親が家を出る時刻は、「7時台」が47.6%で最も高く、「8時台」が28.1%、「7時より前」が17.6%で続いています。

帰宅時刻は、「19時台」が26.2%で最も高く、「18時台」が23.0%、「21時以降」が22.7%が続いています。

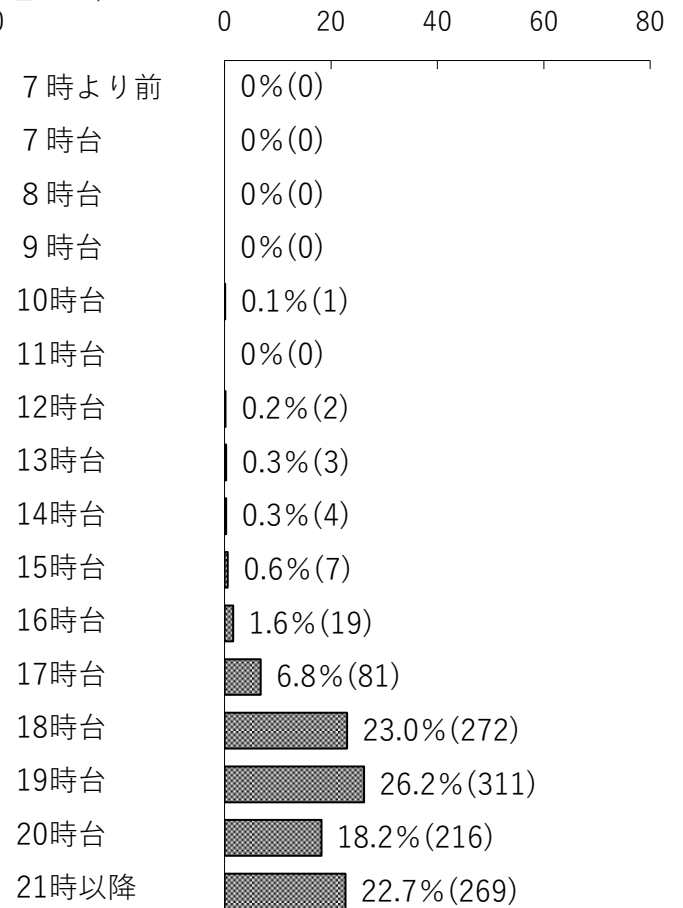
家を出る時刻

■ n=1,192



帰宅時刻

■ n=1,185

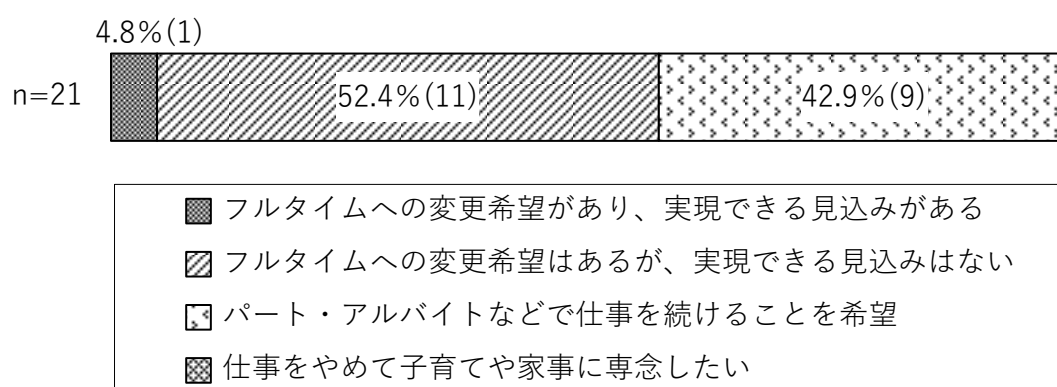


問10で「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ方

問10-2 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への変更希望はありますか。
〔択一回答〕

現在パート・アルバイトなどで就労している方のフルタイムへの変更希望については、「フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みはない」が52.4%で最も高く、「フルタイムへの変更希望があり、実現できる見込みがある」（4.8%）を合わせると『フルタイム』への変更を希望する方は57.2%となっています。

一方、「パート・アルバイトなどで仕事を続けることを希望」は42.9%となっています。



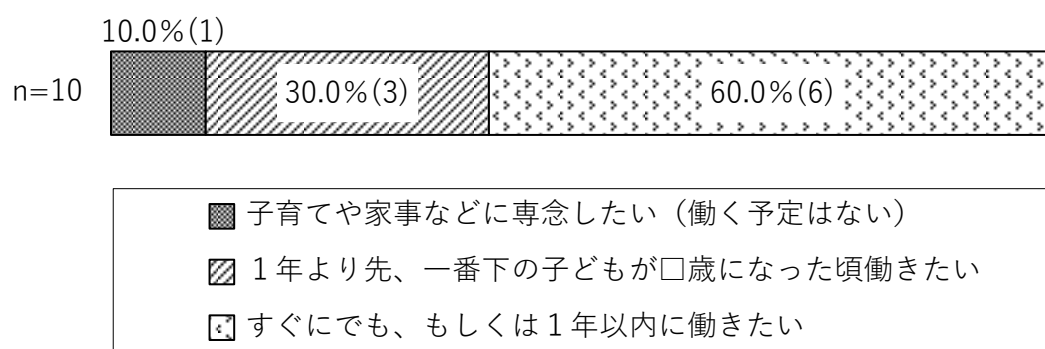
問10で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」を選んだ方

問10-3 働きたいという希望はありますか。〔択一回答〕

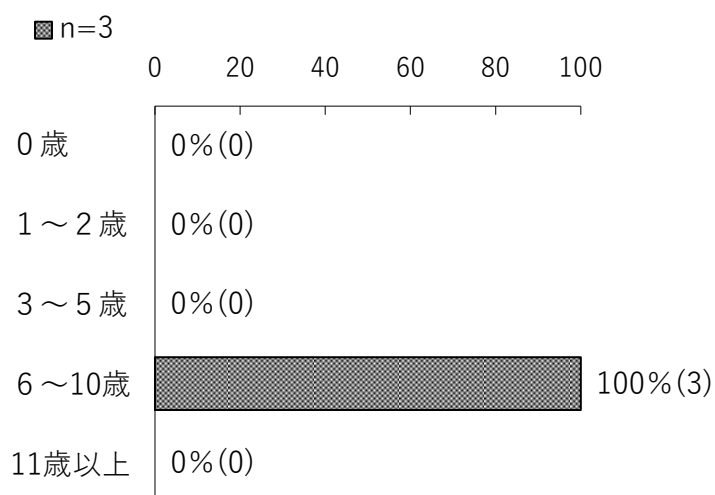
現在就労していない方の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が60.0%で最も高く、「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」が30.0%で続いており、合わせると『就労したい』方は90.0%となっています。

一方、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」は10.0%となっています。

一番下の子どもが何歳になったら働きたいかについては、「7歳」が66.7%、「9歳」が33.3%となっています。



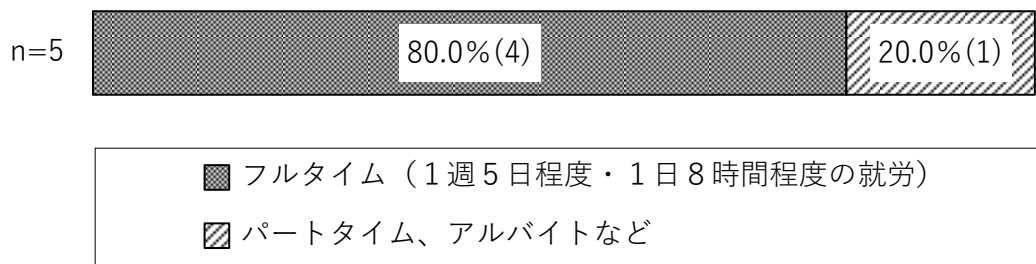
問10-3で「1年より先、一番下の子どもが□歳になった頃働きたい」を選んだ方
就労を希望する子どもの年齢〔数値回答〕



問10-3で「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ方

問10-3-3 希望する就労形態〔択一回答〕

現在就労していない方の就労希望については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が80.0%、「パートタイム、アルバイトなど」が20.0%となっています。

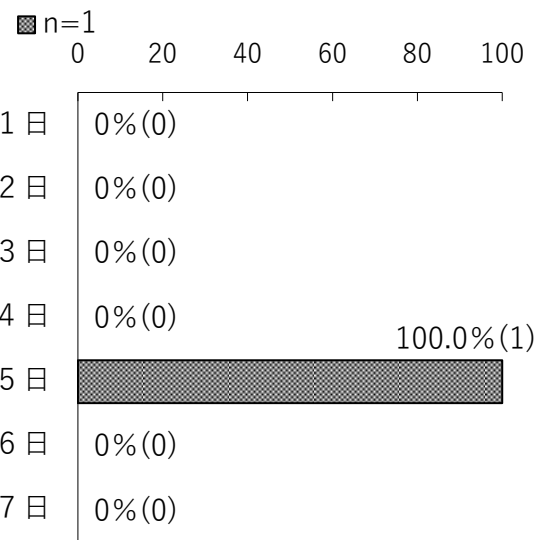


問10-3-3で「パートタイム、アルバイトなど」を選んだ方

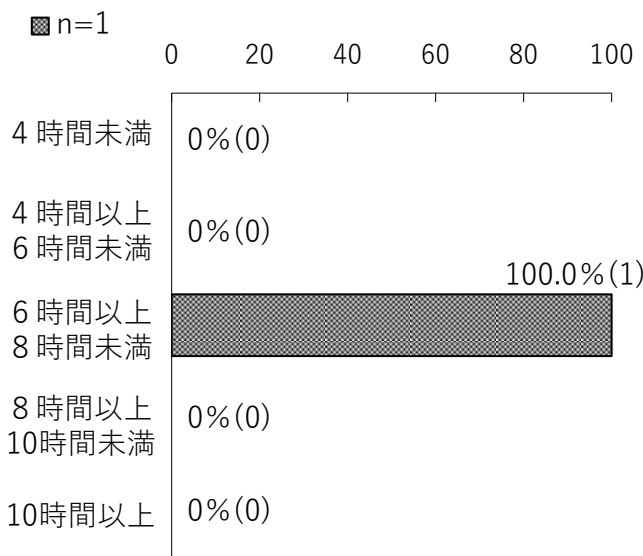
問10-3-3-2 週あたりの希望就労日数・1日あたりの希望就労時間〔数値回答〕

パート・アルバイトなどで就労する場合の週あたりの希望就労日数は、「5日」が100.0%となっています。
1日あたりの希望就労時間は、「6時間以上8時間未満」が100.0%となっています。

週あたりの希望就労日数



1日あたりの希望就労時間



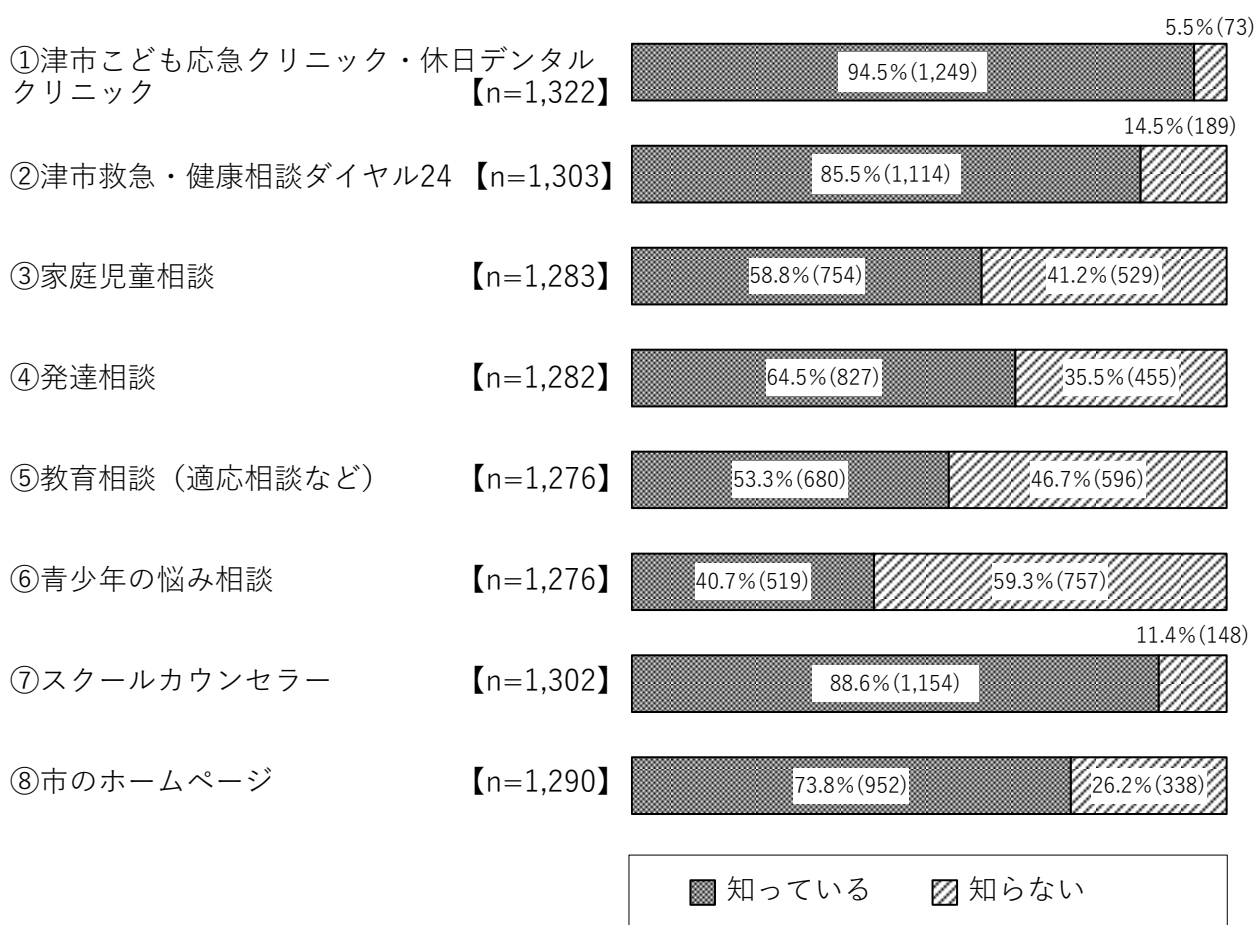
3 地域の子育て支援事業の利用状況について

問11 下記の子育て支援事業を知っていたり、これまで利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。

問11（１）周知状況〔択一回答〕

地域の子育て支援事業で知名度の高かった事業は、「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」が94.5%で最も高く、「スクールカウンセラー」が88.6%、「津市救急・健康相談ダイヤル24」が85.5%で続いています。

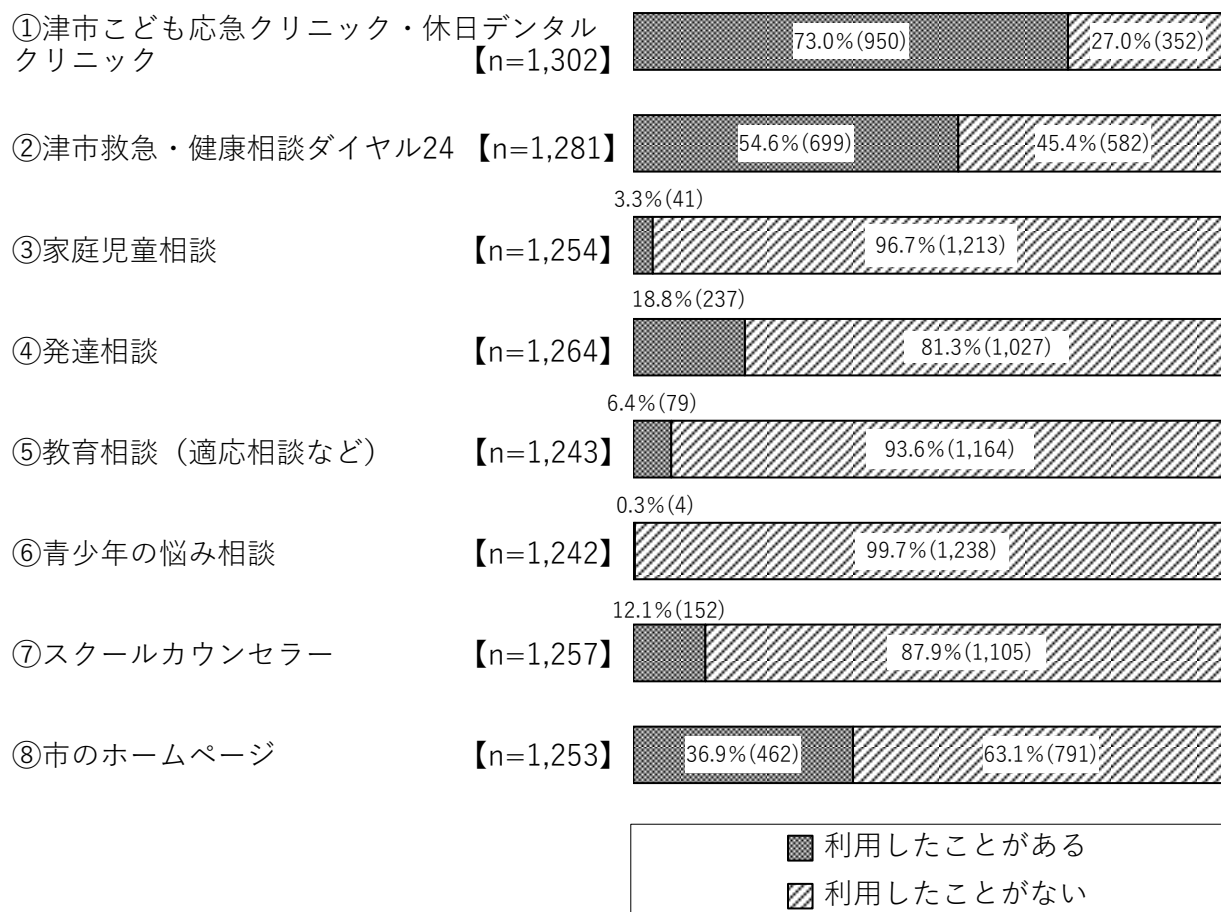
一方、知名度の低かった事業では「青少年の悩み相談」が59.3%となっています。



問11（２）利用状況〔択一回答〕

地域の子育て支援事業で「利用したことがある」事業は、「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」が73.0%で最も高く、「津市救急・健康相談ダイヤル24」が54.6%で続いています。

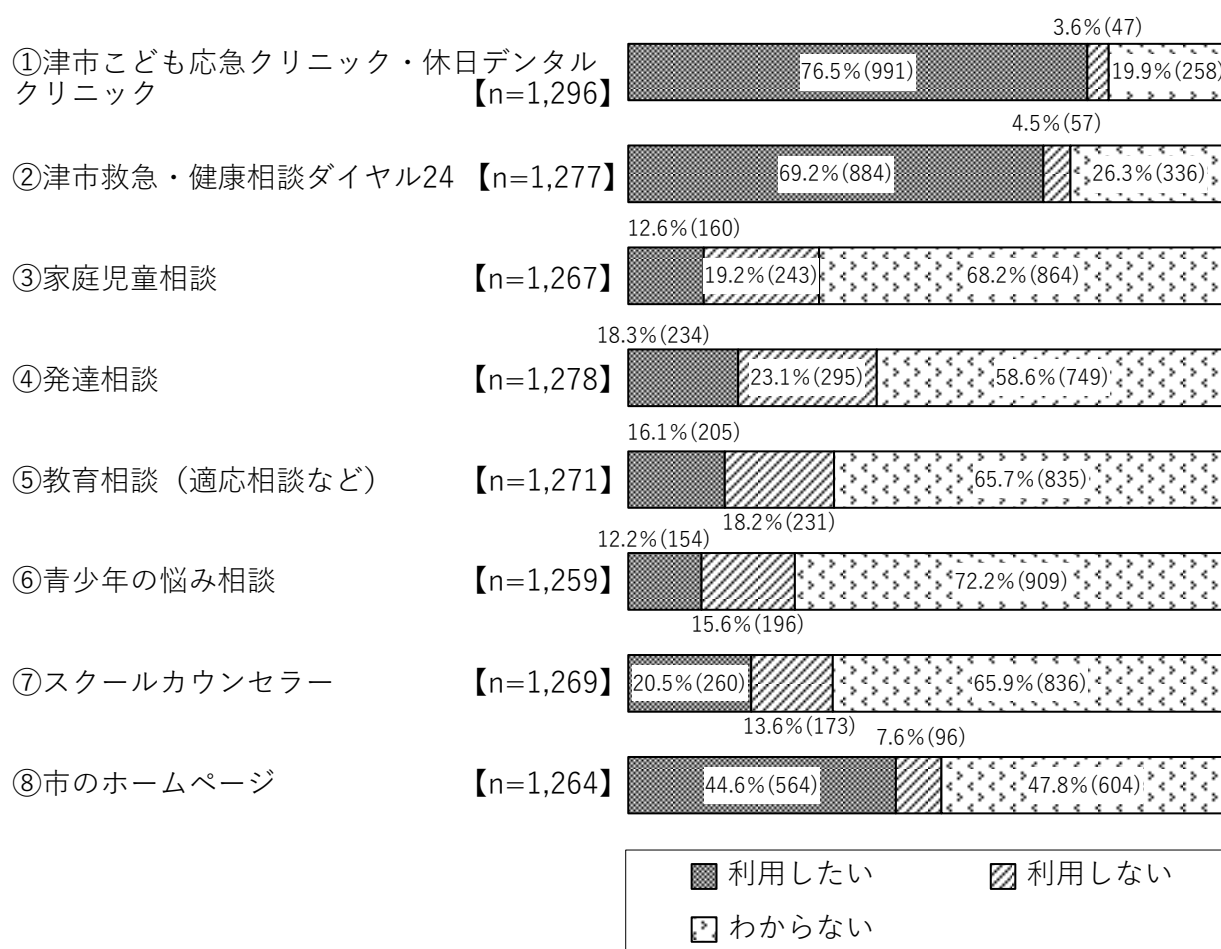
一方、利用割合が低かった事業は「青少年の悩み相談」（0.3%）、「家庭児童相談」（3.3%）などとなっています。



問11（３）今後の利用希望〔択一回答〕

地域の子育て支援事業の今後の利用希望（「利用したい」と回答）は、「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」が76.5%で最も高く、「津市救急・健康相談ダイヤル24」が69.2%で続いています。

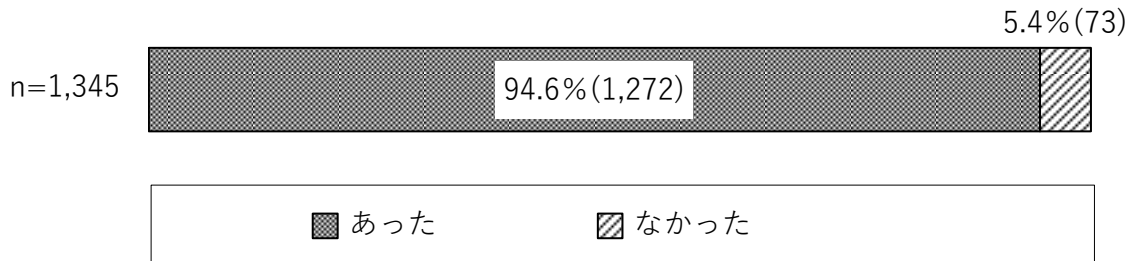
一方、利用希望が低い事業（「利用しない」と回答）は、「発達相談」（23.1%）、「家庭児童相談」（19.2%）、「教育相談（適応相談など）」（18.2%）などで20%前後となっています。また、「家庭児童相談」「発達相談」「教育相談（適応相談など）」「青少年の悩み相談」「スクールカウンセラー」では「わからない」が過半数を占めています。



4 子どもの病気の際の対応について

問12 あて名のお子さんが病気やけがで小学校を休んだことがありますか。〔択一回答〕

お子さんが病気やけがで小学校を休んだことが「あった」は94.6%、「なかった」は5.4%となっています。



前回調査と比較すると、「あった」が7.6ポイント増加しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
あった	94.6	87.0	7.6
なかった	5.4	13.0	-7.6
n値	1,345	1,623	

学年別クロス集計

(単位：%)

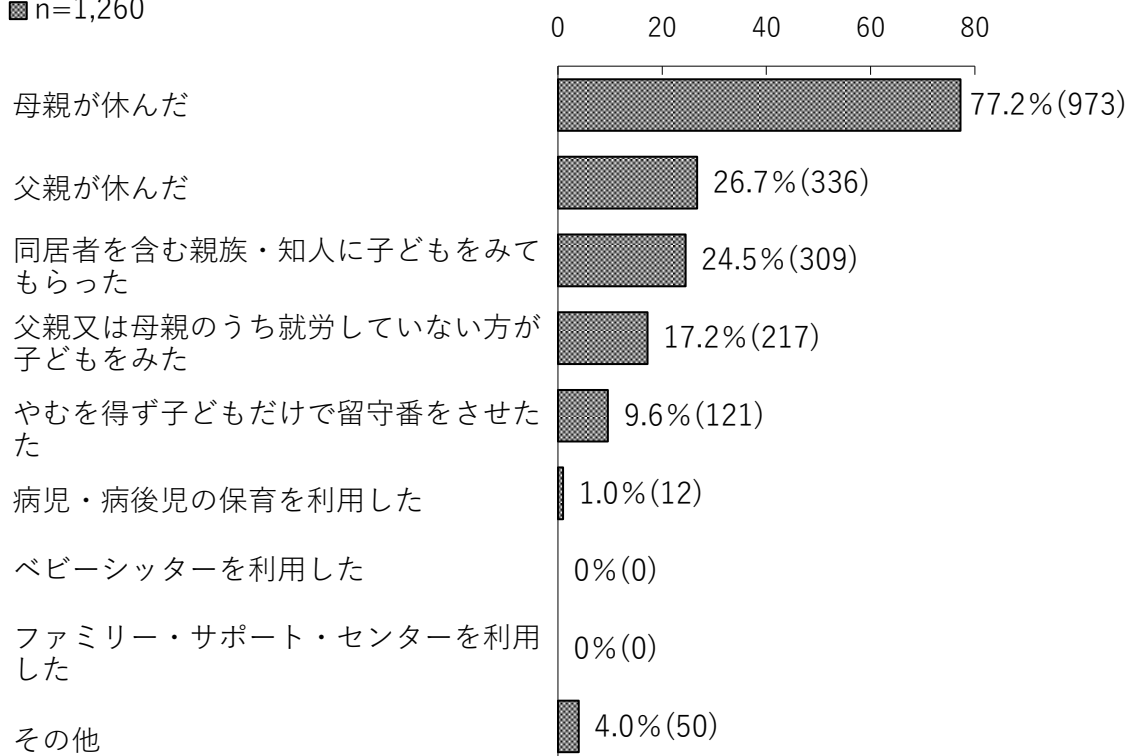
	n値	あった	なかった
全体	1,311	94.7	5.3
1年生	228	91.2	8.8
2年生	214	96.3	3.7
3年生	221	96.4	3.6
4年生	223	95.1	4.9
5年生	219	95.4	4.6
6年生	206	93.7	6.3

問12で「あった」を選んだ方

問12-1 小学校を休んだとき、どうされましたか。この1年間の対処方法をお答えください。
〔複数回答〕

お子さんが病気やけがで小学校を休んだときの対処方法については、「母親が休んだ」が77.2%で最も高く、「父親が休んだ」が26.7%、「同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった」が24.5%で続いています。

■ n=1,260



前回調査と比較すると、「父親が休んだ」が13.3ポイント、「母親が休んだ」が10.2ポイント増加しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
母親が休んだ	77.2	67.0	10.2
父親が休んだ	26.7	13.4	13.3
同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった	24.5	29.0	-4.5
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	17.2	21.2	-4.0
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	9.6	7.4	2.2
病児・病後児の保育を利用した	1.0	1.4	-0.4
ベビーシッターを利用した	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	0.0	0.0	0.0
その他	4.0	2.2	1.8
n値	1,260	1,399	

学年別にみると、「3年生」以下では「父親が休んだ」が全体結果を上回っており、「2年生」「3年生」では30%を超えています。

学年別クロス集計

(単位：%)

	n値	母親が休んだ	父親が休んだ	同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	その他
全体	1,229	77.1	26.8	24.6	17.2	9.6	1.0	-	-	3.9
1年生	207	78.7	28.0	19.8	18.8	4.3	1.0	-	-	7.7
2年生	205	79.5	35.6	26.8	16.6	5.9	2.4	-	-	2.9
3年生	209	74.6	30.6	28.2	19.6	8.6	1.0	-	-	2.9
4年生	211	78.2	24.2	25.1	16.1	10.0	0.9	-	-	3.3
5年生	208	76.9	24.5	21.6	17.3	10.1	0.5	-	-	3.4
6年生	189	74.1	16.9	25.9	14.8	19.6	-	-	-	3.2

対処方法別の年あたり日数は、「母親が休んだ」は「1～3日」が最も多く42.3%となっており、4日以上は57.7%となっています。「父親が休んだ」も「1～3日」が最も多く71.0%となっており、4日以上は29.0%となっていることから、母親が休んでいる割合が高くなっています。また、病児・病後児の保育についても、「1～3日」が最も多くなっています。

対処方法別年あたり日数〔数値回答〕

(単位：%)

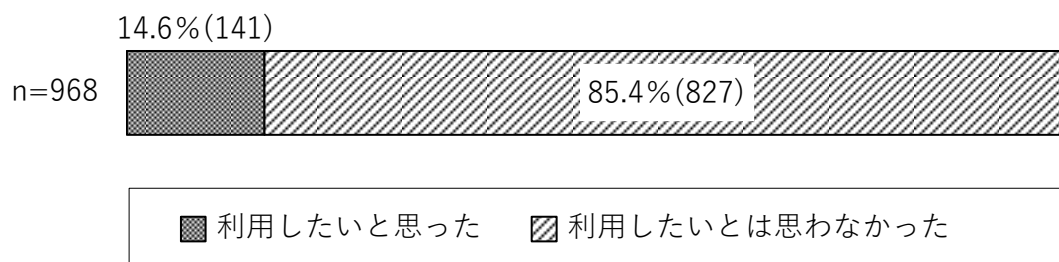
	n値	1～3日	4～6日	7～10日	11～15日	16～20日	21日以上
母親が休んだ	891	42.3	27.6	21.8	3.4	3.0	1.9
父親が休んだ	310	71.0	19.0	9.0	1.0	0.0	0.0
同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった	270	57.0	21.9	17.0	1.1	1.5	1.5
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	187	30.5	24.6	36.9	2.7	2.7	2.7
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	105	77.1	13.3	6.7	1.0	1.0	1.0
病児・病後児の保育を利用した	10	70.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0
ベビーシッターを利用した	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	37	54.1	24.3	18.9	0.0	2.7	0.0

問12-1で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選んだ方

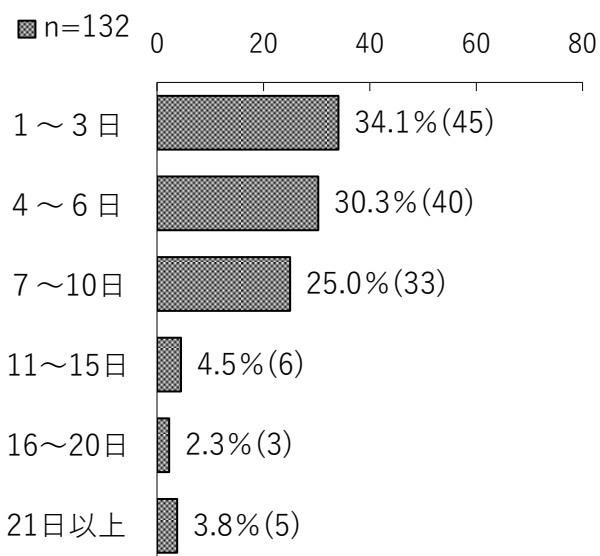
問12-2 その際、「できれば病児・病後児のための事業などを利用したい」と思われましたか。
〔択一回答〕

仕事を休んだ際にできれば病児・病後児のための事業などを「利用したいと思った」は14.6%となっており、「利用したいとは思わなかった」が85.4%を占めています。

できれば病児・病後児保育施設等を「利用したいと思った」方が希望する年あたり日数は、「1～3日」が34.1%で最も高く、「4～6日」が30.3%、「7～10日」が25.0%が続いています。



できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった日数〔数値回答〕



前回調査と比較すると、「利用したいと思った」が3.1ポイント減少しています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
利用したいと思った	14.6	17.7	-3.1
利用したいとは思わなかった	85.4	82.3	3.1
n値	968	928	

学年別にみると、「2年生」～「4年生」では「利用したいと思った」が全体結果を上回っています。

学年別クロス集計

(単位：％)

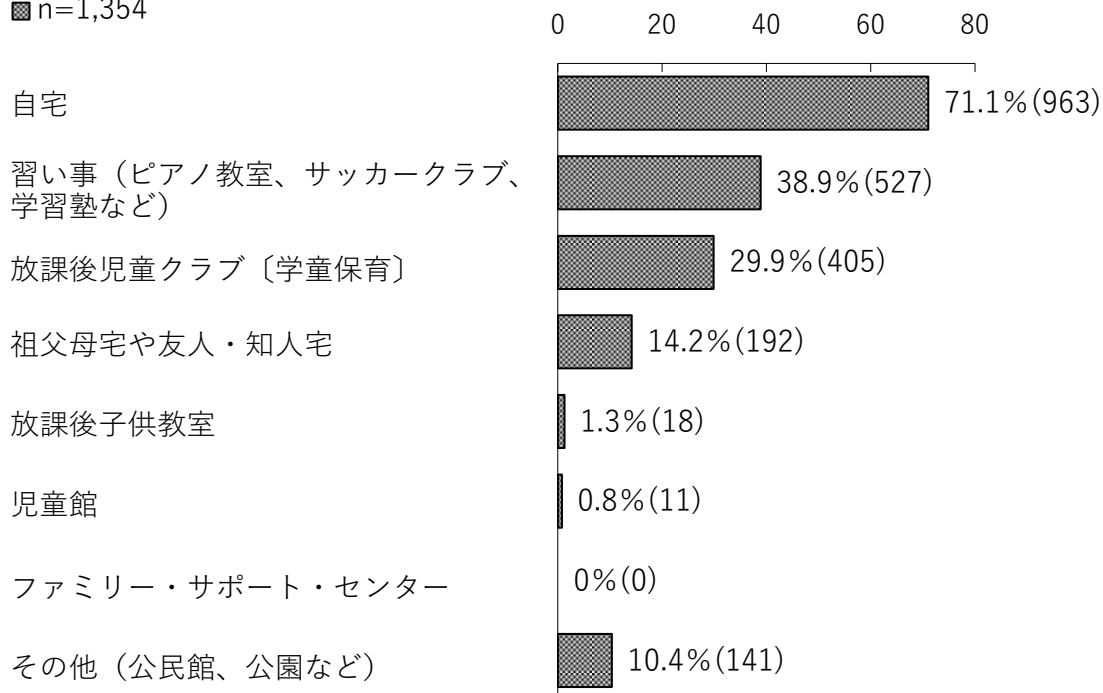
	n値	利用したい と思った	利用した いとは思 わなかつ た
全体	944	14.3	85.7
1年生	157	14.0	86.0
2年生	163	16.6	83.4
3年生	158	16.5	83.5
4年生	165	16.4	83.6
5年生	157	13.4	86.6
6年生	144	8.3	91.7

5 放課後の過ごし方について

問13 あて名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間は、どのような場所で過ごしていますか。〔複数回答〕

現在、お子さんが放課後を過ごす場所については、「自宅」が71.1%で最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が38.9%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が29.9%が続いています。

■ n=1,354



前回調査と比較すると、「習い事」が10.6ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」が6.5ポイント減少し、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が8.6ポイント増加しています。

《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
自宅	71.1	74.2	-3.1
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	38.9	49.5	-10.6
放課後児童クラブ〔学童保育〕	29.9	21.3	8.6
祖父母宅や友人・知人宅	14.2	20.7	-6.5
放課後子供教室	1.3	0.4	0.9
児童館	0.8	1.0	-0.2
ファミリー・サポート・センター	0.0	0.2	-0.2
その他（公民館、公園など）	10.4	10.3	0.1
n値	1,354	1,649	

学年別にみると、いずれの学年でも全体結果と同様に「自宅」が最も高くなっています。次いで、「1年生」「2年生」では「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が、その他の学年では「習い事」が高くなっています。

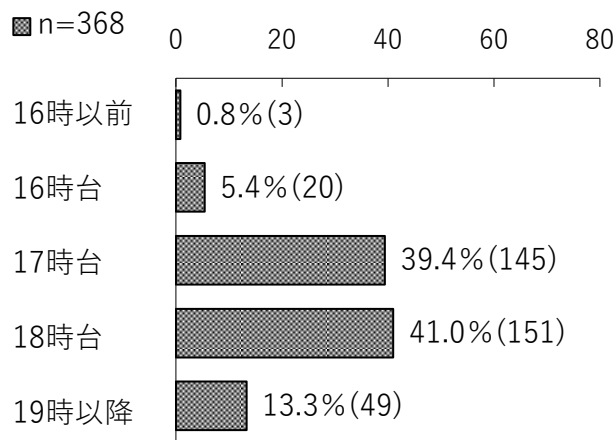
学年別クロス集計

(単位：%)

	n値	自宅	習い事	放課後児童クラブ 〔学童保育〕	祖父母宅 や友人・知人宅	放課後子供教室	児童館	ファミリー・サポート・センター	その他
全体	1,320	71.0	38.9	30.1	14.2	1.3	0.8	-	10.0
1年生	234	59.8	34.2	41.0	12.4	0.4	0.4	-	7.3
2年生	216	57.9	35.2	41.7	10.6	2.3	-	-	6.9
3年生	223	67.3	46.6	32.3	17.5	1.3	0.4	-	12.1
4年生	226	73.0	41.2	27.0	17.7	0.9	2.2	-	9.7
5年生	214	79.4	35.5	24.8	15.0	1.9	0.5	-	11.7
6年生	207	90.3	40.6	12.1	11.6	1.0	1.0	-	12.6

放課後児童クラブ〔学童保育〕利用時刻（下校後～）〔数値回答〕

放課後児童クラブの利用時刻は、「18時台」が41.0%で最も高く、「17時台」が39.4%、「19時以降」が13.3%が続いています。



放課後の過ごし方別の週あたり日数は、「自宅」「放課後児童クラブ〔学童保育〕」では「5日」が、「祖父母宅や友人・知人宅」「児童館」「放課後子供教室」「その他（公民館、公園など）」では「1日」が、「習い事」では「2日」が、それぞれ最も高くなっています。

週あたり日数〔数値回答〕

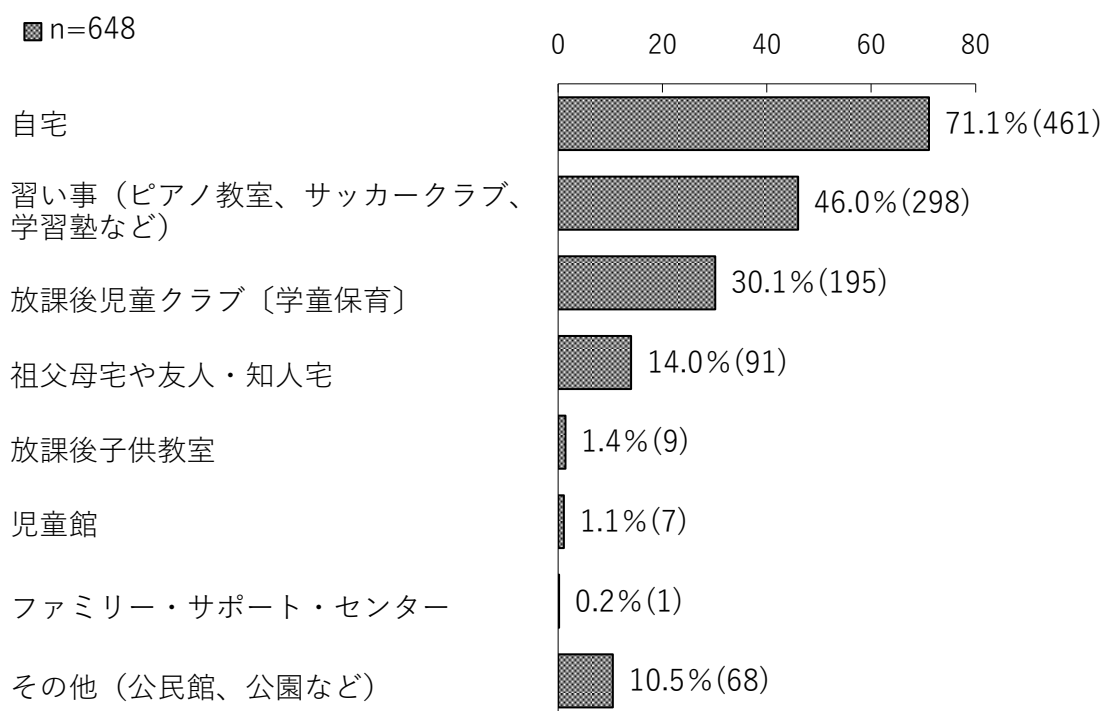
（単位：％）

	n値	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
自宅	835	9.0	15.9	14.7	9.9	43.4	1.0	6.1
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	489	24.3	33.5	27.8	8.6	4.3	0.8	0.6
放課後児童クラブ〔学童保育〕	372	4.3	5.1	10.5	15.9	62.1	2.2	0.0
祖父母宅や友人・知人宅	162	42.0	18.5	8.6	4.3	25.3	1.2	0.0
放課後子供教室	15	53.3	6.7	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
児童館	8	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他（公民館、公園など）	121	36.4	32.2	11.6	5.0	14.0	0.8	0.0

あて名のお子さんが1年生から3年生の方

問14 小学校高学年（4年生～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

小学校高学年になったら、どのような場所で放課後を過ごさせたいかについては、「自宅」が71.1%で最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が46.0%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が30.1%で続いています。



前回調査と比較すると、「習い事」が10.3ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」が5.8ポイント減少し、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が6.8ポイント増加しています。

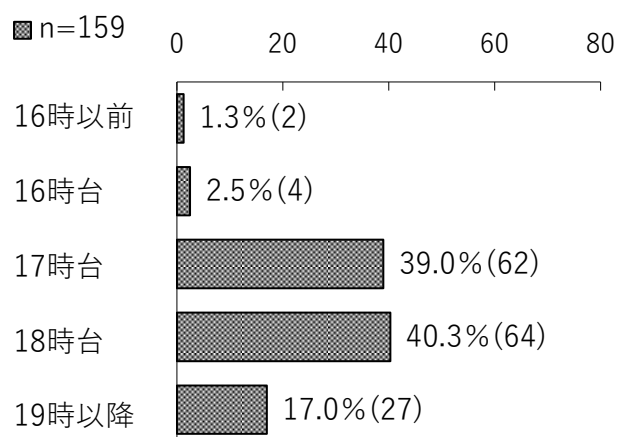
《前回調査結果との比較》

（単位：％）

	今回調査結果	前回調査結果	増減
自宅	71.1	72.9	-1.8
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	46.0	56.3	-10.3
放課後児童クラブ〔学童保育〕	30.1	23.3	6.8
祖父母宅や友人・知人宅	14.0	19.8	-5.8
放課後子供教室	1.4	1.5	-0.1
児童館	1.1	1.2	-0.1
ファミリー・サポート・センター	0.2	0.3	-0.1
その他（公民館、公園など）	10.5	12.1	-1.6
n値	648	743	

「放課後児童クラブ〔学童保育〕」利用希望時刻（下校後～）〔数値回答〕

放課後児童クラブの利用希望時刻は、「18時台」が40.3%で最も高く、「17時台」が39.0%、「19時以降」が17.0%が続いています。



希望する放課後の過ごし方別の週あたり日数は、「自宅」「祖父母宅や友人・知人宅」「放課後児童クラブ〔学童保育〕」では「5日」が、「児童館」「放課後子供教室」では「3日」が、「習い事」では「2日」が、「その他（公民館、公園など）」では「1日」が、それぞれ最も高くなっています。

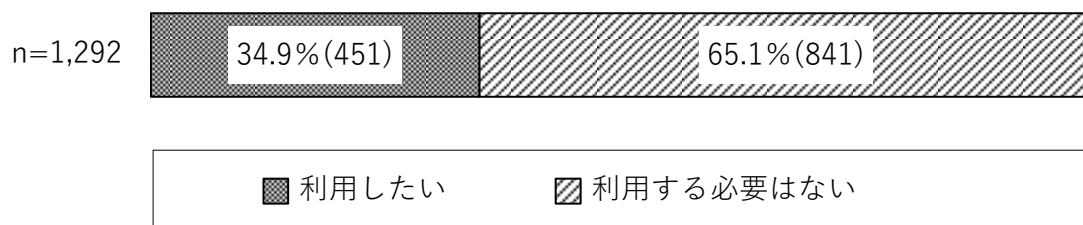
希望する週あたり日数〔数値回答〕

(単位：%)

	n値	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
自宅	388	11.1	19.3	17.3	8.2	39.9	0.3	3.9
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	271	19.9	36.2	30.3	8.1	4.8	0.4	0.4
放課後児童クラブ〔学童保育〕	176	5.7	8.0	11.9	13.1	59.7	1.7	0.0
祖父母宅や友人・知人宅	70	28.6	28.6	8.6	4.3	30.0	0.0	0.0
放課後子供教室	7	28.6	14.3	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0
児童館	6	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他（公民館、公園など）	57	35.1	29.8	15.8	3.5	14.0	1.8	0.0

問15 対象のお子さんについて、放課後等に、「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用したいと思
いますか。〔択一回答〕

放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向については、「利用したい」は34.9%となっており、「利用する必要はない」が65.1%を占めています。



学年別にみると、「1年生」「2年生」では「利用したい」が約50%となっており、他の学年に比べて高くなっています。

学年別クロス集計

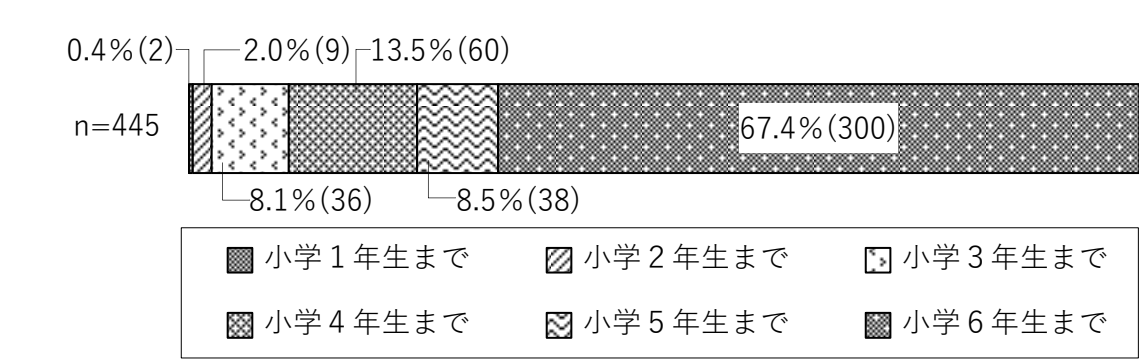
（単位：％）

	n値	利用したい	利用する必要はない
全体	1,259	34.9	65.1
1年生	217	48.4	51.6
2年生	199	51.8	48.2
3年生	209	37.3	62.7
4年生	223	30.5	69.5
5年生	210	25.7	74.3
6年生	201	15.9	84.1

問15で「利用したい」を選んだ方

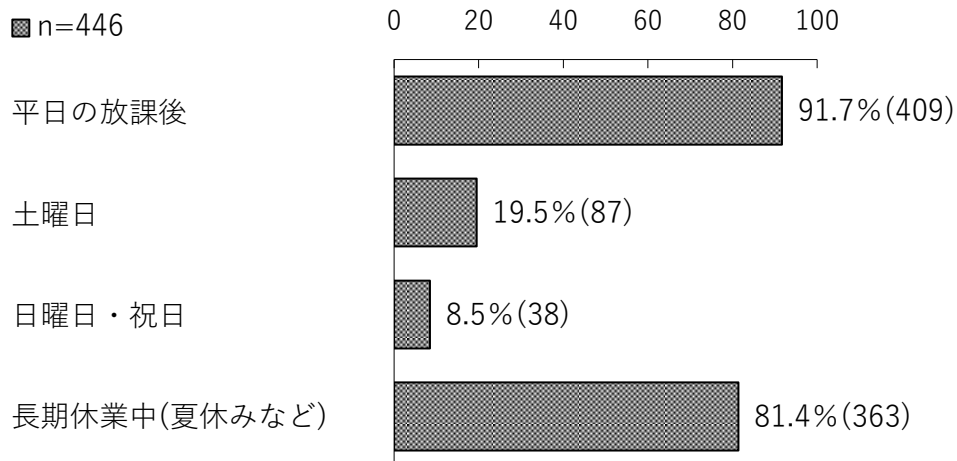
問15-1 対象のお子さんについて、何年生まで「放課後児童クラブ（学童保育）」を利用したいですか。〔択一回答〕

何年生まで放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいかについては、「小学6年生まで」が67.4%で最も高く、「小学4年生まで」が13.5%、「小学5年生まで」が8.5%が続いています。



問15-2 対象のお子さんについて、「放課後児童クラブ(学童保育)」を利用したい曜日や時間帯をお答えください。〔択一回答〕

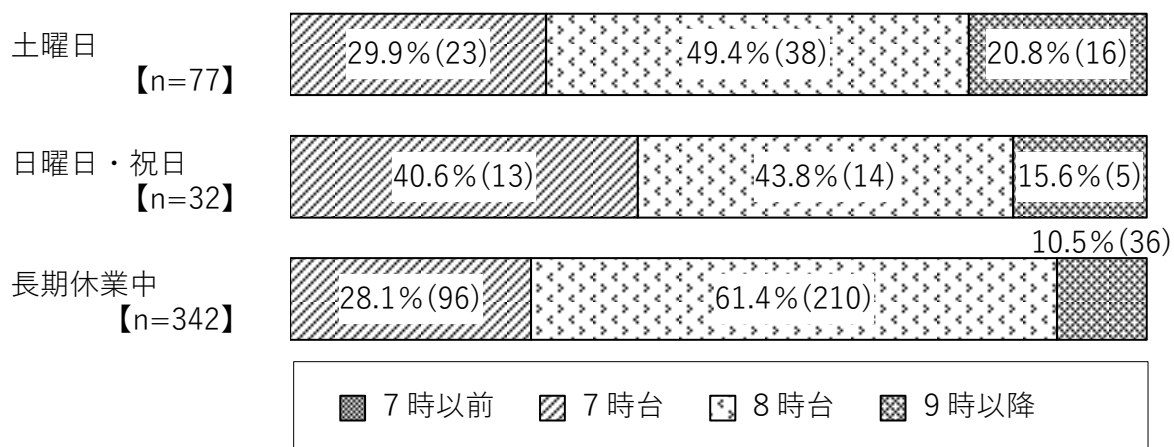
「放課後児童クラブ(学童保育)」を利用したい曜日については、「平日の放課後」が91.7%で最も高く、「長期休業中(夏休みなど)」が81.4%、「土曜日」が19.5%が続いています。



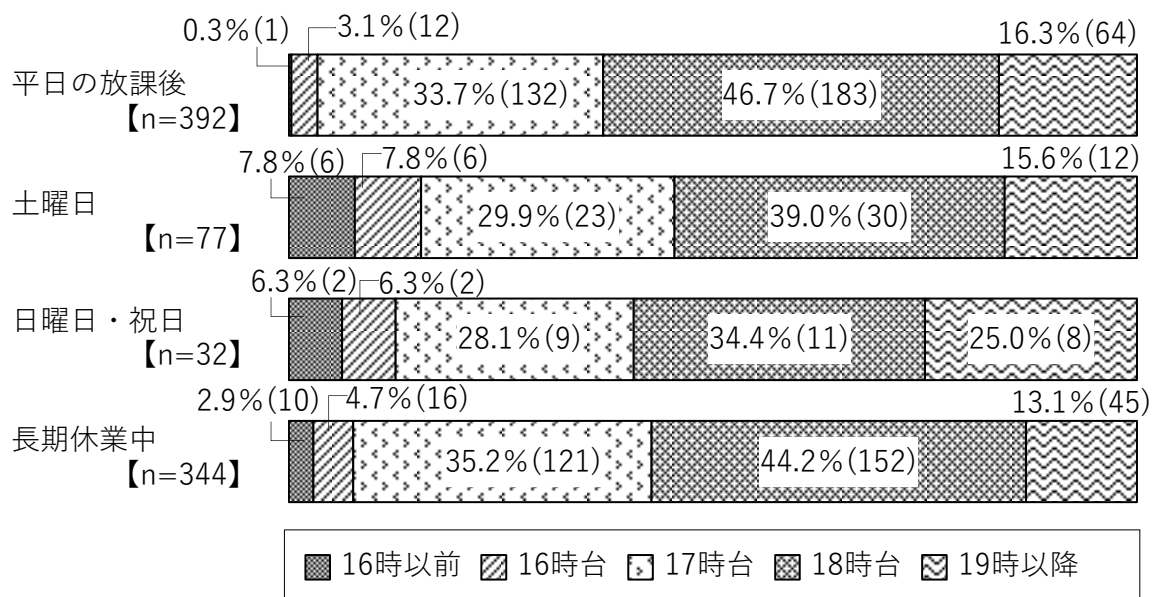
「放課後児童クラブ(学童保育)」を利用したい開始時刻については、いずれの曜日も「8時台」が最も高く、「7時台」が続いています。

終了時刻については、いずれも「18時台」が最も高くなっています。

利用したい時間帯（開始時刻）〔数値回答〕



利用したい時間帯（終了時刻）〔数値回答〕

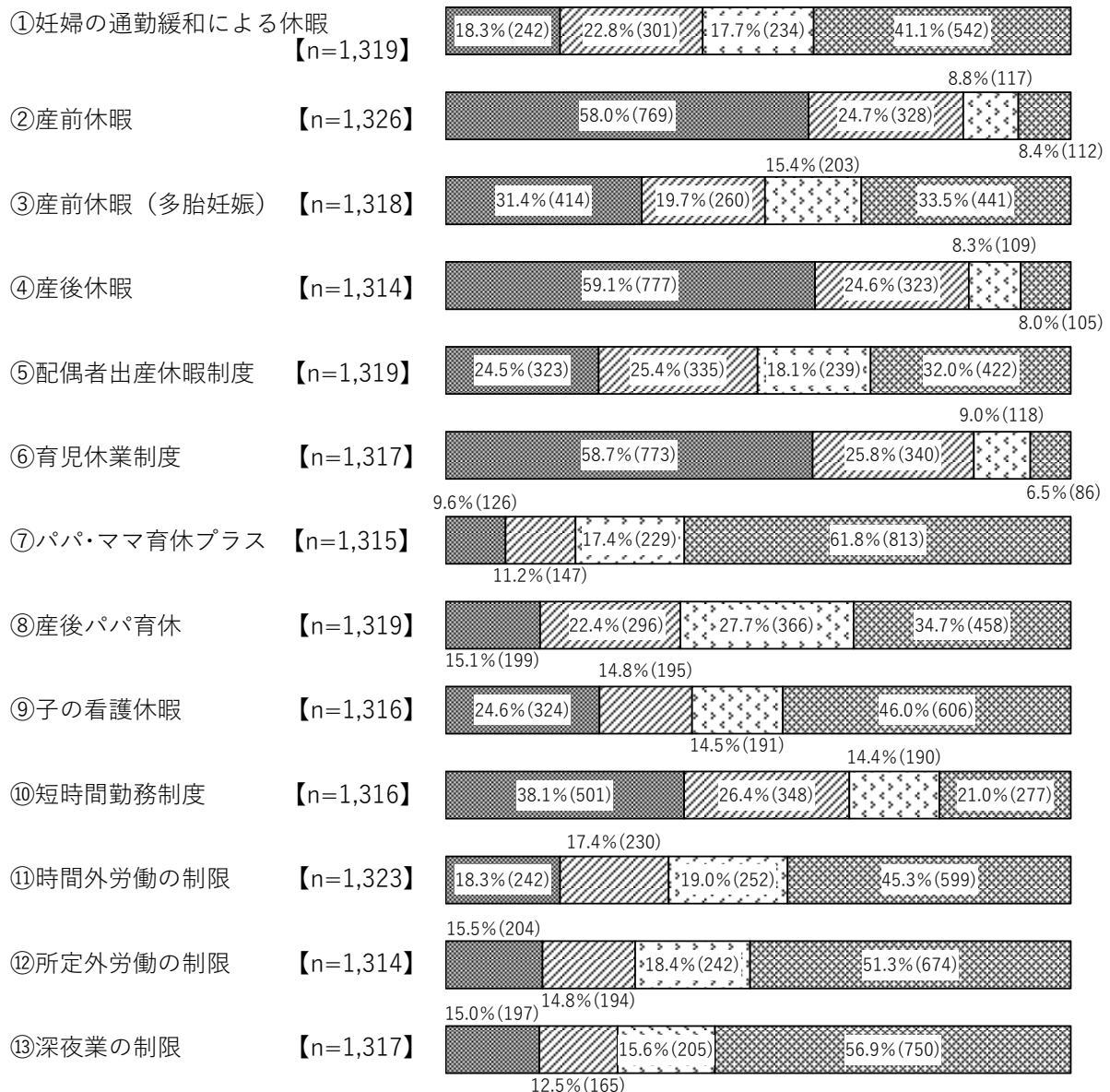


6 子育てに関する職場の支援制度について

問16 下記の制度を知っていますか、また、その制度を利用したことがありますか。

問16（１） 周知状況〔択一回答〕

子育てに関する職場の支援制度で認知度が高い制度（「よく知っている」と「少し知っている」の計）は、「②産前休暇」（82.7%）、「④産後休暇」（83.7%）、「⑥育児休業制度」（84.5%）では80%を超えています。また、「⑩短時間勤務制度」（64.5%）、「③産前休暇（多胎妊娠）」（51.1%）では過半数を占めています。

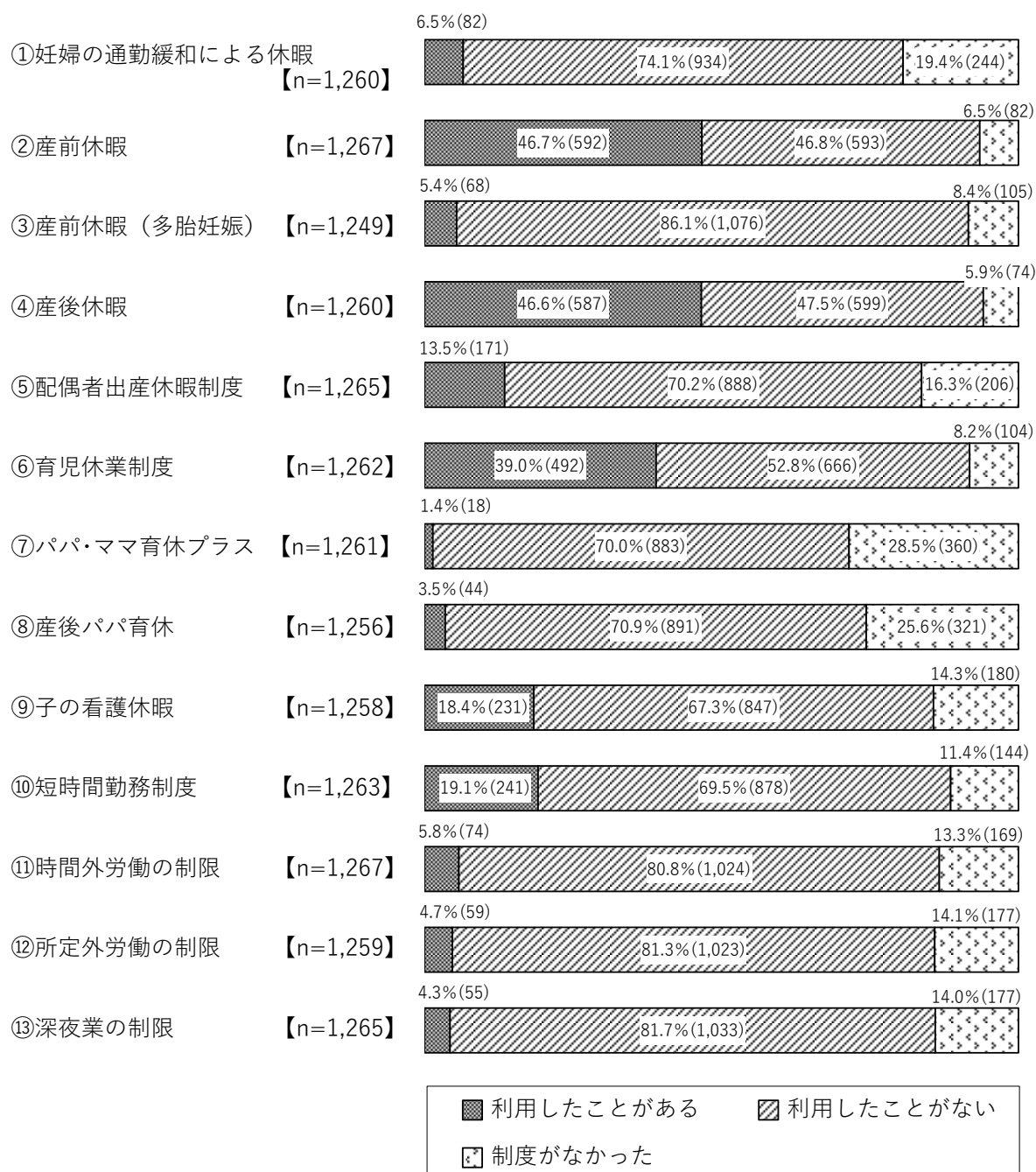


- よく知っている
- ▨ 少し知っている
- ▩ 言葉を聞いたことがある程度
- ░ 知らない

問16（２） 利用状況〔択一回答〕

子育てに関する職場の支援制度で「利用したことがある」制度は、「②産前休暇」（46.7%）と「④産後休暇」（46.6%）が僅差で高く、「⑥育児休業制度」が39.0%で続いています。

一方、利用割合が低かった制度は「⑦パパ・ママ育休プラス」（1.4%）、「⑧産後パパ育休」（3.5%）、「⑬深夜業の制限」（4.3%）、「⑫所定外労働の制限」（4.7%）などとなっています。

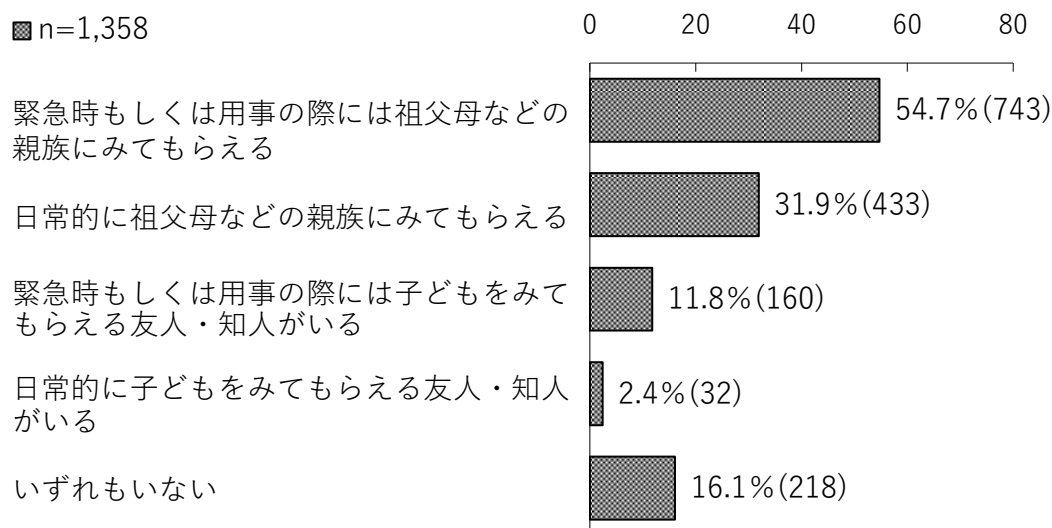


7 子どもの育ちをめぐる環境について

問17 日頃、家庭の中で子育てを主に行っている人が都合が悪いときに、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。〔複数回答〕

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が54.7%で最も高く、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が31.9%が続いています。

一方、16.1%が「いずれもない」と回答しています。



前回調査と比較すると、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が2.4ポイント、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が3.0ポイント、それぞれ減少し、「いずれもない」が2.7ポイント増加しています。

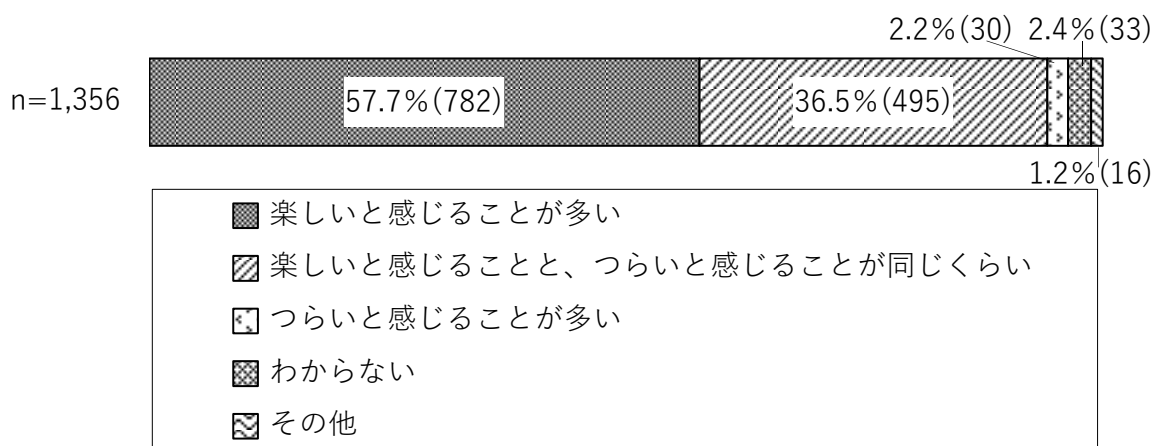
《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる	54.7	53.4	1.3
日常的に祖父母などの親族にみてもらえる	31.9	34.3	-2.4
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	11.8	14.8	-3.0
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	2.4	2.8	-0.4
いずれもない	16.1	13.4	2.7
n値	1,358	1,588	

問18 子育てについて、保護者の方はどのように感じていますか。〔択一回答〕

子育てについて保護者が感じていることは、「楽しいと感じることが多い」が57.7%で最も高く、「楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい」が36.5%、「わからない」が2.4%が続いています。



前回調査と比較すると、ほぼ同じ傾向となっています。

《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
楽しいと感じることが多い	57.7	57.3	0.4
楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい	36.5	36.1	0.4
つらいと感じることが多い	2.2	2.7	-0.5
わからない	2.4	2.4	0.0
その他	1.2	1.5	-0.3
n値	1,356	1,593	

問19 子どもや子育てについて、不安や気になっていることは、どのようなことですか。
〔複数回答〕

子どもや子育てについて、不安や気になっていることについては、「子ども同士の友達関係（仲間はずれ・いじめ）」が56.6%で最も高く、「子どもの気持ちや思いへの理解」が39.3%、「子どもを叱りすぎているような気がする」とが34.7%が続いています。



前回調査と比較すると、「子どもの急な発熱や病気の対応」が7.5ポイント、「子どもの発育・発達」が5.7ポイント、「子どもの食生活」が4.4ポイント、それぞれ増加しています。

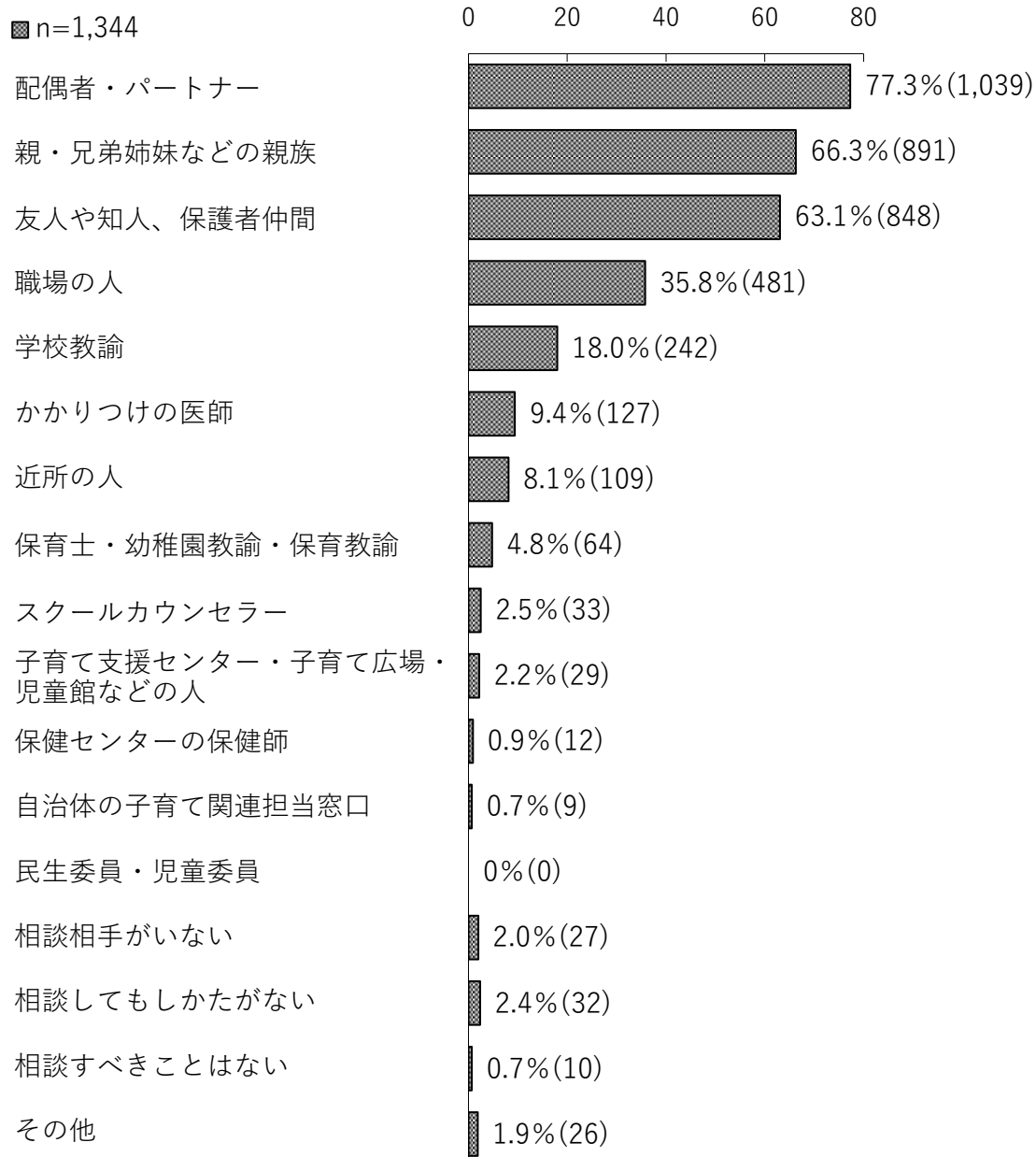
《前回調査結果との比較》

(単位：%)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
子ども同士の友達関係（仲間はずれ・いじめ）	56.6	61.2	-4.6
子どもの気持ちや思いへの理解	39.3	39.2	0.1
子どもを叱りすぎているような気がする	34.7	38.6	-3.9
子どもの急な発熱や病気の対応	33.1	25.6	7.5
子どもの発育・発達	31.5	25.8	5.7
子どもの食生活（偏食・少食・間食の取りすぎなど）	30.1	25.7	4.4
自分の子育てが、子ども自身の自立を妨げていると感じること	21.7	19.6	2.1
仕事や自分のやりたいことが十分できず、ストレスを感じる	18.3	16.4	1.9
親同士のつきあい	17.1	17.3	-0.2
子どもとの日常的な会話、ふれあいが少ない	12.5	9.6	2.9
子育てについて家族の協力が得られないことや、子育ての方針の違い	9.5	8.6	0.9
親子で気軽に出かけられるところがない	9.0	7.0	2.0
特になし	9.9	10.3	-0.4
その他	5.6	5.1	0.5
n値	1,350	1,588	

問20 子どもや子育て（教育を含む）について、保護者の方が気軽に相談できる人は誰ですか。
〔複数回答〕

子育てに関して、気軽に相談できる人については、「配偶者・パートナー」が77.3%で最も高く、「親・兄弟姉妹などの親族」が66.3%、「友人や知人、保護者仲間」が63.1%が続いています。



前回調査と比較すると、「友人や知人、保護者仲間」が5.7ポイント、「学校教諭」が4.2ポイント、「親・兄弟姉妹などの親族」が3.6ポイント、「近所の人」が3.4ポイント、それぞれ減少しています。

《前回調査結果との比較》

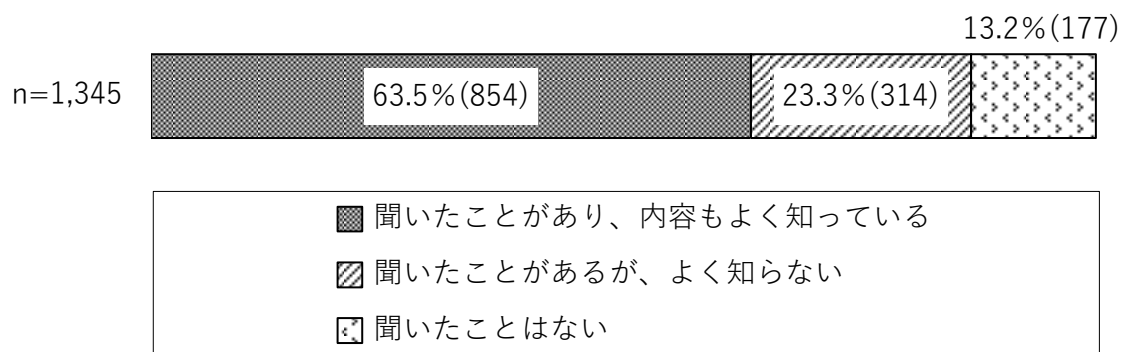
(単位：％)

	今回調査結果	前回調査結果	増減
配偶者・パートナー	77.3	77.0	0.3
親・兄弟姉妹などの親族	66.3	69.9	-3.6
友人や知人、保護者仲間	63.1	68.8	-5.7
職場の人	35.8	34.7	1.1
学校教諭	18.0	22.2	-4.2
かかりつけの医師	9.4	7.5	1.9
近所の人	8.1	11.5	-3.4
保育士・幼稚園教諭・保育教諭	4.8	4.8	0.0
スクールカウンセラー	2.5	1.9	0.6
子育て支援センター・子育て広場・児童館などの人	2.2	2.4	-0.2
保健センターの保健師	0.9	1.0	-0.1
自治体の子育て関連担当窓口	0.7	0.4	0.3
民生委員・児童委員	0.0	0.4	-0.4
相談相手がいない	2.0	1.9	0.1
相談してもしかたがない	2.4	2.1	0.3
相談すべきことはない	0.7	0.8	-0.1
その他	1.9	1.9	0.0
n値	1,344	1,598	

問21 「ヤングケアラー※」という言葉を知っていますか。〔択一回答〕

※本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っていることで、責任や負担の大きさにより、学業や友人関係などに影響が出ていること

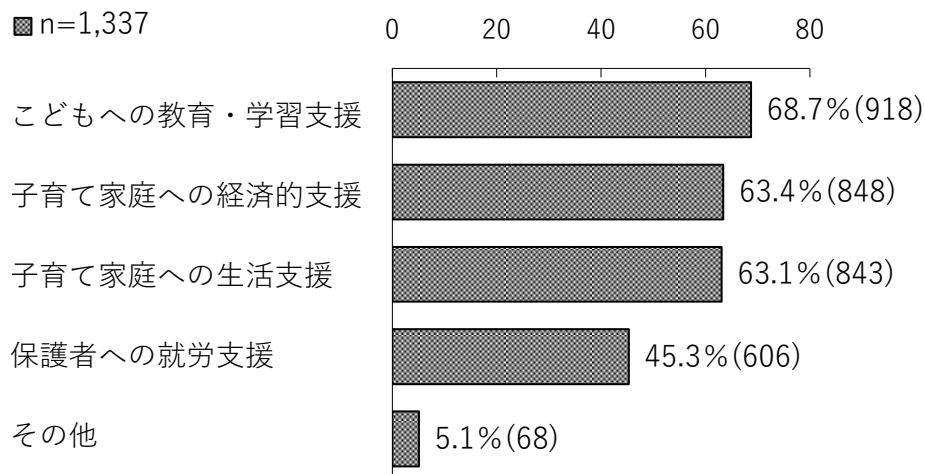
「ヤングケアラー」という言葉の認知状況については、「聞いたことがあり、内容もよく知っている」が63.5%で最も高く、「聞いたことがあるが、よく知らない」が23.3%、「聞いたことはない」が13.2%で続いています。



問22 2021年の国の国民生活基礎調査では、18歳未満のこどもの約11.5%が「相対的な貧困※」状態となっています。「子どもの貧困」対策のために、どのような支援が必要と思われますか。
〔複数回答〕

※平均的な所得の世帯の半分未満の所得レベルで生活をしなければならない状態

「子どもの貧困」対策のために必要な支援については、「こどもへの教育・学習支援」が68.7%で最も高く、「子育て家庭への経済的支援」が63.4%、「子育て家庭への生活支援」が63.1%で続いています。

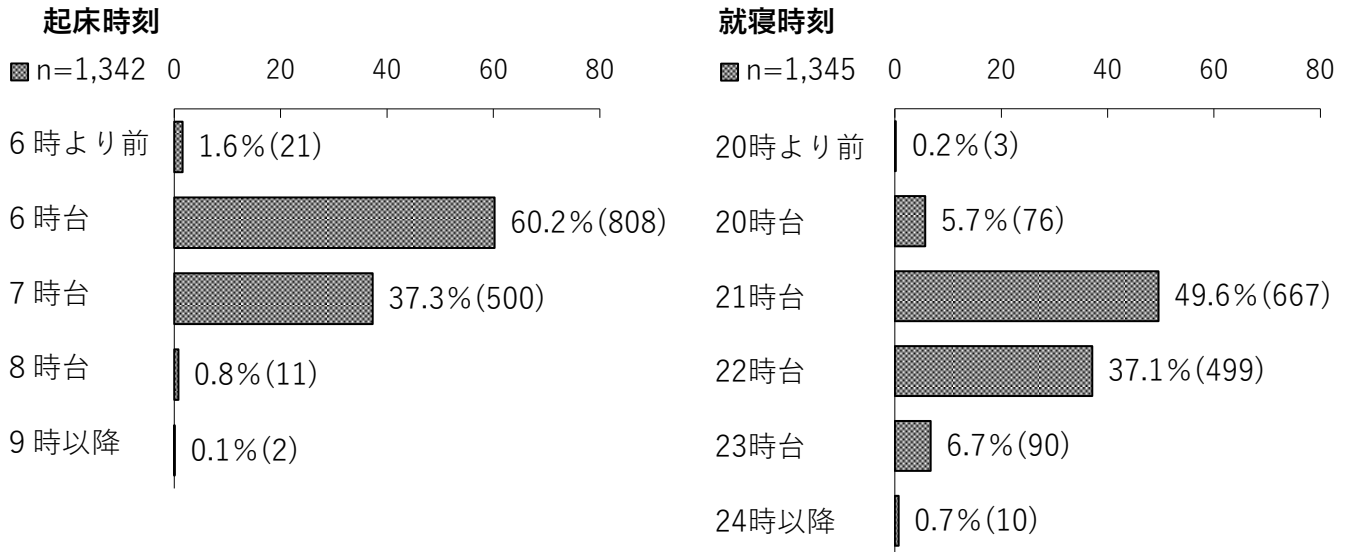


8 お子さんの生活リズムについて

問23 あて名のお子さんの平日の起床時刻・就寝時刻は何時ですか。〔数値回答〕

お子さんの平日の起床時刻は、「6時台」が60.2%で最も高く、「7時台」が37.3%、「6時より前」が1.6%が続いています。

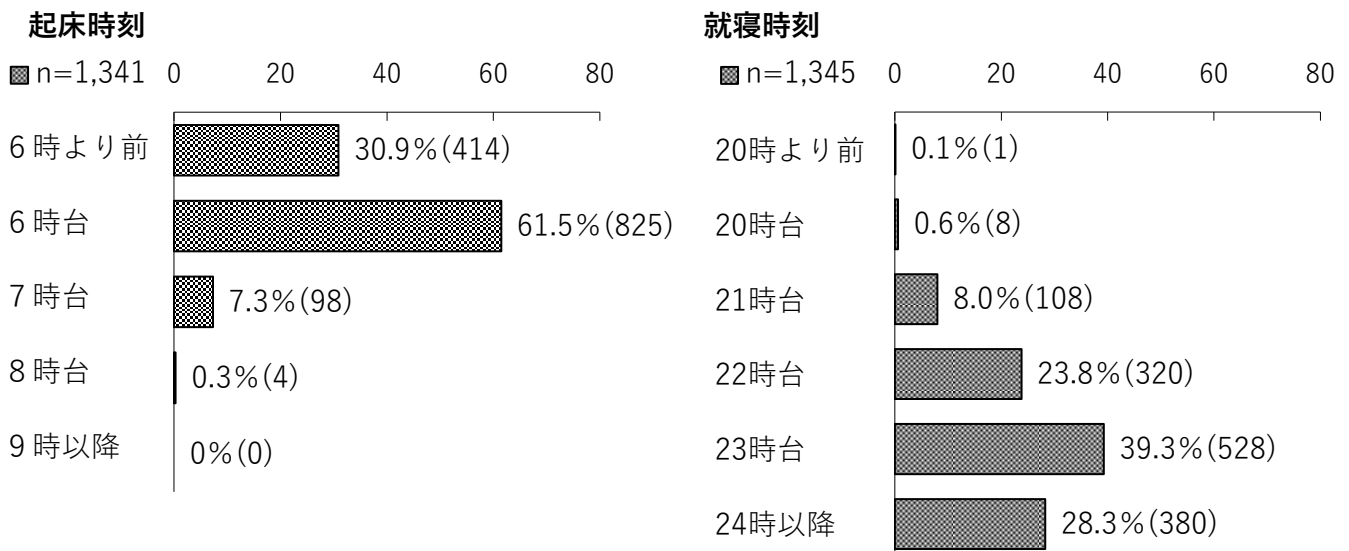
就寝時刻は、「21時台」が49.6%で最も高く、「22時台」が37.1%、「23時台」が6.7%が続いています。



問24 保護者の方の平日の起床時刻・就寝時刻は何時ですか。〔数値回答〕

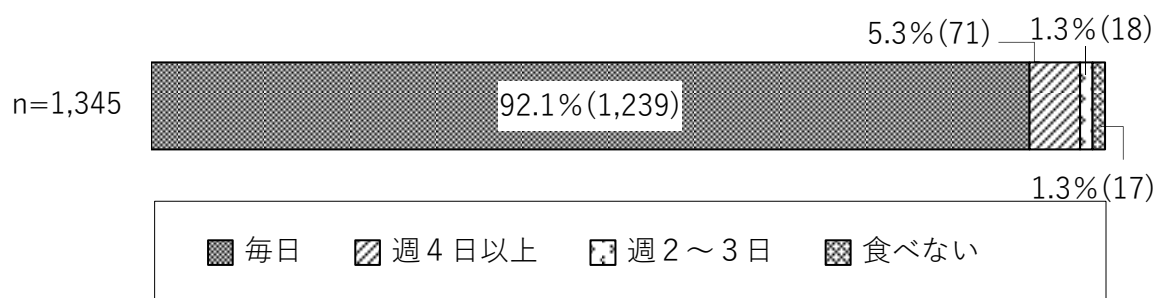
保護者の平日の起床時刻は、「6時台」が61.5%で最も高く、「6時より前」が30.9%、「7時台」が7.3%が続いています。

就寝時刻は、「23時台」が39.3%で最も高く、「24時以降」が28.3%、「22時台」が23.8%が続いています。



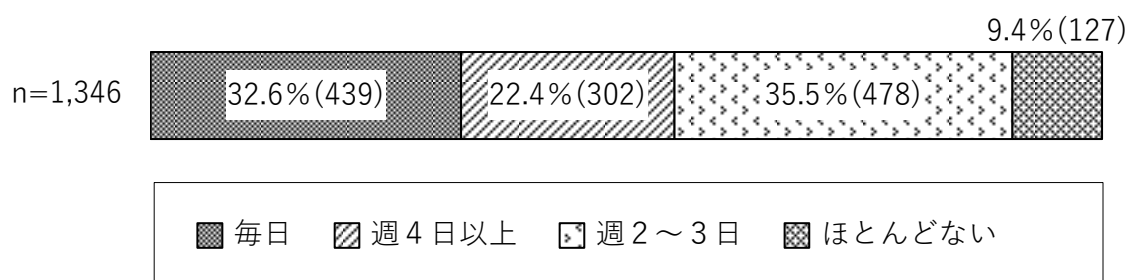
問25 あて名のお子さんは、1週間のうち何日朝食を食べますか。〔択一回答〕

お子さんの朝食の喫食頻度については、「毎日」が92.1%で最も高く、「週4日以上」が5.3%、「週2～3日」「食べない」が1.3%で続いています。



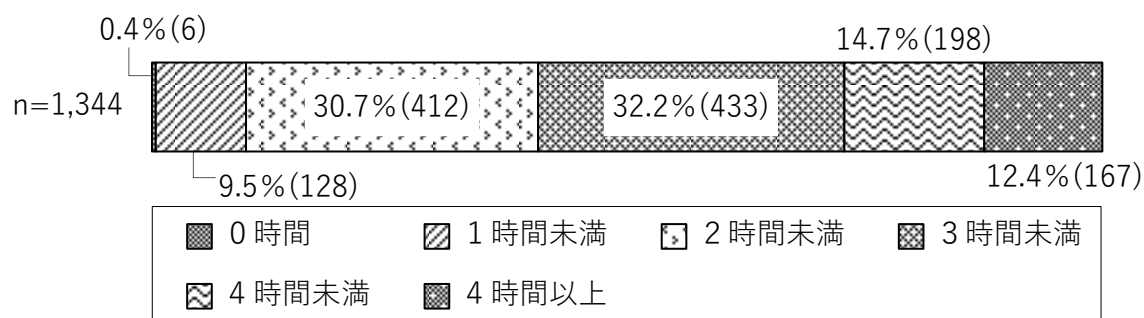
問26 家族そろって夕食を食べるのは、1週間のうち何日ですか。〔択一回答〕

家族そろっての夕食の喫食頻度については、「週2～3日」が35.5%で最も高く、「毎日」が32.6%、「週4日以上」が22.4%で続いています。



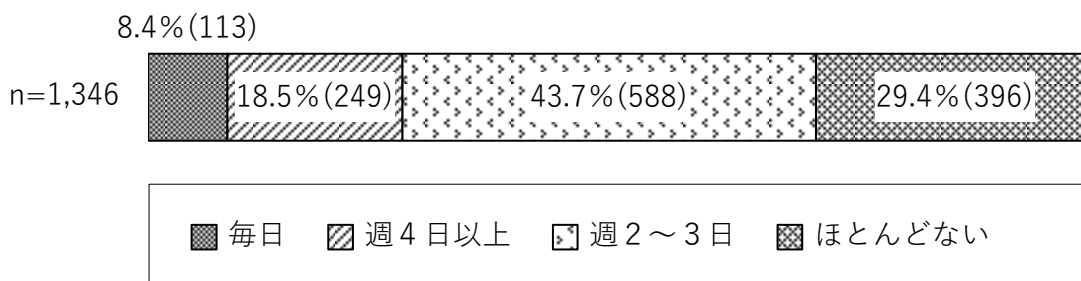
問27 あて名のお子さんは、メディア（テレビ・DVD・パソコン・タブレット・ゲーム機・スマートフォンなど）を1日に何時間視聴していますか。〔択一回答〕

お子さんのメディアの1日の視聴時間については、「3時間未満」が32.2%で最も高く、「2時間未満」が30.7%、「4時間未満」が14.7%で続いています。



問28 あて名のお子さんが学校以外で、1日30分以上の運動をするのは、1週間のうち何日ですか。〔択一回答〕

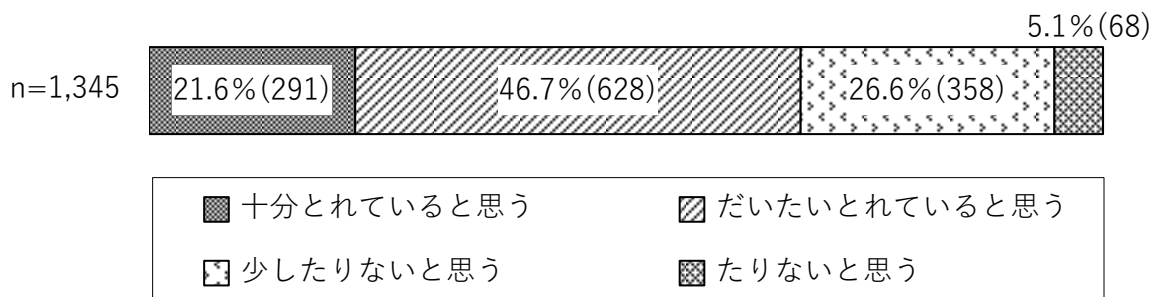
お子さんが学校以外で1日30分以上運動をする頻度については、「週2～3日」が43.7%で最も高く、「ほとんどない」が29.4%、「週4日以上」が18.5%で続いています。



問29 あて名のお子さんとの触れ合いについて、どう感じていますか。〔択一回答〕

お子さんとの触れ合いについては、「だいたいとれていると思う」が46.7%で最も高く、「十分とれていると思う」(21.6%)を合わせた『肯定的な回答』は68.3%となっています。

一方、「少したりないと思う」(26.6%)と「たりないと思う」(5.1%)を合わせた『否定的な回答』は31.7%となっています。



問30 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご記入ください。〔記述回答〕

※記述回答につき本報告書では省略。